

# 令和7年度入札契約改善推進事業報告会

日 時：令和8年3月19日（木）13時30分～14時30分

場 所：WEB配信（Microsoft Teams）

## 議 事 次 第

- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 1. 入札契約改善推進事業について  | 資料1 |
| 2. 令和7年度事業の取組結果    |     |
| ・新潟県胎内市における取組事例の紹介 | 資料2 |
| ・石川県珠洲市における取組事例の紹介 | 資料3 |
| 3. 令和8年度事業について     | 資料4 |

# 入札契約改善推進事業について

国土交通省 不動産・建設経済局  
建設業課 入札制度企画指導室  
令和8年3月19日

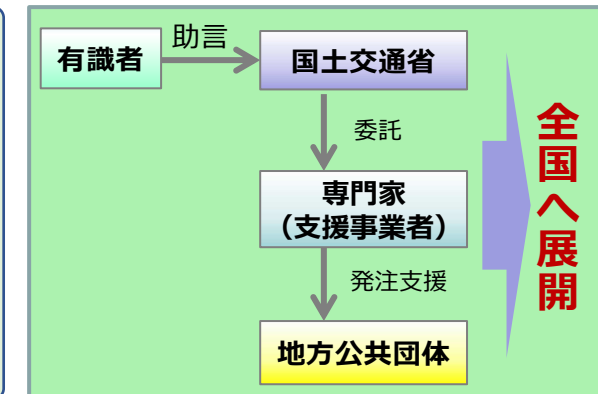
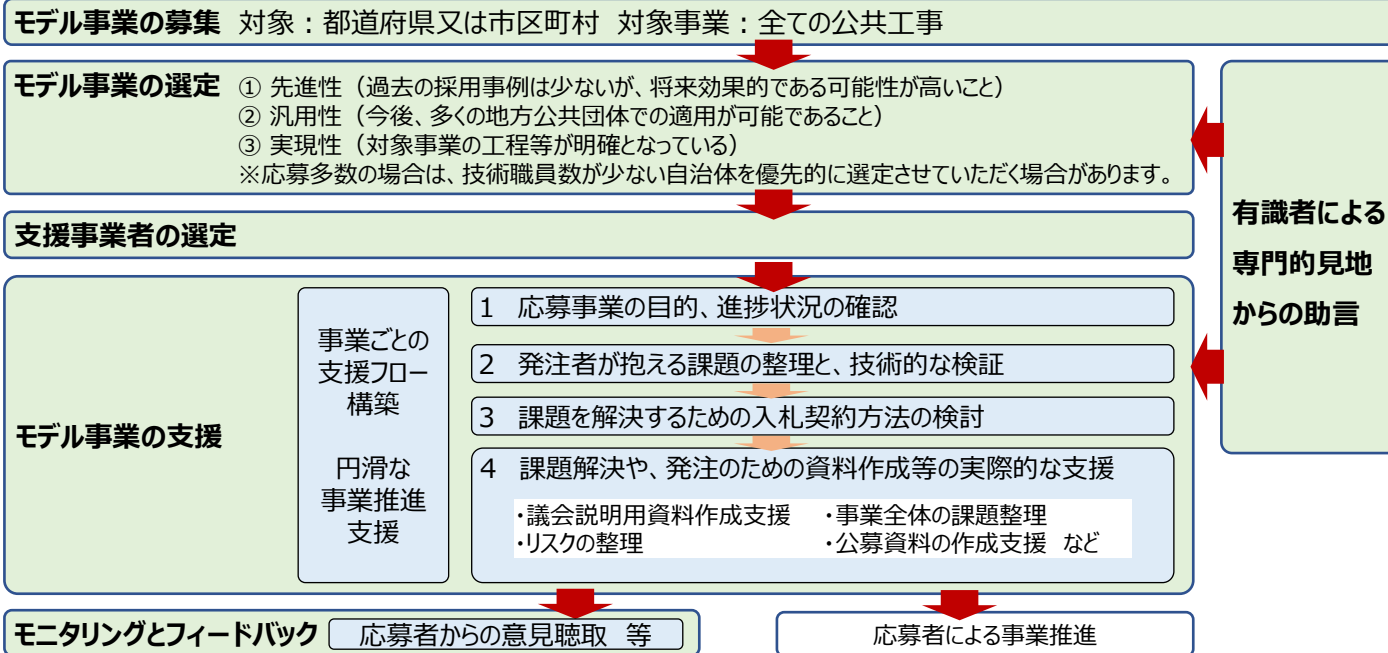
## 事業の目的

- 発注者である地方公共団体における多様な入札契約方式の導入・活用、入札契約制度の改善を支援
- 支援による成果を、他の地方公共団体に展開

## 事業のスキーム

- 有識者と国土交通省が連携し、新たな入札契約方式の導入を目指す地方公共団体が実施を計画している事業からモデルとなる事業を選定し、専門的知見を有する支援事業者を派遣
- 支援事業者による発注支援を通して得られた知見と成果を全国に展開（報告会の実施）

## 事業の運営フロー



# 令和7年度入札契約改善推進事業の概要

事業名称	生涯学習施設建設事業	令和6年能登半島地震の復旧工事の早急かつ着実な実施
支援事業者	明豊ファシリティワークス株式会社	株式会社建設技術研究所
対象団体	新潟県胎内市	石川県珠洲市
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○老朽化が進んだ中央公民館と図書館に替わる、<u>公民館機能、図書館機能、交流施設機能を複合的に備えた新しい生涯学習施設を整備</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○今後予定される<u>多種多様な大量の復旧工事に対し、「担い手不足」や「設計成果の不整合」等の課題を解決するための発注スキーム・入札契約の検討</u>を支援</li> </ul>
応募時の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○計画通りに工事発注・施設利用を開始するため、来年度以降の業務や工事入札時の不調・不落対策だけでなく、<u>想定外の工期の延長などの発生を防止</u>する必要</li> <li>○効率的な施設管理を目的とした指定管理者制度の導入を前提に、<u>事業の早い段階から施設管理運営者の関与</u>を実現する選定手法の検討が必要</li> <li>○図書館機能を持つ設計専門性の高い施設であり、設計者に要求する実績、提案内容等の明確な選定基準が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設毎（道路・下水・上水）の設計着手箇所にはばらつきがあり、<u>優先順位を決めた設計・施工</u>による事業の停滞防止が必要</li> <li>○県道の復旧事業や埋設物管理者との調整が未了であり、速やかな協議・調整が必要</li> <li>○施設毎（道路・上水・下水）に実施している<u>設計成果の不整合を解消し、効率的に工事を執行</u></li> <li>○R8年度以降復旧工事が最盛期を迎えるにあたり、市内・県内企業の手持ち工事量が飽和し余力がない中、全国企業が<u>参加意欲を持てる工事条件での案件形成</u>が必要</li> </ul>
事業のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>○他自治体における先行事例調査（発注方式、施設管理運営者の関与時期の確認 等）</li> <li>○<u>選定方式の整理と方向性確認</u>（事業背景・課題の整理、設計者、施工者選定方式の共有 等）</li> <li>○近年の物価上昇を考慮した事業費の算出・比較検討</li> <li>○<u>設計者、施設管理運営者へのサウンディング型市場調査・先行自治体へのアンケートの実施</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○CM業務発注の支援（<u>設計・施工の優先度の決定</u>、関係機関協議の支援、<u>設計成果の調整を行うための複数スキーム</u>の比較検討、<u>CM業務受注者へのシーズ調査</u> 等）</li> <li>○<u>複数施設の一括発注</u>の支援（対象施設と工区をまとめた工事の一括発注を検討しR8年度モデル工事を選定、<u>施工者へのシーズ調査</u> 等）</li> <li>○不調不落対策の検討</li> </ul>

※ 維持管理事業に該当する以外の事業は新設・改築事業

年度	自治体名	事業名	入札契約方式						
			設計施工分離	DB (設計・施工一括 発注方式)	技術提案・交渉方式		CM方式	維持管理 事業 ※	その他 補足
					技術協力・施工タイプ	設計交渉・施工タイプ			
H26	大仙市（秋田県）	除雪業務						●	地域維持型方式
	宮城県	除雪業務						●	地域維持型方式
	相模原市（神奈川県）	下水道管敷設事業		●					総合評価方式（高度技術提案型）
	新城市（愛知県）	新城市庁舎建設事業			●				
	大阪府	施設の軽微な補修事業						●	補修工事マニュアル、標準仕様
H27	水戸市（茨城県）	体育館建設事業			●		●		
	四日市市（三重県）	体育館建設事業			●		●		
	清瀬市（東京都）	新庁舎建設事業	●				●		
	府中市（東京都）	新庁舎建設事業	●				●		
	島田市（静岡県）	新病院建設事業	●				●		
H28	小田原市（神奈川県）	市民ホール建設事業				●	●		
	野洲市（滋賀県）	病院建設事業	●						
	中土佐町（高知県）	新庁舎等建設事業	●						
	高松市（香川県）	給食センター建設事業			●				
	善通寺市（香川県）	新庁舎建設事業	●	●			●		
H29	板橋区（東京都）	小中学校等空調設備一斉更新事業						●	機器支給、コストオン方式、設備更新事業
	上田市（長野県）	庁舎改修・改築事業		●	●		●		
	桜井市（奈良県）	新庁舎建設事業				●	●		
	徳島県・美波町（徳島県）※共同申請	大規模災害を想定した復旧・復興事前検討事業							各段階における入札契約方式の備え

※ 維持管理事業に該当する以外の事業は新設・改築事業

年度	自治体名	事業名	入札契約方式						維持管理 事業 ※	その他 補足
			設計施工分離	DB (設計・施工一括 発注方式)	技術提案・交渉方式		CM方式			
					技術協力・施工タイプ	設計交渉・施工タイプ				
H30	愛川町 (神奈川県)	施工時期等の平準化検討事業、地域の担い手確保対策検討事業							平準化施策、地域企業育成型発注	
	むつ市 (青森県)	道路除排雪に係る改善検討事業						●	効率化の提案	
	四万十市 (高知県)	文化複合施設整備事業	●							
	横須賀市 (神奈川県)	こども園整備事業		●			●			
H31	調布市 (東京都)	施工時期等の平準化事業							平準化の推進	
	渋谷区 (東京都)	猿樂橋架替に伴う擁壁等更新事業			●		●			
	四日市 (三重県)	近鉄四日市駅周辺等整備事業			●		●			
R2	入善町 (富山県)	海洋深層水取水設備整備事業				●	●			
R3	岡山県	公共工事入札契約改善勉強会							県内市町村参加による勉強会の開催	
	葛城市 (奈良県)	入札契約適正化の検討							入札契約適正化全般の改善検討	
R4	中富良野町 (北海道)	中富良野小・中学校改築事業、入札契約制度改善	●						入札契約適正化全般の改善検討	
	柏崎市 (新潟県)	用途廃止公共建築物解体事業							標準モデル案の作成	
	津南町 (新潟県)	津南町立ひまわり保育園増築事業	●				●			

※ 維持管理事業に該当する以外の事業は新設・改築事業

年度	自治体名	事業名	入札契約方式						維持管理 事業 ※	その他 補足
			設計施工分離	DB (設計・施工一括 発注方式)	技術提案・交渉方式		CM方式			
					技術協力・施工タイプ	設計交渉・施工タイプ				
R5	大和高田市（奈良県）	大和高田市立病院建設事業							整備パターンごとの各 入札契約方式の特性 整理	
	沖縄県	橋梁補修事業、電線共同溝事業			●		●			
R6	豊橋市（愛知県）	科学教育施設整備事業	●							
	上田市（長野県）	道路維持管理の包括的民間委託事業						●	包括的維持管理業務	
	伊万里市（佐賀県）	包括的維持管理業務モデル事業						●	包括的維持管理業務	
R7	胎内市（新潟県）	生涯学習施設建設事業	●							
	珠洲市（石川県）	令和6年能登半島地震の復旧工事の早急かつ着実な実施	●				●			

# 令和7年度入札契約改善推進事業 (新潟県胎内市における入札契約改善推進事業)

令和8年3月19日

支援事業者：明豊ファシリティワークス株式会社

## 胎内市からの支援依頼

- 施設の利用開始時期が決定していることから、入札不調等による事業スケジュール遅延を防止したい
- 指定管理者制度の導入を予定しており、施設運営管理者の意見を設計段階から取り入れたい

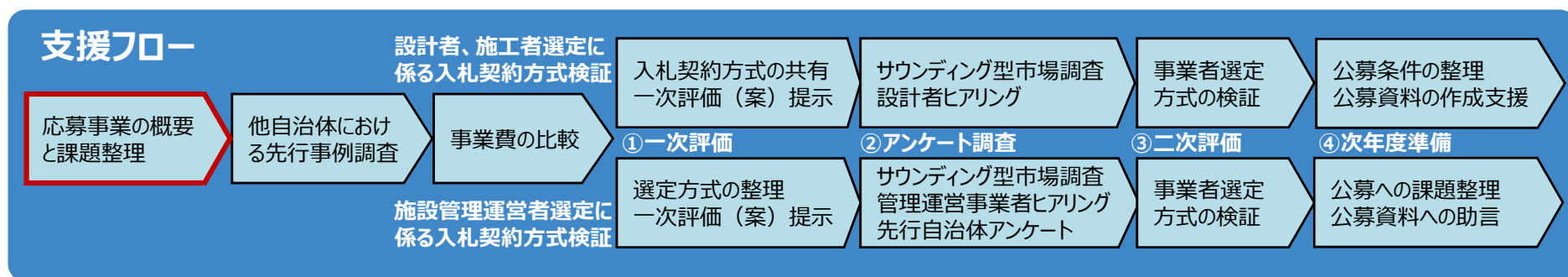
## 支援範囲

事業概要整理	<b>1. 応募事業の概要と課題整理</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業規模、事業内容の把握・胎内市の事業背景、課題の整理</li> <li>・支援フローの決定</li> </ul>	
事例調査	<b>2. 他自治体における先行事例調査</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発注方式、施設管理運営者の関与時期の確認</li> <li>・昨今の図書館用途建設費の調査</li> </ul>	
コスト比較	<b>3. 事業費の比較</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アロケーション表による事業費の抜け漏れ確認</li> <li>・胎内市算出事業費、他市事業費との比較</li> </ul>	
	<b>4. 設計者、施工者選定に係る入札契約方式検証</b>	<b>5. 施設管理運営者選定に係る入札契約方式検証</b>
一次評価	①一次評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札契約方式の共有</li> <li>・一次評価（案）の提示</li> </ul>	①一次評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>・選定方式の整理</li> <li>・一次評価（案）の提示</li> </ul>
アンケート調査	②アンケート調査 <ul style="list-style-type: none"> <li>・サウンディング型市場調査</li> <li>・設計者ヒアリング</li> </ul>	②アンケート調査 <ul style="list-style-type: none"> <li>・サウンディング型市場調査</li> <li>・管理運営事業者ヒアリング</li> <li>・先進自治体アンケート</li> </ul>
二次評価	③二次評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者選定方式の検証</li> </ul>	③二次評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者選定方式の検証</li> </ul>
次年度準備	④次年度準備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・公募条件の整理</li> <li>・公募資料の作成支援</li> </ul>	④次年度準備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・公募への課題整理</li> <li>・公募資料への助言</li> </ul>

次年度以降、発注者にて事業推進

## 新潟県胎内市における入札契約改善推進事業

# 1. 応募事業の概要と課題整理



事業名称	胎内市生涯学習施設建設事業
事業規模	事業費：45億円 延床面積：3,500㎡程度
事業目的	① 建設から60年以上経過し老朽化が進んだ中央公民館（1960年建設）と図書館（1958年建設）の機能と新たに交流施設機能を複合的に備えた新しい生涯学習施設を整備する ② 新しい生涯学習施設は、公民館機能、図書館機能、交流施設機能の3つの機能をもつ複合施設となることで、子どもから高齢者まで誰もが気軽に集い、多様な目的で利用できる施設の実現を図る ③ 防災機能強化、ユニバーサルデザインの採用、ICT環境の整備・充実を進め、全体的な機能向上を図る
市としての課題認識	① 令和8年度以降の業務や工事入札時の不調・不落対策の他、施設の利用開始時期がずれ込むような、想定外の工期の延長などの発生を防止する必要がある ② 従来に比べて施設全体の効果的な活用を期待しており、施設管理の委託先となる施設管理運営者の意見を収集した結果を設計段階から取り込めるような手法を検証する必要がある
事業完了予定	令和11年度末
現在のステータス	令和7年4月基本計画（案）の公表（パブリックコメント募集）、令和7年10月基本計画（修正案）の公表（パブリックコメント募集）
今後のスケジュール	令和8年度当初基本設計開始 令和10年度～令和11年度 工事
発注スキーム	設計・施工分離発注方式

## ■これまでの経緯

平成29年12月～令和元年6月	庁内検討プロジェクトチームでの検討
令和元年8月～令和4年3月	胎内市生涯学習施設整備検討委員会「基本構想（案）の検討」
令和5年3月	胎内市生涯学習施設整備基本構想の策定
令和5年3月～令和6年12月	PPP/PFIの導入検討（不採用）
令和7年3月	胎内市生涯学習施設整備基本計画（案）の策定

## ■事業工程

年度	R6年度	R7年度												R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
胎内市事業工程	基本計画策定	▼基本計画（案）			事業費概算算定	事業費修正	設計費予算修正	▼全体事業費決定			▼基本計画確定			基本実施設計	共用開始	建設工事		
		方針検討・ヒアリング		プロポーザル仕様書等内容検討		プロポーザル準備			施設管理運営者協力業務									
支援業務工程		課題整理	地域の实情に併せた検討支援			次年度の円滑な事業推進準備支援												
		事例調査	方針検討確認	コスト検証・アンケート調査		選定方針の決定			次年度準備									

## 胎内市としての課題認識の整理

- 施設の利用開始時期が決定していることから、入札不調等による**事業スケジュール遅延を防止したい**
  - 事業背景、工事難易度、事業者関心度等を踏まえ、選定方式の検討が必要
  - 事業費の不足、事業推進に必要なとなる事業費等に関する検証が必要
- **指定管理者制度の導入を予定しており、施設運営管理者の意見を設計段階から取り入れたい**
  - 施設運営管理者の意見を設計段階から取り入れるための事業者選定手法の検討が必要
  - 施設運営管理者を早期から関与させる場合の課題の整理が必要

## 支援フローの検討

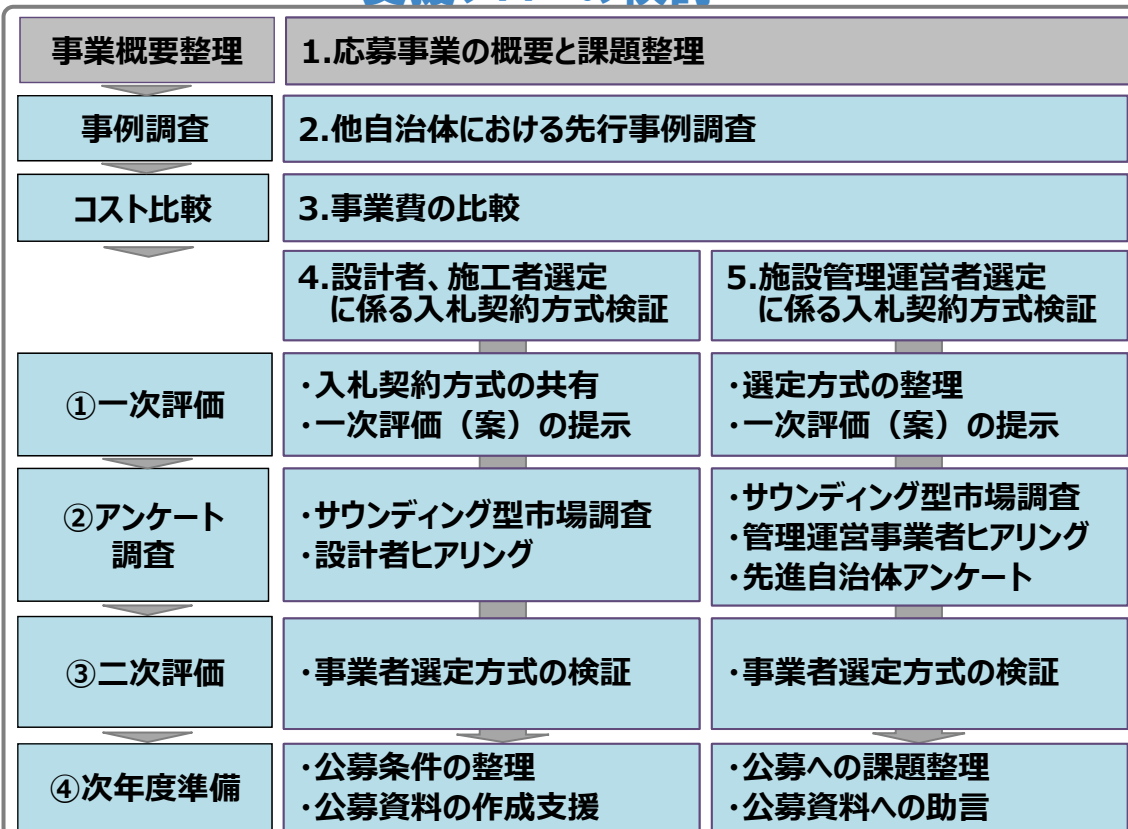
### 入札契約方式の要求事項、課題を整理

「事業背景」による要求事項の整理

「設計・施工の難易度」による要求事項の整理

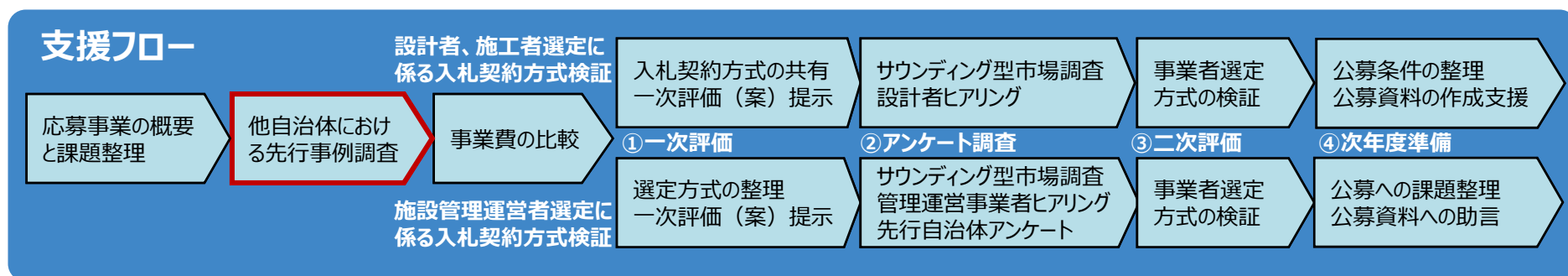
分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項																																																		
1. 仕様・設計の確定度	<input type="checkbox"/> 図書館機能・公民館機能は専門性が高い。 <input type="checkbox"/> 設計・施設管理それぞれへの要求が重複しないように整理する。 <input type="checkbox"/> 子育て世代にターゲットに施設機能を充実させる。 <input type="checkbox"/> 必要とされる機能は基本構想で示されている。 <input type="checkbox"/> 自然の中古い敷地を活用し計画する。 <input type="checkbox"/> 取付道路の仕様等を整理する。	++	<input type="checkbox"/> 一定の設計実績を持つ事業者の選定 <input type="checkbox"/> 施設管理委託者と設計委託者の役割、関わり方などを踏まえた契約方式の検討 <input type="checkbox"/> ランドスケープデザインの実装を望む必要																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1. スケジュール上の制約度</td> <td> <input type="checkbox"/> 令和11年度中の開業予定を公表している。  <input type="checkbox"/> 国費を活用するため、申請・交付決定のタイミングを考慮すると、最も早く事業着手のための発注が可能となるのは、令和8年度からとなり、設計・工事・開業準備を令和8年度～令和11年度までの4年度で完了する必要がある。  <input type="checkbox"/> 議決を済ませ、速やかな入札が複数必要。別紙行程表を参照。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 竣工遅延リスクの最小化  <input type="checkbox"/> 国費、起債、議会議決等のタイミングを考慮したスケジュール検討  <input type="checkbox"/> 不調、不落による遅延リスクの回避                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">2. 財政上の制約度</td> <td> <input type="checkbox"/> 国費：（第2世代交付金（地方創生型））の活用を想定。施設建設は拠点整備事業、取付道路はインフラ整備事業を予定。  <input type="checkbox"/> 起債：【新しい地方経済推進事業債】を想定。集約施設の個別計画を、令和8年の9月末までに策定する必要がある。                      ※現状四期債は令和8年度までとされており、令和9年度以降継続するかは未定  <input type="checkbox"/> 予算：基本計画（案）にて事業費4.5億円程度と公表済み。社会情勢の変化により、変動する可能性があり、公表した事業費は最大値であり、削減に努めると、基本計画（案）にて説明している。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 社会情勢を踏まえ、事業費増のリスクの最小化  <input type="checkbox"/> 事業費圧縮効果                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">3. 施工の制約度</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計委託・基本設計・実施設計を一括でプロポーザルにて決定する。施設管理委託のプロポーザル同時に行うため、要求内容について対応を検討する必要がある。  <input type="checkbox"/> 施設管理委託：プロポーザルにて決定する。基本設計時より参加してもらうため、計画策定委託の業務と指定管理業務委託の契約費あり。内容・契約料、十分な検討が必要。  <input type="checkbox"/> 工事：地域の業者が参加する限り、一般競争入札とする。  <input type="checkbox"/> CM：必要と認められる限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。                      その他：備品・図書システム等は別項で一般競争入札とする。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> サウンディング型市場調査を踏まえた方式決定  <input type="checkbox"/> 施設管理委託者と設計委託者の役割、関わり方契約方式の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理委託に関しては、自治体上でのリスク軽減と方式の検討  <input type="checkbox"/> 参加企業の確保対策の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">4. 工事価格の確定度</td> <td> <input type="checkbox"/> 基本計画（案）策定に伴う（ブリックコメント等）を現在実施中。（6月17日まで）  <input type="checkbox"/> プロポーザルの選定委員には市民団体の代表など市民にも関わっていただく必要がある。  <input type="checkbox"/> 基本設計時に、意見を原市民団体等の選定についても、プロポーザル期に検討する必要がある。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 市民団体等への開取付、説明会の開催方法・時期の検討  <input type="checkbox"/> 市民団体の代表等の審査委員の選定の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。  <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。  <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。  <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table> </td></tr></tbody></table></td></tr></tbody></table></td></tr></tbody></table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	1. スケジュール上の制約度	<input type="checkbox"/> 令和11年度中の開業予定を公表している。 <input type="checkbox"/> 国費を活用するため、申請・交付決定のタイミングを考慮すると、最も早く事業着手のための発注が可能となるのは、令和8年度からとなり、設計・工事・開業準備を令和8年度～令和11年度までの4年度で完了する必要がある。 <input type="checkbox"/> 議決を済ませ、速やかな入札が複数必要。別紙行程表を参照。	++ 高い	<input type="checkbox"/> 竣工遅延リスクの最小化 <input type="checkbox"/> 国費、起債、議会議決等のタイミングを考慮したスケジュール検討 <input type="checkbox"/> 不調、不落による遅延リスクの回避	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">2. 財政上の制約度</td> <td> <input type="checkbox"/> 国費：（第2世代交付金（地方創生型））の活用を想定。施設建設は拠点整備事業、取付道路はインフラ整備事業を予定。  <input type="checkbox"/> 起債：【新しい地方経済推進事業債】を想定。集約施設の個別計画を、令和8年の9月末までに策定する必要がある。                      ※現状四期債は令和8年度までとされており、令和9年度以降継続するかは未定  <input type="checkbox"/> 予算：基本計画（案）にて事業費4.5億円程度と公表済み。社会情勢の変化により、変動する可能性があり、公表した事業費は最大値であり、削減に努めると、基本計画（案）にて説明している。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 社会情勢を踏まえ、事業費増のリスクの最小化  <input type="checkbox"/> 事業費圧縮効果                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">3. 施工の制約度</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計委託・基本設計・実施設計を一括でプロポーザルにて決定する。施設管理委託のプロポーザル同時に行うため、要求内容について対応を検討する必要がある。  <input type="checkbox"/> 施設管理委託：プロポーザルにて決定する。基本設計時より参加してもらうため、計画策定委託の業務と指定管理業務委託の契約費あり。内容・契約料、十分な検討が必要。  <input type="checkbox"/> 工事：地域の業者が参加する限り、一般競争入札とする。  <input type="checkbox"/> CM：必要と認められる限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。                      その他：備品・図書システム等は別項で一般競争入札とする。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> サウンディング型市場調査を踏まえた方式決定  <input type="checkbox"/> 施設管理委託者と設計委託者の役割、関わり方契約方式の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理委託に関しては、自治体上でのリスク軽減と方式の検討  <input type="checkbox"/> 参加企業の確保対策の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">4. 工事価格の確定度</td> <td> <input type="checkbox"/> 基本計画（案）策定に伴う（ブリックコメント等）を現在実施中。（6月17日まで）  <input type="checkbox"/> プロポーザルの選定委員には市民団体の代表など市民にも関わっていただく必要がある。  <input type="checkbox"/> 基本設計時に、意見を原市民団体等の選定についても、プロポーザル期に検討する必要がある。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 市民団体等への開取付、説明会の開催方法・時期の検討  <input type="checkbox"/> 市民団体の代表等の審査委員の選定の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。  <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。  <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。  <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table> </td></tr></tbody></table></td></tr></tbody></table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	2. 財政上の制約度	<input type="checkbox"/> 国費：（第2世代交付金（地方創生型））の活用を想定。施設建設は拠点整備事業、取付道路はインフラ整備事業を予定。 <input type="checkbox"/> 起債：【新しい地方経済推進事業債】を想定。集約施設の個別計画を、令和8年の9月末までに策定する必要がある。 ※現状四期債は令和8年度までとされており、令和9年度以降継続するかは未定 <input type="checkbox"/> 予算：基本計画（案）にて事業費4.5億円程度と公表済み。社会情勢の変化により、変動する可能性があり、公表した事業費は最大値であり、削減に努めると、基本計画（案）にて説明している。	++ 高い	<input type="checkbox"/> 社会情勢を踏まえ、事業費増のリスクの最小化 <input type="checkbox"/> 事業費圧縮効果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">3. 施工の制約度</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計委託・基本設計・実施設計を一括でプロポーザルにて決定する。施設管理委託のプロポーザル同時に行うため、要求内容について対応を検討する必要がある。  <input type="checkbox"/> 施設管理委託：プロポーザルにて決定する。基本設計時より参加してもらうため、計画策定委託の業務と指定管理業務委託の契約費あり。内容・契約料、十分な検討が必要。  <input type="checkbox"/> 工事：地域の業者が参加する限り、一般競争入札とする。  <input type="checkbox"/> CM：必要と認められる限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。                      その他：備品・図書システム等は別項で一般競争入札とする。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> サウンディング型市場調査を踏まえた方式決定  <input type="checkbox"/> 施設管理委託者と設計委託者の役割、関わり方契約方式の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理委託に関しては、自治体上でのリスク軽減と方式の検討  <input type="checkbox"/> 参加企業の確保対策の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">4. 工事価格の確定度</td> <td> <input type="checkbox"/> 基本計画（案）策定に伴う（ブリックコメント等）を現在実施中。（6月17日まで）  <input type="checkbox"/> プロポーザルの選定委員には市民団体の代表など市民にも関わっていただく必要がある。  <input type="checkbox"/> 基本設計時に、意見を原市民団体等の選定についても、プロポーザル期に検討する必要がある。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 市民団体等への開取付、説明会の開催方法・時期の検討  <input type="checkbox"/> 市民団体の代表等の審査委員の選定の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。  <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。  <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。  <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table> </td></tr></tbody></table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	3. 施工の制約度	<input type="checkbox"/> 施設設計委託・基本設計・実施設計を一括でプロポーザルにて決定する。施設管理委託のプロポーザル同時に行うため、要求内容について対応を検討する必要がある。 <input type="checkbox"/> 施設管理委託：プロポーザルにて決定する。基本設計時より参加してもらうため、計画策定委託の業務と指定管理業務委託の契約費あり。内容・契約料、十分な検討が必要。 <input type="checkbox"/> 工事：地域の業者が参加する限り、一般競争入札とする。 <input type="checkbox"/> CM：必要と認められる限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。 その他：備品・図書システム等は別項で一般競争入札とする。	++ 高い	<input type="checkbox"/> サウンディング型市場調査を踏まえた方式決定 <input type="checkbox"/> 施設管理委託者と設計委託者の役割、関わり方契約方式の検討 <input type="checkbox"/> 施設管理委託に関しては、自治体上でのリスク軽減と方式の検討 <input type="checkbox"/> 参加企業の確保対策の検討	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">4. 工事価格の確定度</td> <td> <input type="checkbox"/> 基本計画（案）策定に伴う（ブリックコメント等）を現在実施中。（6月17日まで）  <input type="checkbox"/> プロポーザルの選定委員には市民団体の代表など市民にも関わっていただく必要がある。  <input type="checkbox"/> 基本設計時に、意見を原市民団体等の選定についても、プロポーザル期に検討する必要がある。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 市民団体等への開取付、説明会の開催方法・時期の検討  <input type="checkbox"/> 市民団体の代表等の審査委員の選定の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。  <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。  <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。  <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	4. 工事価格の確定度	<input type="checkbox"/> 基本計画（案）策定に伴う（ブリックコメント等）を現在実施中。（6月17日まで） <input type="checkbox"/> プロポーザルの選定委員には市民団体の代表など市民にも関わっていただく必要がある。 <input type="checkbox"/> 基本設計時に、意見を原市民団体等の選定についても、プロポーザル期に検討する必要がある。	++ 高い	<input type="checkbox"/> 市民団体等への開取付、説明会の開催方法・時期の検討 <input type="checkbox"/> 市民団体の代表等の審査委員の選定の検討	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。  <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。  <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。  <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性	<input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。 <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。 <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。 <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。	++ 高い	<input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討 <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討 <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	6. 品質の確保	<input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。 <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。	± 一般
分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項																																																		
1. スケジュール上の制約度	<input type="checkbox"/> 令和11年度中の開業予定を公表している。 <input type="checkbox"/> 国費を活用するため、申請・交付決定のタイミングを考慮すると、最も早く事業着手のための発注が可能となるのは、令和8年度からとなり、設計・工事・開業準備を令和8年度～令和11年度までの4年度で完了する必要がある。 <input type="checkbox"/> 議決を済ませ、速やかな入札が複数必要。別紙行程表を参照。	++ 高い	<input type="checkbox"/> 竣工遅延リスクの最小化 <input type="checkbox"/> 国費、起債、議会議決等のタイミングを考慮したスケジュール検討 <input type="checkbox"/> 不調、不落による遅延リスクの回避																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">2. 財政上の制約度</td> <td> <input type="checkbox"/> 国費：（第2世代交付金（地方創生型））の活用を想定。施設建設は拠点整備事業、取付道路はインフラ整備事業を予定。  <input type="checkbox"/> 起債：【新しい地方経済推進事業債】を想定。集約施設の個別計画を、令和8年の9月末までに策定する必要がある。                      ※現状四期債は令和8年度までとされており、令和9年度以降継続するかは未定  <input type="checkbox"/> 予算：基本計画（案）にて事業費4.5億円程度と公表済み。社会情勢の変化により、変動する可能性があり、公表した事業費は最大値であり、削減に努めると、基本計画（案）にて説明している。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 社会情勢を踏まえ、事業費増のリスクの最小化  <input type="checkbox"/> 事業費圧縮効果                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">3. 施工の制約度</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計委託・基本設計・実施設計を一括でプロポーザルにて決定する。施設管理委託のプロポーザル同時に行うため、要求内容について対応を検討する必要がある。  <input type="checkbox"/> 施設管理委託：プロポーザルにて決定する。基本設計時より参加してもらうため、計画策定委託の業務と指定管理業務委託の契約費あり。内容・契約料、十分な検討が必要。  <input type="checkbox"/> 工事：地域の業者が参加する限り、一般競争入札とする。  <input type="checkbox"/> CM：必要と認められる限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。                      その他：備品・図書システム等は別項で一般競争入札とする。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> サウンディング型市場調査を踏まえた方式決定  <input type="checkbox"/> 施設管理委託者と設計委託者の役割、関わり方契約方式の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理委託に関しては、自治体上でのリスク軽減と方式の検討  <input type="checkbox"/> 参加企業の確保対策の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">4. 工事価格の確定度</td> <td> <input type="checkbox"/> 基本計画（案）策定に伴う（ブリックコメント等）を現在実施中。（6月17日まで）  <input type="checkbox"/> プロポーザルの選定委員には市民団体の代表など市民にも関わっていただく必要がある。  <input type="checkbox"/> 基本設計時に、意見を原市民団体等の選定についても、プロポーザル期に検討する必要がある。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 市民団体等への開取付、説明会の開催方法・時期の検討  <input type="checkbox"/> 市民団体の代表等の審査委員の選定の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。  <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。  <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。  <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table> </td></tr></tbody></table></td></tr></tbody></table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	2. 財政上の制約度	<input type="checkbox"/> 国費：（第2世代交付金（地方創生型））の活用を想定。施設建設は拠点整備事業、取付道路はインフラ整備事業を予定。 <input type="checkbox"/> 起債：【新しい地方経済推進事業債】を想定。集約施設の個別計画を、令和8年の9月末までに策定する必要がある。 ※現状四期債は令和8年度までとされており、令和9年度以降継続するかは未定 <input type="checkbox"/> 予算：基本計画（案）にて事業費4.5億円程度と公表済み。社会情勢の変化により、変動する可能性があり、公表した事業費は最大値であり、削減に努めると、基本計画（案）にて説明している。	++ 高い	<input type="checkbox"/> 社会情勢を踏まえ、事業費増のリスクの最小化 <input type="checkbox"/> 事業費圧縮効果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">3. 施工の制約度</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計委託・基本設計・実施設計を一括でプロポーザルにて決定する。施設管理委託のプロポーザル同時に行うため、要求内容について対応を検討する必要がある。  <input type="checkbox"/> 施設管理委託：プロポーザルにて決定する。基本設計時より参加してもらうため、計画策定委託の業務と指定管理業務委託の契約費あり。内容・契約料、十分な検討が必要。  <input type="checkbox"/> 工事：地域の業者が参加する限り、一般競争入札とする。  <input type="checkbox"/> CM：必要と認められる限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。                      その他：備品・図書システム等は別項で一般競争入札とする。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> サウンディング型市場調査を踏まえた方式決定  <input type="checkbox"/> 施設管理委託者と設計委託者の役割、関わり方契約方式の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理委託に関しては、自治体上でのリスク軽減と方式の検討  <input type="checkbox"/> 参加企業の確保対策の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">4. 工事価格の確定度</td> <td> <input type="checkbox"/> 基本計画（案）策定に伴う（ブリックコメント等）を現在実施中。（6月17日まで）  <input type="checkbox"/> プロポーザルの選定委員には市民団体の代表など市民にも関わっていただく必要がある。  <input type="checkbox"/> 基本設計時に、意見を原市民団体等の選定についても、プロポーザル期に検討する必要がある。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 市民団体等への開取付、説明会の開催方法・時期の検討  <input type="checkbox"/> 市民団体の代表等の審査委員の選定の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。  <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。  <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。  <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table> </td></tr></tbody></table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	3. 施工の制約度	<input type="checkbox"/> 施設設計委託・基本設計・実施設計を一括でプロポーザルにて決定する。施設管理委託のプロポーザル同時に行うため、要求内容について対応を検討する必要がある。 <input type="checkbox"/> 施設管理委託：プロポーザルにて決定する。基本設計時より参加してもらうため、計画策定委託の業務と指定管理業務委託の契約費あり。内容・契約料、十分な検討が必要。 <input type="checkbox"/> 工事：地域の業者が参加する限り、一般競争入札とする。 <input type="checkbox"/> CM：必要と認められる限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。 その他：備品・図書システム等は別項で一般競争入札とする。	++ 高い	<input type="checkbox"/> サウンディング型市場調査を踏まえた方式決定 <input type="checkbox"/> 施設管理委託者と設計委託者の役割、関わり方契約方式の検討 <input type="checkbox"/> 施設管理委託に関しては、自治体上でのリスク軽減と方式の検討 <input type="checkbox"/> 参加企業の確保対策の検討	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">4. 工事価格の確定度</td> <td> <input type="checkbox"/> 基本計画（案）策定に伴う（ブリックコメント等）を現在実施中。（6月17日まで）  <input type="checkbox"/> プロポーザルの選定委員には市民団体の代表など市民にも関わっていただく必要がある。  <input type="checkbox"/> 基本設計時に、意見を原市民団体等の選定についても、プロポーザル期に検討する必要がある。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 市民団体等への開取付、説明会の開催方法・時期の検討  <input type="checkbox"/> 市民団体の代表等の審査委員の選定の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。  <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。  <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。  <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	4. 工事価格の確定度	<input type="checkbox"/> 基本計画（案）策定に伴う（ブリックコメント等）を現在実施中。（6月17日まで） <input type="checkbox"/> プロポーザルの選定委員には市民団体の代表など市民にも関わっていただく必要がある。 <input type="checkbox"/> 基本設計時に、意見を原市民団体等の選定についても、プロポーザル期に検討する必要がある。	++ 高い	<input type="checkbox"/> 市民団体等への開取付、説明会の開催方法・時期の検討 <input type="checkbox"/> 市民団体の代表等の審査委員の選定の検討	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。  <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。  <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。  <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性	<input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。 <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。 <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。 <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。	++ 高い	<input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討 <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討 <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	6. 品質の確保	<input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。 <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。	± 一般	<input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討 <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要								
分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項																																																		
2. 財政上の制約度	<input type="checkbox"/> 国費：（第2世代交付金（地方創生型））の活用を想定。施設建設は拠点整備事業、取付道路はインフラ整備事業を予定。 <input type="checkbox"/> 起債：【新しい地方経済推進事業債】を想定。集約施設の個別計画を、令和8年の9月末までに策定する必要がある。 ※現状四期債は令和8年度までとされており、令和9年度以降継続するかは未定 <input type="checkbox"/> 予算：基本計画（案）にて事業費4.5億円程度と公表済み。社会情勢の変化により、変動する可能性があり、公表した事業費は最大値であり、削減に努めると、基本計画（案）にて説明している。	++ 高い	<input type="checkbox"/> 社会情勢を踏まえ、事業費増のリスクの最小化 <input type="checkbox"/> 事業費圧縮効果																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">3. 施工の制約度</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計委託・基本設計・実施設計を一括でプロポーザルにて決定する。施設管理委託のプロポーザル同時に行うため、要求内容について対応を検討する必要がある。  <input type="checkbox"/> 施設管理委託：プロポーザルにて決定する。基本設計時より参加してもらうため、計画策定委託の業務と指定管理業務委託の契約費あり。内容・契約料、十分な検討が必要。  <input type="checkbox"/> 工事：地域の業者が参加する限り、一般競争入札とする。  <input type="checkbox"/> CM：必要と認められる限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。                      その他：備品・図書システム等は別項で一般競争入札とする。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> サウンディング型市場調査を踏まえた方式決定  <input type="checkbox"/> 施設管理委託者と設計委託者の役割、関わり方契約方式の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理委託に関しては、自治体上でのリスク軽減と方式の検討  <input type="checkbox"/> 参加企業の確保対策の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">4. 工事価格の確定度</td> <td> <input type="checkbox"/> 基本計画（案）策定に伴う（ブリックコメント等）を現在実施中。（6月17日まで）  <input type="checkbox"/> プロポーザルの選定委員には市民団体の代表など市民にも関わっていただく必要がある。  <input type="checkbox"/> 基本設計時に、意見を原市民団体等の選定についても、プロポーザル期に検討する必要がある。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 市民団体等への開取付、説明会の開催方法・時期の検討  <input type="checkbox"/> 市民団体の代表等の審査委員の選定の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。  <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。  <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。  <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table> </td></tr></tbody></table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	3. 施工の制約度	<input type="checkbox"/> 施設設計委託・基本設計・実施設計を一括でプロポーザルにて決定する。施設管理委託のプロポーザル同時に行うため、要求内容について対応を検討する必要がある。 <input type="checkbox"/> 施設管理委託：プロポーザルにて決定する。基本設計時より参加してもらうため、計画策定委託の業務と指定管理業務委託の契約費あり。内容・契約料、十分な検討が必要。 <input type="checkbox"/> 工事：地域の業者が参加する限り、一般競争入札とする。 <input type="checkbox"/> CM：必要と認められる限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。 その他：備品・図書システム等は別項で一般競争入札とする。	++ 高い	<input type="checkbox"/> サウンディング型市場調査を踏まえた方式決定 <input type="checkbox"/> 施設管理委託者と設計委託者の役割、関わり方契約方式の検討 <input type="checkbox"/> 施設管理委託に関しては、自治体上でのリスク軽減と方式の検討 <input type="checkbox"/> 参加企業の確保対策の検討	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">4. 工事価格の確定度</td> <td> <input type="checkbox"/> 基本計画（案）策定に伴う（ブリックコメント等）を現在実施中。（6月17日まで）  <input type="checkbox"/> プロポーザルの選定委員には市民団体の代表など市民にも関わっていただく必要がある。  <input type="checkbox"/> 基本設計時に、意見を原市民団体等の選定についても、プロポーザル期に検討する必要がある。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 市民団体等への開取付、説明会の開催方法・時期の検討  <input type="checkbox"/> 市民団体の代表等の審査委員の選定の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。  <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。  <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。  <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	4. 工事価格の確定度	<input type="checkbox"/> 基本計画（案）策定に伴う（ブリックコメント等）を現在実施中。（6月17日まで） <input type="checkbox"/> プロポーザルの選定委員には市民団体の代表など市民にも関わっていただく必要がある。 <input type="checkbox"/> 基本設計時に、意見を原市民団体等の選定についても、プロポーザル期に検討する必要がある。	++ 高い	<input type="checkbox"/> 市民団体等への開取付、説明会の開催方法・時期の検討 <input type="checkbox"/> 市民団体の代表等の審査委員の選定の検討	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。  <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。  <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。  <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性	<input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。 <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。 <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。 <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。	++ 高い	<input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討 <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討 <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	6. 品質の確保	<input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。 <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。	± 一般	<input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討 <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要																	
分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項																																																		
3. 施工の制約度	<input type="checkbox"/> 施設設計委託・基本設計・実施設計を一括でプロポーザルにて決定する。施設管理委託のプロポーザル同時に行うため、要求内容について対応を検討する必要がある。 <input type="checkbox"/> 施設管理委託：プロポーザルにて決定する。基本設計時より参加してもらうため、計画策定委託の業務と指定管理業務委託の契約費あり。内容・契約料、十分な検討が必要。 <input type="checkbox"/> 工事：地域の業者が参加する限り、一般競争入札とする。 <input type="checkbox"/> CM：必要と認められる限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。 その他：備品・図書システム等は別項で一般競争入札とする。	++ 高い	<input type="checkbox"/> サウンディング型市場調査を踏まえた方式決定 <input type="checkbox"/> 施設管理委託者と設計委託者の役割、関わり方契約方式の検討 <input type="checkbox"/> 施設管理委託に関しては、自治体上でのリスク軽減と方式の検討 <input type="checkbox"/> 参加企業の確保対策の検討																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">4. 工事価格の確定度</td> <td> <input type="checkbox"/> 基本計画（案）策定に伴う（ブリックコメント等）を現在実施中。（6月17日まで）  <input type="checkbox"/> プロポーザルの選定委員には市民団体の代表など市民にも関わっていただく必要がある。  <input type="checkbox"/> 基本設計時に、意見を原市民団体等の選定についても、プロポーザル期に検討する必要がある。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 市民団体等への開取付、説明会の開催方法・時期の検討  <input type="checkbox"/> 市民団体の代表等の審査委員の選定の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。  <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。  <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。  <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	4. 工事価格の確定度	<input type="checkbox"/> 基本計画（案）策定に伴う（ブリックコメント等）を現在実施中。（6月17日まで） <input type="checkbox"/> プロポーザルの選定委員には市民団体の代表など市民にも関わっていただく必要がある。 <input type="checkbox"/> 基本設計時に、意見を原市民団体等の選定についても、プロポーザル期に検討する必要がある。	++ 高い	<input type="checkbox"/> 市民団体等への開取付、説明会の開催方法・時期の検討 <input type="checkbox"/> 市民団体の代表等の審査委員の選定の検討	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。  <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。  <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。  <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性	<input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。 <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。 <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。 <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。	++ 高い	<input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討 <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討 <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	6. 品質の確保	<input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。 <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。	± 一般	<input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討 <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要																										
分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項																																																		
4. 工事価格の確定度	<input type="checkbox"/> 基本計画（案）策定に伴う（ブリックコメント等）を現在実施中。（6月17日まで） <input type="checkbox"/> プロポーザルの選定委員には市民団体の代表など市民にも関わっていただく必要がある。 <input type="checkbox"/> 基本設計時に、意見を原市民団体等の選定についても、プロポーザル期に検討する必要がある。	++ 高い	<input type="checkbox"/> 市民団体等への開取付、説明会の開催方法・時期の検討 <input type="checkbox"/> 市民団体の代表等の審査委員の選定の検討																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。  <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。  <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。  <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。                 </td> <td>++ 高い</td> <td> <input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討  <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討                 </td> </tr> <tr> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性	<input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。 <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。 <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。 <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。	++ 高い	<input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討 <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討 <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	6. 品質の確保	<input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。 <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。	± 一般	<input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討 <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要																																			
分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項																																																		
5. 事業者決定に関する透明性の確保の必要性	<input type="checkbox"/> 施設設計：専門性が高く、施設の密着・性能等、設計者により左右される要素が、大いに関与する。同様の施設設計の実績を求めると共に、コンクリートの加付プロポーザルを実施する。 <input type="checkbox"/> 施設管理：設計と同様に専門性が高い。実際に施設管理を行う業者にて、基本設計から参加してもらう。プロポーザルの要求内容は検討を要する。 <input type="checkbox"/> 工事：過去の実績より、地域の業者が参加する限り、CM方式での発注可能であり、プロポーザルにて決定する。 <input type="checkbox"/> CM：その他：今後、検討を行う。	++ 高い	<input type="checkbox"/> 専門性の高い施設を考慮した、設計者に要求する実績、提案内容等明確な選定基準の検討 <input type="checkbox"/> 施設管理に関する明確な選定基準の検討 <input type="checkbox"/> 地域業者に配慮した契約方式の検討																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>本事業の背景</th> <th>難易度</th> <th>入札契約方式への要求事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">6. 品質の確保</td> <td> <input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。  <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。                 </td> <td>± 一般</td> <td> <input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討  <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要                 </td> </tr> </tbody> </table>	分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項	6. 品質の確保	<input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。 <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。	± 一般	<input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討 <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要																																												
分類	本事業の背景	難易度	入札契約方式への要求事項																																																		
6. 品質の確保	<input type="checkbox"/> 設計について：施設の在り方・機能が長く保たれ、形態化・陳腐化が起こらないようなコンセプトに基づき設計を求め、ランニングコストの圧縮・環境負荷の低減は必須。 <input type="checkbox"/> 工事について：公共事業としての品質確保が必要である。	± 一般	<input type="checkbox"/> 施設管理者の意見を反映できる方式の検討 <input type="checkbox"/> 設計条件にて施設に求める性能を明確化する必要																																																		

支援フローの検討



## 新潟県胎内市における入札契約改善推進事業

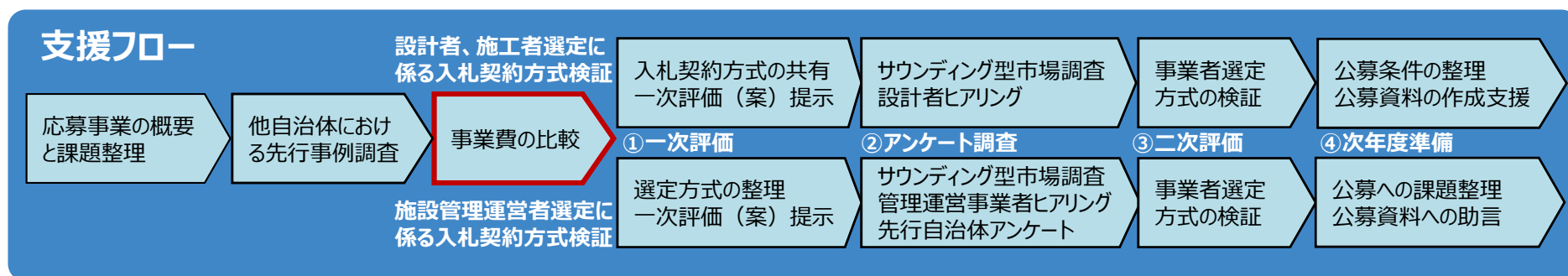
# 2.他自治体における先行事例調査





## 新潟県胎内市における入札契約改善推進事業

### 3. 事業費の比較



# 3.事業費の比較

- **アロケーション表を作成し、事業費項目の抜け漏れがないか確認を実施**
  - 施設管理運営者が早期に事業に参画することにより発生する追加事業費を提示
- **支援事業者の類似実績等により参考となる概算事業費及び他自治体事例を提示し、胎内市の事業費精査を支援**
  - 支援事業者の類似実績等により、胎内市が算出した事業費との比較を提示
  - 他自治体の類似事例との概算比較の提示

## アロケーション表を作成し、事業費項目の抜け漏れがないか確認を実施

- ・付帯工事、申請手数料、負担金等項目の抜けがないか確認
- ・設計委託料については、告示第8号による委託費の算出を支援
- ・施設管理運営者が早期に事業に参画することにより発生する追加事業費を提示

<b>B 基本・実施設計業務</b>
①基本設計業務委託料
②実施設計業務委託料
<b>③管理運営事業者調整業務追加委託料</b>
④造成設計委託料（開発申請含む）
⑤取付道路設計委託料
小計
<b>C 工事監理業務</b>
①工事監理業務委託料
②設計意図伝達業務委託料
小計
<b>D 施設運営管理者業務</b>
①施設運営管理者設計協力業務
②施設運営計画策定支援業務
③施設運営管理者施工協力業務
④新施設運営準備業務
小計

## 他市類似事例等との比較

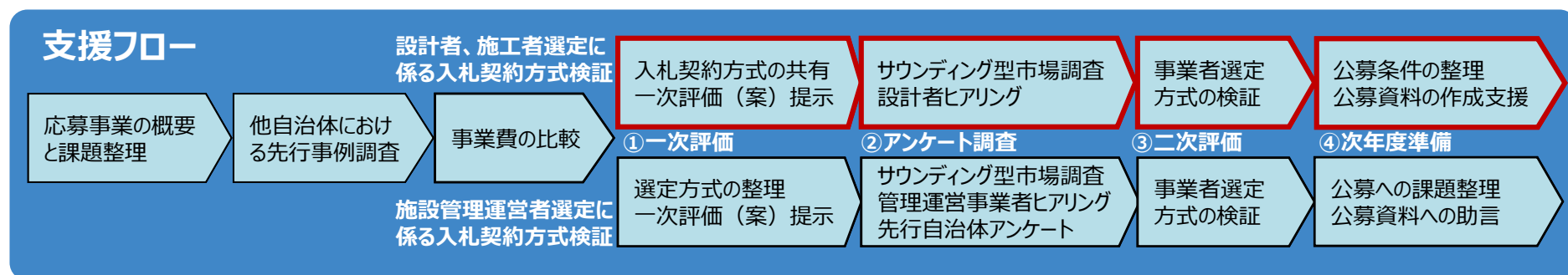
- ・支援事業者の類似実績等により概算事業費を算出
- ・他自治体の類似事例との概算比較
- ⇒胎内市において事業費の精査・決定

	工事名	概要	胎内市算出事業費 (税込)	MFJW検証事業費 (税込)	備考
1	生涯学習施設建築工事				
2	生涯学習施設電気設備工事				
3	生涯学習施設衛生設備工事				
4	生涯学習施設空調設備工事				
5	工事関係	生涯学習施設外構工事			建物計
		生涯学習施設取付道路工事			外構計
		生涯学習施設上下水道引込工事			小々計
6		小計			
7		小々計			
1	設計委託	生涯学習施設基本設計業務委託			
2		生涯学習施設実施設計業務委託			
3		管理運営事業者調整業務追加委託料			
4		造成設計委託料（開発申請含む）			
5		取付道路設計委託料			
6		生涯学習施設工事監理業務委託			
7		生涯学習施設工事監理業務委託手数料			
		小計			
1	施設運営	施設運営管理者設計協力業務			
2		施設運営管理計画策定支援業務			
3		施設運営管理者施工協力業務			
4		新施設運営準備業務			

	公告日 又は入札日	構造・階数	延床面積	m単価* (税抜き)	m単価* (税込)	備考
胎内市生涯学習施設		RC造平屋建て	4,000.00			
1						分離発注 (予定価格)
2						分離発注 (予定価格)
3						一括発注 (予定価格)
4						一括発注 (入札価格)
						一括発注 (予定価格)

## 新潟県胎内市における入札契約改善推進事業

# 4. 設計者・施工者選定に係る入札契約方式検証





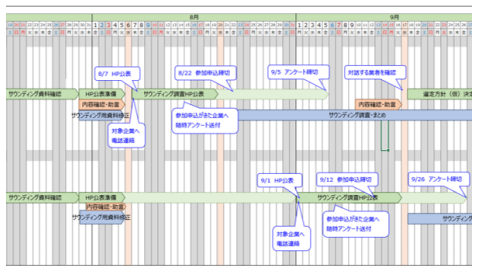
# 4.設計者・施工者選定に係る入札契約方式検証 ②アンケート調査 (対象:設計事務所)

## ■ 設計事務所を対象にサウンディング型市場調査 (アンケート調査) を実施

- 本事業への関心の有無、参加可能な選定方式や一番望ましい選定方式等の調査
- 今後の公募資料の検討のための、保有**実績**や**評価内容**への要望等の調査
- **施設運営管理者との協働**を見据えて、**協働実績**や**課題**、**追加となる委託費用**等の調査

### 〈アンケート調査実施手順〉

#### スケジュール検討・役割整理・声掛け先リスト検討



実施内容	概要	胎内市様	MFW
準備・調整	サウンディング型市場調査 (アンケート調査) 方法の庁内共有	<input type="checkbox"/> 実施方針の確認 <input type="checkbox"/> アンケート項目の検討 <input type="checkbox"/> アンケート対象候補者リストの検討 <input type="checkbox"/> アンケート対象候補者リストの作成 <input type="checkbox"/> 実施要領等作成 <input type="checkbox"/> 提供資料の有無の確認	<input type="checkbox"/> 実施方針の作成 <input type="checkbox"/> アンケート概要作成 <input type="checkbox"/> アンケート対象候補者リストの作成 <input type="checkbox"/> 実施要領等作成 <input type="checkbox"/> 提供資料の有無の確認
公開	ホームページ掲載	<input type="checkbox"/> 資料共有 <input type="checkbox"/> 議決連絡	
参加申込	ホームページ掲載 参加申込み受付 WEBアンケートのアドレス送付	<input type="checkbox"/> 参加申込み受付 <input type="checkbox"/> 参加者共有 <input type="checkbox"/> メール送付	<input type="checkbox"/> 参加者の確認
アンケート案内開始	WEBアンケート	<input type="checkbox"/> アンケート受領・確認 <input type="checkbox"/> 集計結果確認 <input type="checkbox"/> 集計まとめ・意見評価 <input type="checkbox"/> 選定方針二次評価 (案) 作成 <input type="checkbox"/> 公募資料 (案) へ反映	<input type="checkbox"/> アンケート受領・確認 <input type="checkbox"/> 集計結果確認 <input type="checkbox"/> 集計まとめ・意見評価 <input type="checkbox"/> 選定方針二次評価 (案) 作成 <input type="checkbox"/> 公募資料 (案) へ反映
アンケート集計	調査結果報告の作成	<input type="checkbox"/> 公募資料 (案) へ反映	<input type="checkbox"/> 公募資料 (案) へ反映

候補者選定ステップ

- ✓ ステップ1 R7建設コンサル等業農入札参加資格者名簿に登録
- ✓ ステップ2 市内業者
- ✓ ステップ3 近隣業者 (新発田市・村上市)
- ✓ ステップ4 売上上位の業者

選定方法	選定数	選定理由
胎内市内 5社	5	市内業者
新発田市 4社	4	近隣業者
市外:売上30位内 (売上総額100以内) 13社	13	売上上位業者
市外:13社	13	売上上位業者
市外:売上31~50位 6社	6	売上上位業者

#### アンケート項目の整理・アンケート帳票・実施要領作成

視点	アンケート項目概要	設計事務所
【A】 事業者区分	事業所の所在 本事業への関心 参加判断に重視する条件 発注方式に対する参加意欲への影響、判断要因	● ● ● ●
【B】 本事業への関心等	発注方式に対する共同企業体の組成の考え方 参画する時期・立場の考え方 他事業者との参加の考え方 実績 (設計・管理運営・規模等) 設計スケジュール	● ● ● ● ●
【C】 参加資格・提案・評価	提案書作成に必要な期間 参加資格・提案・評価に関する要望 提案で評価してほしい項目	● ● ●
【D】 設計者と施設管理運営者の協働	協働した実績 協働した場合の留意点 追加業務委託費・業務項目の提案 可能な業務範囲	● ● ● ●
【E】 業務内容	追加業務委託費の提案 運営管理業務における留意点	● ●

胎内市生涯学習施設における設計業務に係るサウンディング型市場調査 (アンケート調査) 実施要領

胎内市 生涯学習課  
令和7年9月

#### 胎内市HP公表・参加申込受付

更新日：2025年9月8日

胎内市生涯学習施設に係る施設運営管理業務・設計業務についてのサウンディング型市場調査 (アンケート調査) の実施について

施設運営管理業務・設計業務についてのサウンディング型市場調査の目的

サウンディング型市場調査 (アンケート調査) は、生涯学習施設整備の検討を進めていくに当たり、関係事業者へのアンケートを実施し、今後の事業推進の参考とすることを目的としています。本調査は、国土交通省の「令和7年度入札契約改善推進事業」により実施するものです。

なお、今回のサウンディング型市場調査 (アンケート調査) は、決定事項を確認するためのものではなく、あくまでも手法の検討するための調査です。

- 関係資料
  - 胎内市生涯学習施設整備基本計画 (リンク先)
  - 胎内市生涯学習施設整備基本計画 (案) (PDF: 1.935K)
- スケジュール

1.施設運営管理に係るサウンディング型市場調査 (アンケート調査)

事項	日程
実施要領公表	令和7年8月14日 (木曜日)
参加申込受付	令和7年8月14日 (木曜日) ~ 令和7年8月29日 (金曜日) 午後5時まで
アンケート配付	令和7年8月14日 (木曜日) ~ 令和7年9月11日 (木曜日)
アンケート回答期限	令和7年9月12日 (金曜日) 午後5時まで

- 実施要項・申請様式等
- 施設運営管理に係るサウンディング型市場調査 (アンケート調査)  
サウンディング型市場調査 (アンケート調査) 実施要領 (PDF: 633K)
  - 設計業務に係るサウンディング型市場調査 (アンケート調査) **Now**  
サウンディング型市場調査 (アンケート調査) 実施要領 (PDF: 637K)
- 【料額】  
サウンディング型市場調査 参加申込書 (PDF: 208K) (PDF: 208K)

#### Webアンケート送付・Web上で回答

胎内市生涯学習施設における設計業務に係るサウンディング型市場調査 (アンケート調査)

令和7年9月8日 (日) まで、Microsoft Formsで回答受付を開始いたします。

本調査は、施設整備の検討を進めていくに当たり、関係事業者へのアンケートを実施し、今後の事業推進の参考とすることを目的としています。本調査は、国土交通省の「令和7年度入札契約改善推進事業」により実施するものです。

なお、今回のサウンディング型市場調査 (アンケート調査) は、決定事項を確認するためのものではなく、あくまでも手法の検討するための調査です。

2025年9月8日現在、参加状況、ご自身の参加状況を確認することができます。お手持のアンケートIDとパスワードを入力してください。

※ 胎内市生涯学習施設整備基本計画 (案) (PDF: 1.935K)

※ サウンディング型市場調査 (アンケート調査) 実施要領 (PDF: 633K)

※ サウンディング型市場調査 (アンケート調査) 実施要領 (PDF: 637K)

※ 参加申込書 (PDF: 208K) (PDF: 208K)

※ その他

# 4.設計者・施工者選定に係る入札契約方式検証 ③二次評価

## ■ アンケート結果の分析・まとめ

➤ 一番望ましい入札契約方式としては、**設計施工分離発注方式**との回答が多かった

## ■ 胎内市による選定方針の決定

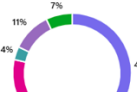
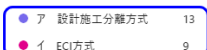
➤ 本事業の胎内市においては、**設計施工分離発注方式**とすることを決定

### アンケート結果の分析・まとめ

- ・14社からの回答があり、すべての事業者が関心があるとの回答
- ・参加可能な選定方式としては、設計施工分離方式が最も多い
- ・設計・施工一括発注方式で参加可能な設計事務所が少数であった
- ・一番望ましい選定方式は、設計施工分離発注方式（11社）

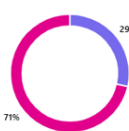
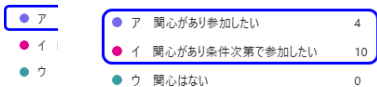
#### [B]本事業への関心等について

5 参加を検討する際に、参加可能な入札・契約方式を選択してください。（複数選択可）

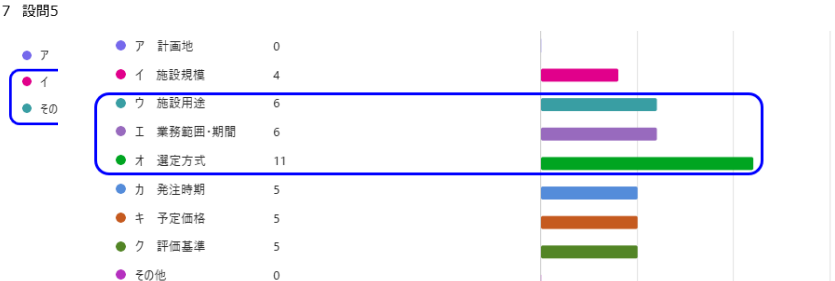


#### [A]事業者について

6 設問5 3 本事業に関心はございますか



7 設問5 4 参加を検討する際に重視する条件を選択してください。（上位3点）



### 選定方針の決定

- ・アンケート結果より設計施工分離発注方式を望む声が多い
- ・施工は地元施工業者への発注を予定しており、胎内市からの情報共有では関心も高い状況
- ・胎内市において、**設計施工分離発注方式**とすることを決定

工事の施工のみを発注する方式（設計施工分離発注方式）が優位と胎内市で決定 (R7.12.10時点)

胎内市	①工事の施工のみを発注する方式（ECI方式） <small>技術提案・交渉方式の技術競争力・施工タイプ</small>		②設計・施工一括発注方式 <small>③技術提案・交渉方式の設計・施工一括タイプ</small>		③設計・施工一括発注方式 <small>④技術提案・交渉方式の設計・施工一括タイプ</small>		
	設計会社 施工会社	基本設計・実施設計・工事監理 技術支援・施工	基本設計 実施設計・工事監理	基本設計 実施設計・施工	基本設計 実施設計	基本設計 実施設計・施工	
方式の概要	基本設計・実施設計・工事監理 技術支援・施工		基本設計 実施設計・工事監理		基本設計 実施設計		
高い事業背景への適正	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ スケジュール、品質・コスト</li> <li>○ 設計段階、施工段階で競争環境の確保が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ コストの確定が難しい、工期遅延の懸念</li> <li>○ 追加コスト発生を抑制し、工期遅延の懸念</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 早期に全体スケジュールを確定できる</li> <li>△ 追加コスト発生を抑制し、工期遅延の懸念</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ コスト削減が見込めない可能性が高い</li> <li>○ 追加コスト発生を抑制し、工期遅延の懸念</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 早期にコストを確定できる</li> <li>△ コスト削減が見込めない可能性が高い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 早期に全体スケジュールを確定できる</li> <li>△ コスト削減が見込めない可能性が高い</li> </ul>	
実効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市民合意を得ながら設計が可能で実効性が高い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 市民合意を得ながら設計が可能となるが、地元業者を中心とした施工体制では実効性は低い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 地元業者を中心とした施工体制を考慮すると実効性は低い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 地元業者を中心とした施工体制を考慮すると実効性は低い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 地元業者を中心とした施工体制を考慮すると実効性は低い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 地元業者を中心とした施工体制を考慮すると実効性は低い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 地元業者を中心とした施工体制を考慮すると実効性は低い</li> </ul>
市の一次評価	○	△	△	△	△	△	
市場調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 設計事務所として、最も参加意欲が高い方式であり、競争環境が認められる。</li> <li>△ 地元業者の参加意欲は未定</li> <li>△ 地元施工者の参加意欲は未定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 設計事務所として、参加可能性のある方式であり、ある程度の競争環境は認められる。</li> <li>△ 地元業者の参加意欲は未定</li> <li>△ 地元施工者の参加意欲は未定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 設計事務所として、参加意欲がなく競争環境が望めない</li> <li>△ 地元業者の参加意欲は未定</li> <li>△ 地元施工者の参加意欲は未定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 設計事務所として、参加意欲がなく競争環境が望めない</li> <li>△ 地元業者の参加意欲は未定</li> <li>△ 地元施工者の参加意欲は未定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 設計事務所として、参加意欲がなく競争環境が望めない</li> <li>△ 地元業者の参加意欲は未定</li> <li>△ 地元施工者の参加意欲は未定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 設計事務所として、参加意欲がなく競争環境が望めない</li> <li>△ 地元業者の参加意欲は未定</li> <li>△ 地元施工者の参加意欲は未定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 設計事務所として、参加意欲がなく競争環境が望めない</li> <li>△ 地元業者の参加意欲は未定</li> <li>△ 地元施工者の参加意欲は未定</li> </ul>
実効性	○	△	△	△	△	△	
市の二次評価	○	△	△	△	△	△	

※参考資料②を参照

### 二次評価のポイント

一次評価のポイントに加え、アンケート調査による「事業者の参入意欲」、「競争環境の確保」、「スケジュール、コスト上の課題」等を考慮して判断することが重要

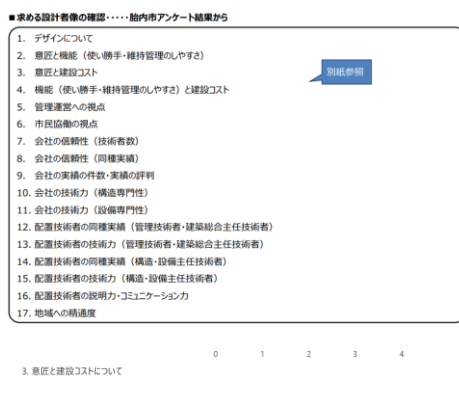
# 4. 設計者・施工者選定に係る入札契約方式検証 ④次年度準備 (公募資料作成支援)

- アンケート調査・対面ヒアリング等を反映した公募条件・評価項目の検討支援
- 要領書、評価基準、様式、特記仕様書、三者協定書等の公募資料 (案) の作成を支援
  - 施設管理運営者との調整にかかる追加業務を規定し必要経費の計上を助言
  - 求める提案として、施設管理運営者との協働手法や実績における施設管理運営者評価などの助言



### 設計条件・公募条件等について (設計者サウンディング調査結果)

項目	採用 (No.1) 取付可能 △検討が必要
参加資格・実績に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>△設計実績に採用する設計期間を過去20年程度以内</li> <li>△参加資格としては同種実績は必須</li> <li>○参加資格を厳格にしない</li> <li>○県外事務所も参加可能な地域要件</li> <li>△社内にエンジニアリング部門 (構造、機械、電気、機器) の技術者が所属している事</li> <li>○その他組織構成の資格については県内の総合参加資格がなくても参加できる</li> <li>○JV代表構成に設計実績があれば構成員については問わない</li> <li>△公立図書館の実績を求める場合、実績を保有している企業が少な(多様な提案が生まれない)</li> <li>△総合施設の実績を有している事業者</li> </ul>
技術提案書に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>△技術提案書は、提案者の負担軽減のため、A4版3枚程度</li> <li>○応募者の負担の少ない方法</li> <li>○技術提案書A4版3枚程度3枚程度</li> <li>○作成に長時間を必要とする技術提案課題を設定</li> <li>○提案内容に過大な負担がないよう提案枚数制限</li> <li>△技術提案における視覚的表現の取扱いについての取扱い</li> </ul>
審査・評価に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>○審査書類 (見積書) は評価対象としない</li> <li>○ヒアリングの対応に対する評価点を重視</li> <li>○総合施設の実績を有している事業者</li> <li>○審査員と図書館関係の専門家</li> </ul>
その他	△建築条件期間が長いほど建築内容にコンペ方式に近づく
図書館実績	15年以内の実績、2,000㎡以上 7社   1,500㎡以上 9社   9社以上2社類似実績の可能性高い 20年以内の実績、2,000㎡以上 9社   1,500㎡以上 11社   2社類似実績の可能性高い



### 設計条件・公募条件等について 参加資格要件

■ 公募資料に規定する参加資格要件 (案) について

- 胎内市入札参加資格者名簿に登録があること (JVの場合構成員も含む) かつ構成員は参加資格がなくても参加可能 (別紙参照)
- 会社の業務実績
  - 過去 (15年) 以内 (基本・主たる設計業務を完了した実績に限る)
  - 類似: (別紙参照) 過去5年以内 (基本・主たる設計業務を完了した実績に限る)
  - 類似: (別紙参照) 過去5年以内 (基本・主たる設計業務を完了した実績に限る)
  - 類似: (別紙参照) 過去5年以内 (基本・主たる設計業務を完了した実績に限る)
- 実績規模要件 (2,000㎡以上 (実績規模6割程度))
  - 総合施設の場合 (総合施設を有する場合は面積が2,000㎡以上)
  - 増築の取扱い (敷地内増築1車及び増築1車増築部分が要件を満たすもの)
- ZEBAワンter登録 (自治体ZEBAワンter登録を行っている)
- 共同企業体の要件
  - 単体・共同企業体: (別紙参照)
  - 構成員の要件: (構成員のうち1名は、新聞等に主たる営業所を有する者とする。)
  - 共同企業体の場合の構成員の出席比率: (30%以上)
- 配置技術者の要件
  - 管理技術者: 実績 (会社実績・出向) 立場 (主任技術者以上) 資格 (一級建築士)
  - 主任技術者:
    - 建築 (総合) 実績 (会社実績・出向) 立場 (問わない) 資格 (一級建築士)
    - 建築 (構造) 実績 (問わない) 立場 (問わない) 資格 (構造設計一級建築士)
    - 電気設備 実績 (問わない) 立場 (問わない) 資格 (設備設計一級建築士又は建築設備士)
    - 機械設備 実績 (問わない) 立場 (問わない) 資格 (設備設計一級建築士又は建築設備士)
- 配置技術者の所属
  - 管理技術者・建築 (総合)・照査技術者 (参加企業又はJVの場合代表となる事業者が配置)
  - 建築 (構造)・電気設備・機械設備 (協力事務所)
  - 配置技術者の業務
    - 管理技術者 (各分野の主任技術者、照査技術者との業務は認めない)
    - 主任技術者 (各分野の主任技術者の業務を認めない)
  - 雇用関係 (直接的かつ恒久的に1年以上の直接雇用関係に有していること)

- ### 設計者選定公募資料等\_設計者ヒアリングについて
- 設計者ヒアリングにおいて公募条件に関する原案
- 単独でも地元企業とのJVでも参加できる条件としてもらいたい
  - 単独が胎内市内企業とのJVとする
  - 電気、機械設備主任技術者の資格は、建築設備士も可能にしてほしい
  - 設備設計一級建築士が建築設備士の資格とする
  - ◆ 実績要件について
    - 図書館実績のある技術者の配置が困難な場合もあるため、制限はないほうが良い
    - 技術者 (管理技術者、建築 (総合) 主任技術者) については、同種実績・類似実績を求める
    - 過去10年以内の実績に縛る必要はないと考える
    - 過去15年以内とする
    - 図書館の実績はあった方がいいが、制限は多くない方がよい
    - 図書館の実績に類似した実績を認めた方がよい
  - ◆ 同種施設・追加・類似施設の実績を求める
  - ◆ 評価項目・評価方法について
    - 地元企業とのJVなど地域貢献については評価してもらいたい
    - 総合施設の実績や建築設備士について評価してもらいたい
    - 総合施設の実績について評価してもらいたい
    - 業務実施方針、提案内容が最も重視する評価項目と考える
    - 一次審査に業務実施方針の評価 (配点30%程度)
    - 二次審査に技術者評価 (配点50%程度) /プレゼンテーション能力の評価 (配点20%程度)
  - ◆ 企業の技術者数を評価してもらいたい
    - 一次審査において、企業の技術者数、有資格者数を評価する
    - 業務体制として、女性や若手の活用が加えられると、特色が出て社内で取組みやすい
    - 業務実施方針の設計士への特色は女性や若手の活用の方をを求める (案)
    - 一次審査の結果を二次審査の技術者評価に持ち込まない
    - 一次審査は事務所・配置技術者の能力と業務実施方針の評価と二次審査に持ち込まない
    - 技術提案書A3用紙にしてはA3判2~3枚程度が良い
    - A3判3枚とする

### 設計条件・公募条件等について\_評価項目

項目	評価点	備考
一次審査評価点		
胎内市中之小学校プロポーザルの評価点		
事業の競争力	(14.20%) 20点	求める設計者像により追加する評価 (案)
単独又は共同企業体	同種実績 10点	技術者の人数を評価
	類似実績 5点	資格者の人数を評価
地域連携度 (過去10年)	胎内市内実績 10点	実務経験年数を評価
	胎内市外実績 5点	地元企業とのJV評価
	無し 0点	
担当一人次第	(7%) 10点	経験年数を評価
資格等	主任技術者 (総合) 6点	
	主任技術者 (構造・電気・機械) 各3点	
CPD取得	各配置技術者 各3点	
同種又は類似実績	管理技術者 12点	
	主任技術者 (総合) 9点	
	主任技術者 (構造・電気・機械) 各3点	
業務実施方針等	(21.4%) 30点	実績点数を評価
価格点	(10.7%) 15点	実績の妥当性を評価
総計見込額	15点	同種実績での取扱い方を評価
		見解が評価しないことが望ましい

### 三者協定書 (案)

### 特記仕様書 (案)

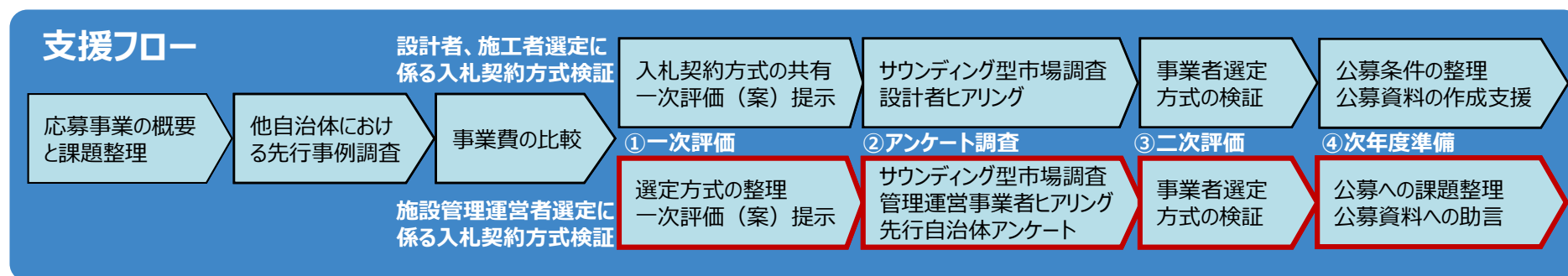
### 様式集 (案)

### 評価基準 (案)

### プロポーザル要領書 (案)

## 新潟県胎内市における入札契約改善推進事業

# 5. 施設管理運営者選定に係る入札契約方式検証



# 5. 施設管理運営者選定に係る入札契約方式検証 ① 一次評価

## ■ 先行自治体事例調査より施設管理運営者の選定方法を5つのパターンへ分類

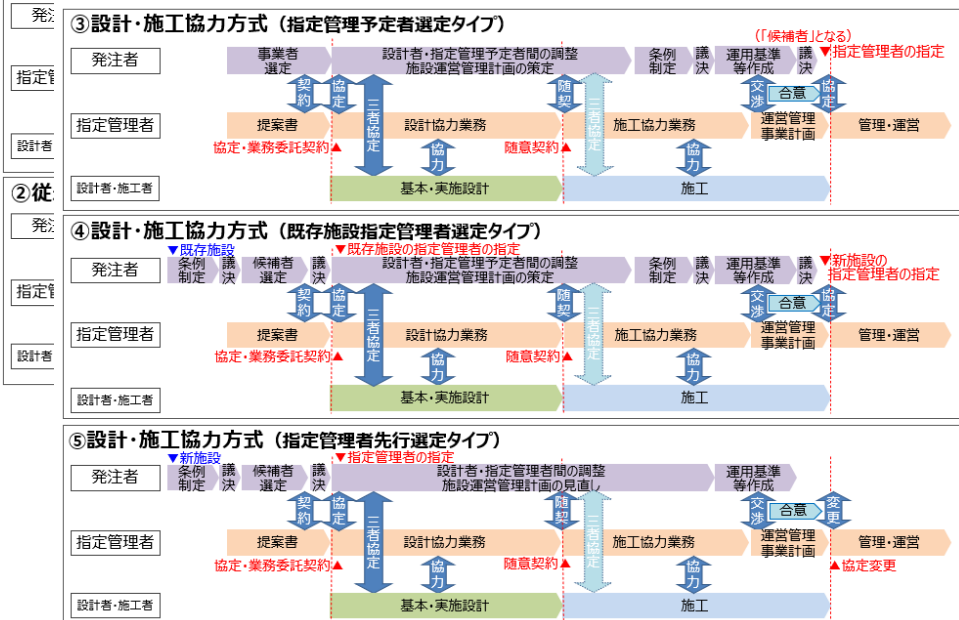
### ■ 一次評価（案）の提示

- 事業背景から、**指定管理者（予定含む）**を先行して選定する方式が望ましいと、胎内市にて判断
- 設計者、施設管理運営者等へのサウンディング調査を含め引続き検討

### 施設管理運営者の選定方法を5つのパターンへ分類

- ① 施設の管理・運営までに指定管理者を指定する従来の方式
- ② 従来の方式に加え、設計中に市場調査を行い設計に反映
- ③ 指定管理予定者を先行して選定する方式
- ④ 既存施設の指定管理者を選定する方式
- ⑤ 指定管理者を先行して選定する方式

① 従来方式 施工中に施設管理条例を制定し、施設の管理・運営までに指定管理者を指定する方式  
※実施設計段階で選定する場合もある。



※参考資料③を参照

### 一次評価（案）の提示

- ・胎内市は施設管理運営者を設計段階から関与させたい意向
- ・③指定管理予定者を選定する方式、⑤指定管理者を先行して選定する方式が望ましいと胎内市にて判断

	①従来方式	②従来方式 (市場調査タイプ)	③設計・施工協力方式 (指定管理予定者選定タイプ)	④設計・施工協力方式 (既存施設指定管理者選定タイプ)	⑤設計・施工協力方式 (指定管理者先行選定タイプ)
選定方式の概要	基本・実施設計 施工 指定管理者選定 基本・実施設計 施工 指定管理者選定 市場調査 市場調査 管理・運営 設計協力 施工協力 管理・運営	基本・実施設計 施工 指定管理者選定 市場調査 市場調査 管理・運営 設計協力 施工協力 管理・運営	基本・実施設計 施工 指定管理者選定 設計協力 施工協力 管理・運営 ▲協定 ▲協定契約 ▲業務委託契約 ▲指定管理者の指定	基本・実施設計 施工 指定管理者選定 設計協力 施工協力 管理・運営 ▲協定 ▲協定契約 ▲業務委託契約 ▲指定管理者の指定	基本・実施設計 施工 指定管理者選定 設計協力 施工協力 管理・運営 ▲協定 ▲協定契約 ▲業務委託契約 ▲指定管理者の指定
管理運営事業者意見の設計・施工への反映	管理運営事業者の意見を設計・施工に反映できない	実際に管理運営する事業者の意見を設計・施工に反映できる	実際に管理運営する事業者の意見を設計・施工に反映できる	実際に管理運営する事業者の意見を設計・施工に反映できる	実際に管理運営する事業者の意見を設計・施工に反映できる
スケジュール	○ 条例制定、議事承認等のスケジュール調整が容易 △ 管理運営に関する工事の変更や入札工後の手直しにより供用開始が遅れる可能性がある	○ 条例制定、議事承認等のスケジュール調整が容易 △ 管理運営に関する設計、工事の手戻りが発生する可能性がある	△ 選定方針や選定内容を検討するスケジュールが短い ○ 条例制定、議事承認等のスケジュール調整が容易 △ 管理運営に関する設計の手戻りが発生しやすい	△ 選定までの条例制定、議事承認等のスケジュール調整が難しい ○ 選定方針や選定内容を検討するスケジュールが短い △ 管理運営に関する設計の手戻りが発生しやすい	△ 選定までの条例制定、議事承認等のスケジュール調整が難しい ○ 選定方針や選定内容を検討するスケジュールが短い △ 管理運営に関する設計の手戻りが発生しやすい
コスト	○ 公算事件等をまとめた上で指定管理料の算定が可能 ○ 指定管理者の公募となるため、競争環境が厳格化する △ 管理運営事業者提案による、維持管理コストの低減が見込めない	○ 公算事件等をまとめた上で指定管理料の算定が可能 ○ 指定管理者の公募となるため、競争環境が厳格化する △ 管理運営事業者提案による、維持管理コストの低減が見込めない	△ 指定管理料は、候補者との交渉によるため、縮減効果は低く、追加コストが発生が懸念される △ 協定業務委託料が別途必要となり、その妥当性の確認が必要 ○ 設計者が指定管理予定者と調整するための追加の委託料が必要	△ 指定管理料は、候補者との交渉によるため、縮減効果は低く、追加コストが発生が懸念される △ 協定業務委託料が別途必要となり、その妥当性の確認が必要 ○ 設計者が指定管理予定者と調整するための追加の委託料が必要	△ 指定管理料は、候補者との交渉によるため、縮減効果は低く、追加コストが発生が懸念される △ 協定業務委託料が別途必要となり、その妥当性の確認が必要 ○ 設計者が指定管理予定者と調整するための追加の委託料が必要
市民・議会対応 地方自治法上の手続き	△ 市民・議会との説明・合意などについて時間は十分あり、管理運営計画の内容を市で検討する必要がる	△ 市民・議会との説明・合意などについて時間は十分あり、市場調査の内容を市で検討する必要がる	△ 市民・議会との説明・合意などについて時間は十分あり、市場調査の内容を市で検討する必要がる	△ 市民・議会との説明・合意などについて時間は十分あり、市場調査の内容を市で検討する必要がる	△ 市民・議会との説明・合意などについて時間は十分あり、市場調査の内容を市で検討する必要がる
市民参加	△ 設計段階で運営後の市民参加について十分な議論がでない	△ 設計段階で運営後の市民参加について十分な議論がでない	○ 設計段階から市民参加による提案が期待できる	△ 設計段階から市民参加による提案が期待できる	○ 設計段階から市民参加による提案が期待できる
一次評価	△	△	○	△	○

※参考資料④を参照

### 一次評価のポイント

各自治体で事業背景、課題、スケジュール等の条件が異なることから、一次評価の比較表においてどの発注方式が有効的か、公平かつ総合的に判断することが重要。

- 図書館の指定管理実績のある事業者を対象に、サウンディング型市場調査（アンケート調査）を実施
  - 本事業への関心の有無、事業へ参画する時期や立場等の調査
  - 今後の公募資料の検討のための、保有**実績**や**評価内容**への要望等の調査
  - 設計者との協働を見据えて、**協働実績**や**課題**、**追加となる委託費用**等の調査

### サウンディング型市場調査の実施

- ・公立図書館の指定管理実績のある調査候補者のリスト化
- ・アンケート内容項目の整理
- ・アンケート手順は設計事務所と同様に進めた

サウンディング型市場調査候補1（先進事例調査により指定管理を行っている者）

指定管理名称	住所	発注先	事例調査担当者
...	...	...	...
...	...	...	...
...	...	...	...
...	...	...	...
...	...	...	...
...	...	...	...
...	...	...	...

視点	アンケート項目概要	施設管理運営者
【A】事業者区分	事業所の所在	●
	本事業への関心	●
【B】本事業への関心等	参加判断に重視する条件	●
	発注方式に対する参加意欲への影響、判断要因	●
	発注方式に対する共同企業体の組成の考え方	●
	参画する時期・立場の考え方	●
	他事業者との参加の考え方	●
【C】参加資格・提案・評価	実績（設計・管理運営・規模等）	●
	設計スケジュール	●
【D】設計者と施設管理運営者の協働	提案書作成に必要な期間	●
	参加資格・提案・評価に関する要望	●
【E】業務内容	提案で評価してほしい項目	●
	協働した実績	●
	協働した場合の留意点	●
	追加業務委託費・業務項目の提案	●
	可能な業務範囲	●
	追加業務委託費の提案	●
	運営管理業務における留意点	●

### アンケート結果まとめ

- ・5社から回答があり、すべての事業者が関心があるとの回答
- ・参加するのに望ましい時期としては、3社が基本設計開始時と回答
- ・設計段階での関わり方としては、3社が指定管理者として関わりたいと回答

施設管理運営事業者サウンディング調査結果について

【B】本事業への関心等について

3 本事業に関心はございますか  
 ア. 大いに関心がある    イ. 関心はあるが条件による    ウ. 関心はない

● ア. 大いに関心がある  
 ● イ. 関心があるが条件による  
 ● ウ. 関心はない

施設管理運営事業者サウンディング調査結果について

【B】本事業への関心等について

7 設問5で、「ア[基本設計段階]」、「イ[実施設計段階]」を選択された場合、設計段階で施設管理運営者としての関わり方として望ましいものについて選択してください。  
 ア. 新施設での指定管理者として    イ. 既存施設の指定管理者として  
 ウ. 設計・管理運営計画策定協力業務委託者として    エ. サウンディング型市場調査対象者として    オ. その他

● ア. 新施設での指定管理者として    3  
 ● イ. 既存施設の指定管理者として    1  
 ● ウ. 設計・管理運営計画策定協力業務委託者として    1  
 ● エ. サウンディング型市場調査対象者として    0  
 ● オ. その他    0

施設管理運営事業者サウンディング調査結果について

【B】本事業への関心等について

5 参加を検討する際に、施設的设计・施工段階において参加可能な時期について選択してください。（複数選択可）  
 ア. 基本設計段階    イ. 実施設計段階    ウ. 施工段階    エ. 竣工後

● ア. 基本設計段階    3  
 ● イ. 実施設計段階    2  
 ● ウ. 施工段階    2  
 ● エ. 竣工後    2

施設管理運営事業者サウンディング調査結果について

【B】本事業への関心等について

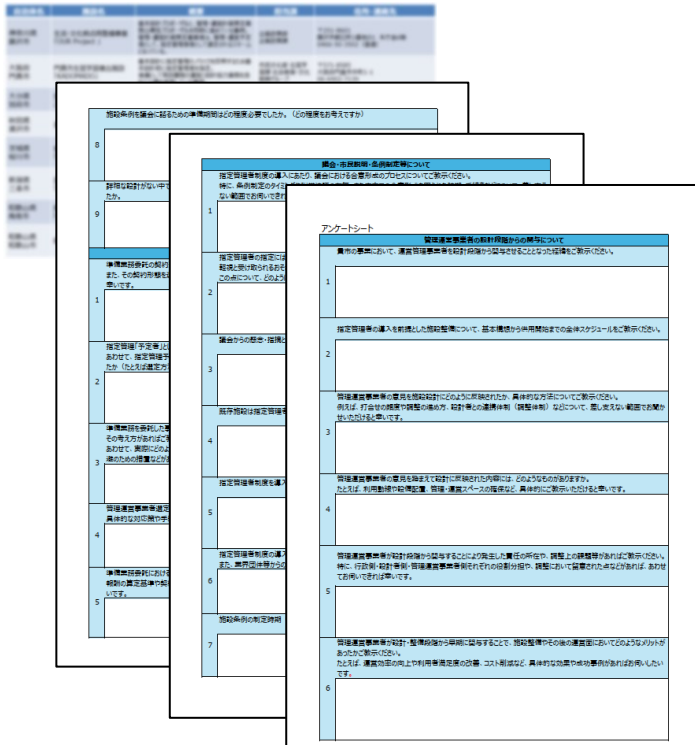
6 設問5の中で、回答者として最も参加するに望ましい時期について選択してください。  
 ア. 基本設計開始時    イ. 基本設計中盤    ウ. 基本設計終盤    エ. 実施設計開始時    オ. 実施設計中盤    カ. 実施設計終盤    キ. 施工開始時    ク. 施工中盤    コ. 竣工後

● ア. 基本設計開始時    3  
 ● イ. 基本設計中盤    0  
 ● ウ. 基本設計終盤    0  
 ● エ. 実施設計開始時    0  
 ● オ. 実施設計中盤    1  
 ● カ. 実施設計終盤    0  
 ● キ. 施工開始時    1  
 ● ク. 施工中盤    0  
 ● コ. 竣工後    0

- 施設管理運営者を設計段階から関与させた実績のある先行自治体を対象にアンケート調査を実施
  - 事業実施における課題や、議会对応、条例制定時期、指定管理料の算定などを調査
- アンケート結果のポイント整理
  - 選定方式決定や指定管理料算定、選定条件等についてポイントとなる部分を整理

### 先行自治体アンケートの実施

- ・他自治体先行事例調査から候補自治体のリスト化
- ・4つの自治体をピックアップ
- ・アンケート内容項目の整理、アンケート帳票作成



### アンケート結果のポイント整理

- ・事業者を早期に参加させることで施設の使いやすさ向上や運営管理コストの低減を期待
- ・議会・市民に対しては丁寧で十分な説明を重ねる必要性
- ・事業者との、選定前の十分な対話の必要性 など



- 各種アンケート結果に基づき、二次評価に向けた胎内市の意向の整理  
「入札契約方式を決定するための確認事項」と、「アンケート調査の概要」を踏まえて、胎内市の二次評価に向けての意向確認する。

入札契約方式を決定するための確認事項（抜粋）

- 施設管理運営者を設計段階から関与させたことによる効果を確認したい
- 施設管理運営者を先行して選定する場合の競争環境の確保について確認したい
- 施設管理運営者と設計者の調整における課題について確認したい
- 指定管理者として選定するための課題を整理したい
- 指定管理予定者として選定するための課題を整理したい
- 指定管理者が公募となった場合の指定管理料の算出手法等について確認したい

アンケート調査の概要（抜粋）

- 「管理を見据えた合理的な設計」、「利便性の高い施設設計が可能」など施設にとって有益となる意見が多数あり
- 事業者からは高い関心を確認し、自治体アンケートからは、丁寧で数回にわたるサウンディング調査の必要性についての意見あり
- 市が主体的に調整役となる必要性や、施設管理運営者が市に代わって主体的に設計者と調整にあたることなどへの意見あり
- 施設条例制定が前提となるため、そのためのスケジュール確保、入念な議会・市民説明が必要性との意見あり
- 指定管理者予定者は、地方自治法上、予算措置上において根拠となるものがないため、入念な議会・市民説明が必要との意見
- 指定管理料の算定は、既存施設を参考に市で積み上げるか、事業者からの見積りによる算出、基準額を上限として提示するとの意見

胎内市における二次評価に向けての意向

- 施設管理運営者を設計段階から関与させるための入札契約方式が必要 ○
- 競争環境の確保は十分可能と判断。施設管理運営者へのサウンディング調査も継続的に実施したい意向 ○
- 施設管理運営者と設計者の調整については、市が主体的に関与する必要があると判断 ○
- 指定管理者として選定することは、議会・市民説明スケジュールを考慮すると困難と判断 △
- 指定管理予定者として選定することが現段階で一番可能性は高い。議会・市民説明スケジュールを考慮すると難しいと判断 △
- 指定管理料の算定は、現時点で市で算定することは困難。事業者への聞き取りは可能であるが高止まりへの懸念はあり △

- 市の意向確認から、③指定管理予定者を選定する方式が有利となるも、懸念事項への対応が必要
  - 指定管理者は非公募となり、市と事業者の考える指定管理料が乖離する懸念
  - 現時点での指定管理料基準額の提示が困難と議会説明スケジュール確保への懸念

- 設計段階で施設管理運営者の意見を反映させることができ、かつ指定管理者選定においては、競争環境が確保可能な選定方式の再検討

指定管理予定者選定タイプ③が優位と胎内市で決定

	①従来方式	②従来方式 (市場調査タイプ)	③設計・施工協力方式 (指定管理予定者選定タイプ)	④設計・施工協力方式 (既存施設指定管理予定者選定タイプ)	⑤設計・施工協力方式 (指定管理者先行選定タイプ)
選定方式の概要	基本・実施設計 施工 指定管理者指定 管理・運営	基本・実施設計 施工 指定管理者指定 市場調査 市場調査 管理・運営 △設計に反映 △設計に反映	基本・実施設計 施工 指定管理者指定 設計協力 施工協力 管理・運営 △協定 △随意契約 △業務委託契約	基本・実施設計 施工 指定管理者指定 設計協力 施工協力 管理・運営 △協定 △随意契約 △業務委託契約 △指定管理者(既存)の指定	基本・実施設計 施工 指定管理者指定 設計協力 施工協力 管理・運営 △協定 △随意契約 △業務委託契約 △指定管理者の指定
管理運営事業者意見の設計・施工への反映	△管理運営事業者の意見を設計・施工に反映できない	△市場調査の結果を設計・施工に反映することは可能	○実際に管理運営する事業者の意見を設計・施工に反映	○実際に管理運営する事業者の意見を設計・施工に反映	○実際に管理運営する事業者の意見を設計・施工に反映
スケジュール	○条例制定、議会承認等のスケジュール調整が容易 △管理運営に関する工事の変更やしゅん工後の手戻りにより供用開始が遅れる可能性	○条例制定、議会承認等のスケジュール調整が容易 △管理運営に関する設計、工事の手戻りが発生する可能性がある	△選定方針や選定内容を検討するスケジュールが短い ○条例制定、議会承認等のスケジュール調整が容易 ○管理運営に関する設計の手戻りが発生しにくい	△条例制定、議会承認等のスケジュール調整が難しい △選定方針や選定内容を検討するスケジュールが短い ○管理運営に関する設計の手戻りが発生しにくい	△条例制定、議会承認等のスケジュール調整が難しい △選定方針や選定内容を検討するスケジュールが短い ○管理運営に関する設計の手戻りが発生しにくい
コスト	○公募要件等をまとめた上で指定管理料の算定が可能 ○指定管理者の公募となるため、競争環境が働きやすい △管理運営事業者提案による、維持管理コストの低減が見込めない △管理運営事業者要望により、工事中や工事完了後の変更や改修工事が必要となる可能性がある	△指定管理料は、候補者との交渉となるため、縮減効果は低く、追加コストの発生が見込まれる △協力業務委託料が別途必要となり、その妥当性の確認も必要 △設計者が指定管理予定者と調整するための追加の委託料が必要 ○維持管理費について、早期に検討し設計に反映できるため、維持管理費の削減が見込める	△選定するまでの市民・議会への合意を得る時間が短い ○管理運営計画は事業者の提案により作成可能であり、市民説明・議会説明等資料の作成も事業者の協力が見込める △公募条件や条例制定の時期、指定管理者の指定など、地方自治上の整理が必要。	○条例制定、議会承認など、地方自治法上特別な配慮は必要ない	
市民・議会対応 地方自治法上の手続き	△市民・議会との説明・合意などについて時間は十分だが、管理運営計画の内容を市で検討する必要がある ○条例制定、議会承認など、地方自治法上特別な配慮は必要ない	○市民・議会との説明・合意などについて時間は十分あり、市場調査を反映した管理運営計画を作成することができる ○条例制定、議会承認など、地方自治法上特別な配慮は必要ない	○市民・議会との説明・合意などについて時間は十分あり、市場調査を反映した管理運営計画を作成することができる ○条例制定、議会承認など、地方自治法上特別な配慮は必要ない	○市民・議会との説明・合意などについて時間は十分あり、市場調査を反映した管理運営計画を作成することができる ○条例制定、議会承認など、地方自治法上特別な配慮は必要ない	
市民参加	△設計段階で運営後の市民参加について十分な議論ができない	△設計段階で運営後の市民参加について十分な議論ができない	○設計段階から市民参加を促すような提案が期待できる	○設計段階から市民参加を促すような提案が期待できる	○設計段階から市民参加を促すような提案が期待できる
市の一次評価	△	△	○	△	○
市場調査結果	△施設管理運営者の意見が反映できず、参加意欲も低い	△施設管理運営者の意見が反映できず、参加意欲も低い	○事業者から要望の高い方式であり、競争環境も確保可能	△既存図書館の管理を望まない声もあるため、競争環境が整わない場合もある	○事業者から要望の高い方式であり、競争環境も確保可能
実効性	市の意向に沿っており、参加意欲もひとため実行性は低い	市の意向に沿っており、参加意欲もひとため実行性は低い	ヒアリングにおいて、予定者となっても参加意欲は変わらないと確認できるので、実行性は最も高い	競争環境が整わない場合もあるが、条件によっては実行性の確保も可能	事前の施設条例の制定が可能であれば、実行性は高い。
検討項目	<input type="checkbox"/> 条例制定のスケジュール検討	<input checked="" type="checkbox"/> 議会・市民への十分な説明	<input checked="" type="checkbox"/> 協力業務委託費の算出と予算の確保	<input type="checkbox"/> 市の体制の構築	
市の二次評価	△	△	○	△	○

③指定管理予定者と位置付けて選定とすることへの懸念事項

- 指定管理者は、非公募となるので、市の想定する指定管理料と事業者の提案する指定管理料の乖離の懸念（指定管理料の高止まり）
- 現時点での指定管理料基準額の提示が困難
- 議会説明スケジュール確保への懸念
  - 以上より、指定管理予定者と位置付けた選定は難しいとの判断

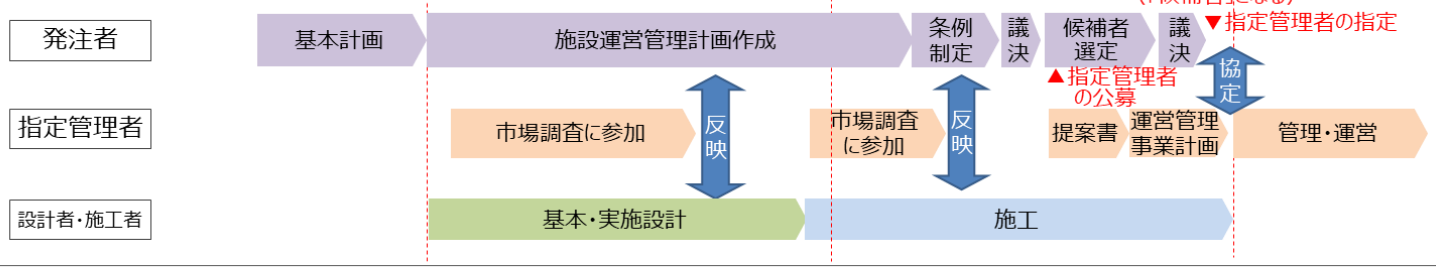
- 設計段階で施設管理運営者の意見を反映させることができ、かつ指定管理者選定においては、競争環境が確保可能な選定方式の再検討

※参考資料⑤を参照

■ 選定方式の再検討

➤ これまでの選定方法に加え、**設計協力業務を先行して発注し、指定管理者を公募とする案**を作成

②従来方式  
(市場調査タイプ)

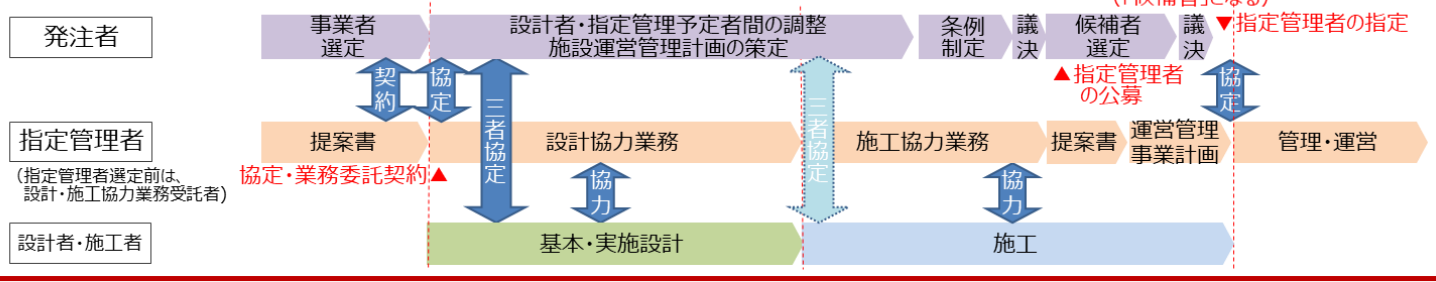


選定方式の再検討

これまで5つの選定方式  
 ② 従来の方式に加え設計中に市場調査を行い設計に反映タイプ  
 ③ 指定管理予定者を選定するタイプ

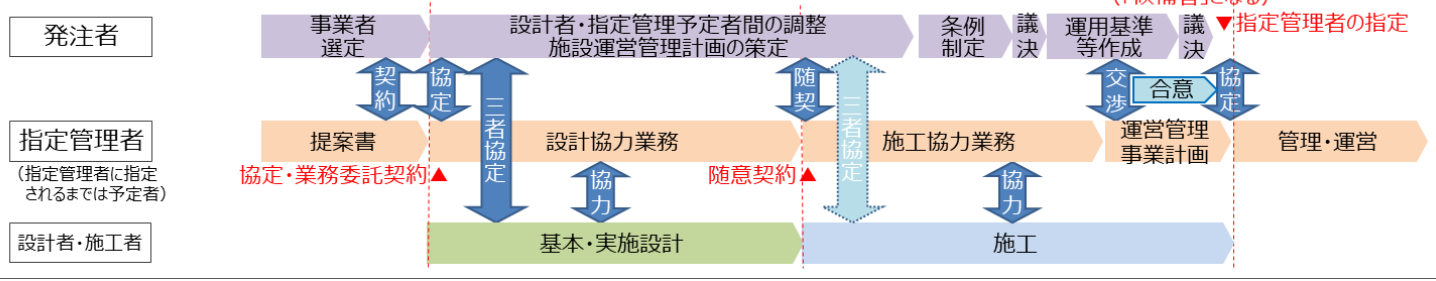
②と③の中間を設定

③'設計・施工協力方式（設計協力先行・指定管理者公募タイプ）



③'設計協力業務を先行して発注したのち、指定管理者を公募するタイプ

③設計・施工協力方式（指定管理予定者選定タイプ）

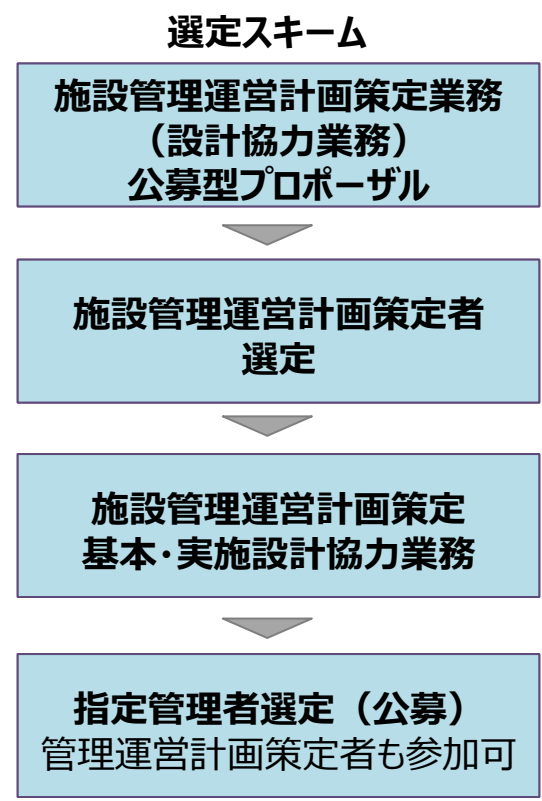


■ 胎内市の選定方針決定

- 胎内市において、**設計協力業務を先行して発注し、指定管理者を公募する方式に決定**
- 選定スキームとしては、**設計協力業務を含めた施設管理運営計画策定者を選定し、設計若しくは施工中に指定管理者を公募**

設計協力先行・指定管理者公募タイプに胎内市で決定

	②従来方式 (市場調査タイプ)	③設計・施工協力方式 (設計協力先行・指定管理者公募タイプ)	③設計・施工協力方式 (指定管理予定者選定タイプ)
選定方式の概要			
管理運営事業者意見の設計・施工への反映	△ 市場調査の結果を設計・施工に反映することは可能	△ 管理運営する事業者の意見を設計・施工に反映できるが、指定管理者とならない可能性もある	○ 実際に管理運営する事業者の意見を設計・施工に反映
スケジュール	○ 条例制定、議会承認等のスケジュール調整が容易 △ 管理運営に関する設計、工事の手戻りが発生する場合がある	△ 選定方針や選定内容を検討するスケジュールが短い ○ 条例制定、議会承認等のスケジュール調整が容易 ○ 管理運営に関する設計の手戻りが発生しにくい	△ 選定方針や選定内容を検討するスケジュールが短い ○ 条例制定、議会承認等のスケジュール調整が容易 ○ 管理運営に関する設計の手戻りが発生しにくい
コスト	○ 公募要件等をまとめた上で指定管理料の算定が可能 △ 指定管理者の公募となるため、競争環境が働きやすい △ 管理運営事業者提案による、維持管理コストの低減が見込めない △ 管理運営事業者要望により、工事中や工事完了後の変更や改修工事が必要となる可能性がある	○ 公募要件等をまとめた上で指定管理料の算定が可能 △ 指定管理者の公募となるため、競争環境が働きやすい △ 協力業務委託料が別途必要となり、その妥当性の確認も必要 △ 設計者が指定管理予定者と調整するための追加の委託料が必要 ○ 維持管理費について、早期に検討し設計に反映できるため、維持管理費の縮減が見込める △ 指定管理者の要望により、工事中及び完了後の変更や改修工事が必要となる可能性がある	△ 指定管理料は、候補者との交渉となるため、縮減効果は低く、追加コストの発生が懸念される △ 協力業務委託料が別途必要となり、その妥当性の確認も必要 △ 設計者が指定管理予定者と調整するための追加の委託料が必要 ○ 維持管理費について、早期に検討し設計に反映できるため、維持管理費の縮減が見込める
市民・議会対応 地方自治法上の手続き	○ 市民・議会との説明・合意などについて時間は十分あり、市場調査を反映した管理運営計画を作成することができる ○ 条例制定、議会承認など、地方自治法上特別な配慮は必要ない	○ 指定管理予定者とならないため、市民・議会への合意を得る時間の確保が可能 ○ 管理運営計画は事業者の提案により作成可能であり、市民説明・議会説明等資料の作成も事業者の協力が見込める ○ 条例制定、議会承認など、地方自治法上特別な配慮は必要ない	△ 選定するまでの市民・議会への合意を得る時間が短い ○ 管理運営計画は事業者の提案により作成可能であり、市民説明・議会説明等資料の作成も事業者の協力が見込める △ 公募条件や条例制定の時期、指定管理者の指定など地方自治上の整理が必要。
市民参加	△ 設計段階で運営後の市民参加について十分な議論ができない	○ 設計段階から市民参加を促すような提案が期待できる	
市の一次評価	△		○
市場調査結果	△ 施設管理運営者の意見が反映できず、参加意欲も低い	○ 事業者の参加意欲が変わらなければ、競争環境も確保可能	○ 事業者から要望の高い方式であり、競争環境も確保可能
実効性	市の意向に沿っておらず、参加意欲もひため実効性は低い	市の追加ヒアリングにて、指定管理者公募において、計画策定者が参加可能となる条件であれば参加意欲が変わらないので、実効性は最も高い	ヒアリングにおいて、予定者となっても参加意欲は変わらないと確認できるので、実行性は最も高い
検討項目	□ 条例制定のスケジュール検討 □ 議会・市民への十分な説明 □ 協力業務委託費の算出と予算の確保 □ 市の体制の構築		
市の二次評価	△	○	△



二次評価のポイント  
一次評価のポイントに加え、アンケート調査による「事業者の参入意欲」、「競争環境の確保」、「スケジュール、コスト上の課題」等を考慮して判断することが重要

※参考資料⑥を参照

- アンケート調査・対面ヒアリング・自治体アンケートにおける調査のまとめ
  - 成功事例（メリット）と課題（リスク・デメリット）を整理し、課題に対する方策を提示
- 公募資料等への反映事項をピックアップ
  - 課題に対する方策に対して、公募資料へ反映する部分をピックアップ
- 胎内市にて公募資料の作成・支援事業者による公募資料（案）の作成への助言



成功事例（メリット）と課題（リスク・デメリット）を整理し、課題に対する方策を提示

課題に対する方策に対して、公募資料へ反映する部分をピックアップ



施設管理運営者選定に関する事例調査まとめ

分類	成功事例（メリット）	課題（リスク・デメリット）	課題に対する方策
管理運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>柔軟かつ迅速な運営体制の実現例：毎週3回程度の主催イベントを実施するなど、運営は細しスピード感を実現。</li> <li>関係者への円滑化例：関係者集まりスムーズに進行。</li> <li>現行運営者による新体制準備例：報告書等で、現行運営者の運営が新規運営を準備することへスムーズな移行を実現。</li> <li>多様なイベント実施による市民活動の活性化例：高齢イベントでは年間1000回、5人のみまで年500回以上のイベントを開催。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営者・区分の分離による責任の不明確化例：設備の維持管理において市と運営者の責任が曖昧になることがある。</li> <li>管理運営計画策定による基本設計への影響例：管理・運営計画の策定が遅れると、基本設計に影響が出る可能性がある。</li> <li>施設上層への対応例：市側上層への対応が各部署で異なる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設管理運営者職階等の明確化例：設備の維持管理や設備維持についで、市と運営者の責任区分を明確にし、リスト化することで、責任の所在を明確化する。</li> <li>管理運営計画の早期策定例：業務仕様書等に施設管理計画の策定を規定し、早期着手および完成時期を明確にするなど、基本設計への影響を最小限にする。</li> <li>管理運営計画の早期策定例：業務仕様書等に施設管理計画の策定を規定し、早期着手および完成時期を明確にするなど、基本設計への影響を最小限にする。</li> </ul>

施設管理運営者選定について\_選定に関する要項書記載事項

■提案テーマに関する記載

業務実施方針

- 施設コンセプト、サマリー
- スケッチ
- 業務計画

■参加資格要件に関する記載

- 参加資格要件
  - ① 〇〇年度以降、指定管理者として、同種施設を2ヶ所以上運営した公立図書館における施設管理運営者選定について\_選定に関する要項書記載事項
  - ② 〇〇年度以降、指定管理者として、同種施設を2ヶ所以上運営した公立図書館における施設管理運営者選定について\_選定に関する要項書記載事項
- 業務内容に関する記載
  - 業務内容
    - ① 施設管理・運営計画策定業務
    - ② 施設管理運営者選定について\_選定に関する要項書記載事項
    - ③ 施設管理運営者選定について\_選定に関する要項書記載事項
  - 後続
    - ① 施設管理
    - ② 開館
    - ③ 運営
    - ④ 閉館
    - ⑤ 退去

■協定（案）・施設管理運営者の立場等記載

- 三者協定（案）の提示
- 施設管理運営者が協議体とのまとめを行うことを明記

※協定・施設管理運営者の立場等記載

施設管理運営者としての主体的に事業を推進する体制を構築する。

施設管理運営者としての主体的に事業を推進する体制を構築する。

施設管理運営者としての主体的に事業を推進する体制を構築する。

三者協定書（案）

業務仕様書（案）

申請様式（案）

プロポーザル要領書（案）

■ 三者協定の目的

胎内市（以下「市」という。）では、「第2次中期総合計画」中「胎内市公共施設」第2期基本方針として、本施設を指定管理している。本施設を指定管理するに当たっては、胎内市と事業者との間で、本施設を指定管理するに当たっての役割分担を明確にする必要がある。本施設を指定管理するに当たって、胎内市と事業者との間で、本施設を指定管理するに当たっての役割分担を明確にする必要がある。本施設を指定管理するに当たって、胎内市と事業者との間で、本施設を指定管理するに当たっての役割分担を明確にする必要がある。

■ 三者協定の目的

胎内市と事業者との間で、本施設を指定管理するに当たっての役割分担を明確にする必要がある。本施設を指定管理するに当たって、胎内市と事業者との間で、本施設を指定管理するに当たっての役割分担を明確にする必要がある。本施設を指定管理するに当たって、胎内市と事業者との間で、本施設を指定管理するに当たっての役割分担を明確にする必要がある。

※参考資料⑦を参照

## 胎内市の現状・課題等

### ■ スケジュールに関する課題

令和11年度末に供用開始するため、国費の活用、起債、議会議決等のタイミングを考慮するとともに、不調・不落による遅延リスクの回避が必要

### ■ 事業者選定に関する課題

効率的な施設管理を目的とした指定管理者制度の導入を前提に、事業の早い段階から施設管理運営者の関与を実現する選定手法の検討が必要

図書館機能を持つ設計専門性の高い施設であることから、設計者に要求する実績、提案内容等の明確な選定基準が必要

施設管理運営者が早期から事業に関わることを前提とした設計、施工者選定における公募資料の作成が必要

### ■ コスト等に関する課題

公表されている事業費を最大値として、社会情勢を踏まえた事業費増のリスクを最小化するための、昨今の市況を考慮した事業費の算出が必要

### ■ 事業者選定に関する課題

地域経済の活性化等の観点から、施工は地元企業への発注を実現する必要

凡例： 重要度が高い課題

一般的な課題

## 支援のポイント

事業概要整理

応募事業の概要確認

事例調査

他自治体における先行事例調査

コスト比較

事業費の比較

設計者、施工者選定に係る入札契約方式検証

施設管理運営者選定に係る入札契約方式検証

一次評価

入札契約方式共有/選定方式の整理  
一次評価（案）の提示

アンケート調査

サウンディング型市場調査  
対面ヒアリング/先進自治体アンケート

二次評価

事業者選定方式の検証

## 具体的な取り組み

### 【詳細な先行事例調査】

- ・事業内容の把握、市の事業背景課題の整理
- ・支援フローの検討・決定

### 【詳細な先行事例調査】

- ・発注方式、施設管理運営者の関与時期の確認
- ・昨今の図書館用途建設費の調査

### 【支援事業者による詳細なコスト比較】

- ・アロケーション表による事業費の抜け漏れ確認
- ・胎内市算出事業費、他市事業費との比較検討

### 【発注者要望・事例調査に基づく一次評価】

- ・胎内市へ設計者、施工者選定方式の共有
- ・施設管理運営者の選定期間と選定方法の整理
- ・一次評価（案）の作成

### 【調査目的を明確にした市場調査の支援】

- ・設計者、施設管理運営者への効率的な市場調査とヒアリングの実施支援
- ・先行自治体へのアンケートの作成支援

### 【対象事業に適した事業者選定方式検討支援】

- ・市場調査、自治体アンケート整理、検討
- ・二次評価（案）の作成

## 施設管理運営を見据えた施設整備における事業者選定の留意点を整理

## 施設管理運営事業者を設計段階で関与させるための設計者選定の公募条件設定

次年度準備

公募条件の整理  
公募資料の作成支援・助言

### 【次年度以降の事業推進を見据えた支援】

- ・アンケート結果等を踏まえた公募条件の整理
- ・選定に係る公募資料作成支援・助言

## 次年度以降の事業推進

次年度以降

R8年度当初 設計者・管理運営計画策定者選定  
R8年度 基本設計・管理運営計画策定  
R9年度 実施設計

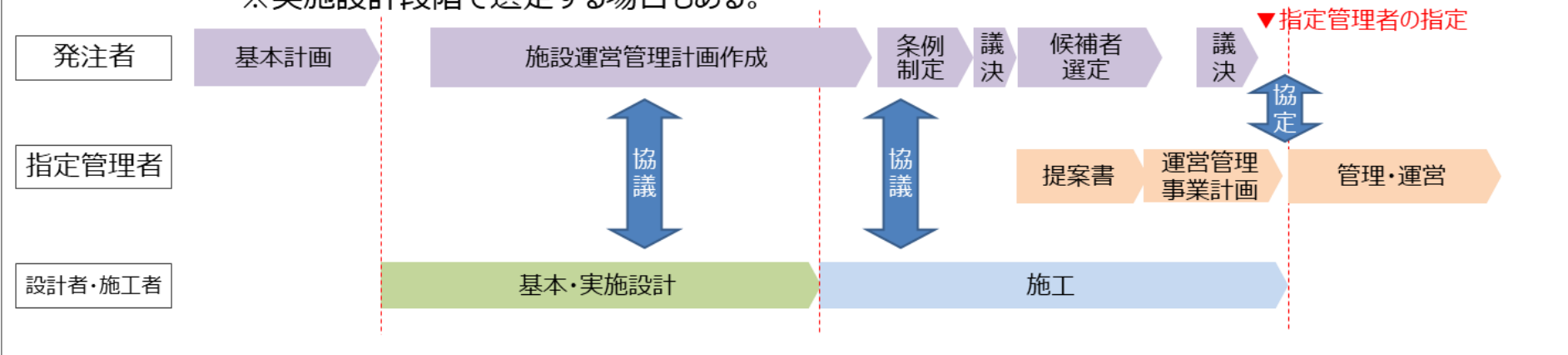
R9年度末 工事入札  
R10年度当初 工事着手  
R11年度末 開館・指定管理開始

胎内市		①工事の施工のみを発注する方式 (設計施工分離発注方式)	②設計段階から施工者が関与する方式 (ECI方式) 技術提案・交渉方式の技術協力・施工タイプ	設計・施工一括発注方式		
				③詳細 (実施) 設計付工事発注方式	④技術提案・交渉方式の設計交渉・施工タイプ	⑤技術提案・交渉方式の設計・施工一括タイプ
<b>方式の概要</b> 						
<b>重要度の高い事業背景への適正</b>	<b>スケジュール・品質</b>	△ 他の方式と比べて工事請負契約の締結が遅く、全体スケジュールの確定も遅い ○ 基本・実施設計段階をととして施設運営者の意向を十分に確認し、発注工事の仕様で反映することが可能となる	△ 工事請負契約時にコストの協議が難航した場合、工期遅延の懸念あり △ 設計者と施工者の意見の違いや設計内容の調整により、実施設計の期間延伸の懸念あり	○ 設計施工契約の締結が早く、早期に全体スケジュールを確定できる △ DB事業者選定に向けた要求水準書の作成のため、他の方式よりも基本設計の期間を要する場合がある	△ 工事請負契約時にコストの協議が難航した場合、工期遅延の懸念あり △ DB事業者選定に向けた要求水準書の作成のため、他の方式よりも基本設計の期間を要する場合がある	○ 他の方式と比べて、設計施工契約の締結が早く、最も早期に全体スケジュールを確定できる △ 管理運営者や設計者の視点や発注者によるチェック機能が働きにくく、施工者の視点に偏った設計になる可能性がある。
	<b>コスト</b>	△ 他の方式と比べて、工事請負契約の締結が遅く、コストの確定が遅い ○ 設計段階を通じて施設運営者の意向を十分に反映したコスト検証が可能となる。	△ 工事契約時にコスト協議が難航した場合追加コスト発生の懸念 △ 施工者の技術力活用によるコスト削減の可能性あるが、大手・中堅の高い参加意欲は期待できず、コスト削減は見込めない可能性が高い △ 技術支援業務委託費の発生	○ 設計施工契約の締結が早く、早期にコストを確定できる △ 施工者の技術力活用によるコスト削減の可能性あるが、大手・中堅の高い参加意欲は期待できず、コスト削減は見込めない可能性が高い	△ 協定書により上限価格を合意できるが、工事請負契約時にコスト協議が難航した場合追加コスト発生の懸念 △ 施工者の技術力活用によるコスト削減の可能性あるが、大手・中堅の高い参加意欲は期待できず、コスト削減は見込めない可能性が高い	○ 他の方式と比べて、設計施工契約の締結が早く、最も早期にコストを確定できる △ 施工者の技術力活用によるコスト削減の可能性あるが、大手・中堅の高い参加意欲は期待できず、コスト削減は見込めない可能性が高い
	<b>競争環境</b>	○ 設計段階、施工段階で競争環境の確保が可能	△ 施工に地域業者の参加を見込むと競争環境が整わない可能性がある	△ 施工に地域業者の参加を見込むと競争環境が整わない可能性がある	△ 施工に地域業者の参加を見込むと競争環境が整わない可能性がある	△ 地域業者の参加を見込むと競争環境が整わない可能性がある
	<b>市民合意</b>	○ 基本設計中に、市民合意形成が可能であり、設計、施工各段階においてプロセスを明確化できる	○ 基本設計中に、市民合意形成が可能であり、設計、施工各段階においてプロセスを明確化できる	△ 合意形成のプロセスを確定する前に仕様を確定する必要がある	△ 合意形成のプロセスを確定する前に仕様を確定する必要がある	△ 合意形成のプロセスを確定する前に仕様を確定する必要がある
	<b>透明性</b>	○ 公募型プロポーザル、一般競争入札で透明性の確保が可能	○ 公募型プロポーザルなどにより透明性確保が可能	○ 公募型プロポーザルなどにより透明性確保が可能	○ 公募型プロポーザルなどにより透明性確保が可能	○ 公募型プロポーザルなどにより透明性確保が可能
<b>実効性</b>	○ 施設管理運営者の意見を十分に反映し、市民合意を得ながら設計が可能となる。	△ 施設管理運営者の意見を十分に反映し、市民合意を得ながら設計が可能となるが、地元業者を中心とした施工体制を考慮すると実効性は低い	○ 地元業者を中心とした施工体制を考慮すると実効性は低い、設計事務所とのJVも検討可能	○ 地元業者を中心とした施工体制を考慮すると実効性は低い設計事務所とのJVも検討可能	△ 地元業者を中心とした施工体制を考慮すると実効性は低い △ 選定スケジュールを考慮すると、要求水準書などの検討期間の確保が難しく実行性は低い	
<b>一次評価</b>		○	△	△	△	△

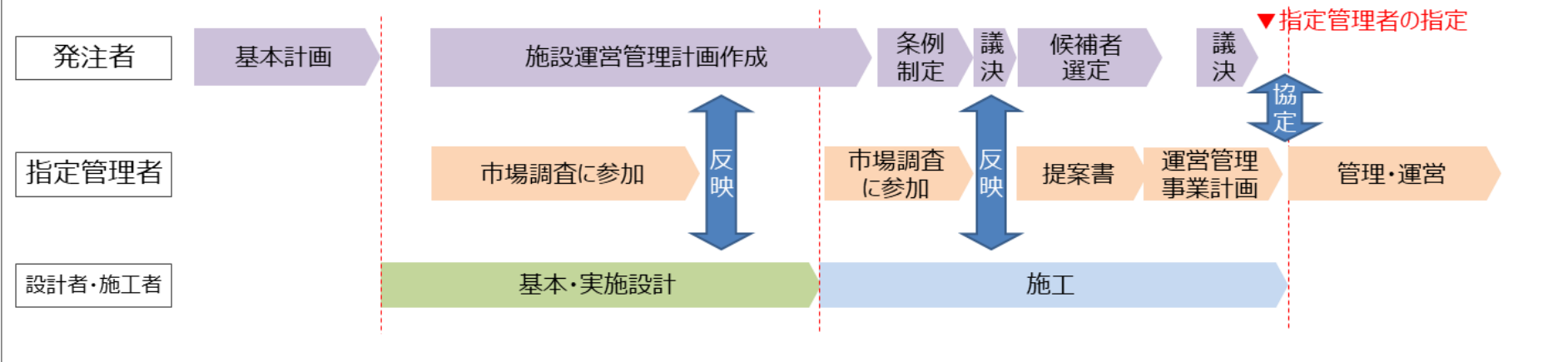
胎内市		①工事の施工のみを発注する方式 (設計施工分離発注方式)	②設計段階から施工者が関与する 方式 (ECI方式) 技術提案・交渉方式の技術協力・施工タイプ	設計・施工一括発注方式		
				③詳細 (実施) 設計付工事発注方式	④技術提案・交渉方式の設計交渉・施工タイプ	⑤技術提案・交渉方式の設計・施工一括タイプ
方式の概要		<p>設計会社 施工会社</p>	<p>基本設計 実施設計 工事監理 技術支援 施工</p>	<p>基本設計 工事監理 実施設計 施工</p>	<p>基本設計 工事監理 実施設計 施工</p>	<p>基本設計 実施設計 施工</p>
高い事業背景への適正	スケジュール・品質	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 他の方式と比べて全体スケジュールの確定も遅い</li> <li>○ 施設運営者の意向を十分に確認し、発注工事の仕様で反映することが可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ コスト協議が難航し、工期遅延の懸念</li> <li>△ 設計者と施工者の意見の違いや設計内容の調整により、実施設計の期間延伸の懸念</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 早期に全体スケジュールを確定できる</li> <li>△ 他の方式よりも基本設計の期間を要する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ コスト協議が難航し、工期遅延の懸念</li> <li>△ 他の方式よりも基本設計の期間を要する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 最も早期に全体スケジュールを確定できる</li> <li>△ 施工者の視点に偏った設計になる可能性がある。</li> </ul>
	コスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ コストの確定が遅い</li> <li>○ 設計段階を通じて施設運営者の意向を十分に反映したコスト検証が可能となる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 追加コスト発生懸念</li> <li>△ コスト削減は見込めない可能性が高い</li> <li>△ 技術支援業務委託費の発生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 早期にコストを確定できる</li> <li>△ コスト削減は見込めない可能性が高い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 追加コスト発生懸念</li> <li>△ コスト削減は見込めない可能性が高い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 最も早期にコストを確定できる</li> <li>△ コスト削減は見込めない可能性が高い</li> </ul>
	競争環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 設計段階、施工段階で競争環境の確保が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 施工に地域業者の参加を見込むと競争環境が整わない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 施工に地域業者の参加を見込むと競争環境が整わない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 施工に地域業者の参加を見込むと競争環境が整わない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 地域業者の参加を見込むと競争環境が整わない</li> </ul>
	市民合意	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基本設計中に、市民合意形成が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基本設計中に、市民合意形成が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 合意形成のプロセスを確定する前に仕様を確定する必要がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 合意形成のプロセスを確定する前に仕様を確定する必要がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 合意形成のプロセスを確定する前に仕様を確定する必要がある</li> </ul>
	透明性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公募型プロポーザル、一般競争入札で透明性の確保が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公募型プロポーザルなどにより透明性確保が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公募型プロポーザルなどにより透明性確保が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公募型プロポーザルなどにより透明性確保が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公募型プロポーザルなどにより透明性確保が可能</li> </ul>
実効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市民合意を得ながら設計が可能で実効性が高い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 市民合意を得ながら設計が可能となるが、地元業者を中心とした施工体制では実効性は低い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地元業者を中心とした施工体制を考慮すると実効性は低い、設計事務所とのJVも検討可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地元業者を中心とした施工体制を考慮すると実効性は低い、設計事務所とのJVも検討可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 地元業者を中心とした施工体制では実効性は低い</li> <li>△ 要求水準書などの検討期間の確保が難しく実行性は低い</li> </ul>	
市の一次評価		○	△	△	△	△
市場調査結果	競争環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 設計事務所として、最も参加意欲高い方式であり、競争環境が望める。</li> <li>△ 地元施工者の参加意欲は未定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 設計事務所として、参加可能性のある方式であり、ある程度の競争環境は望める。</li> <li>△ 地元施工者の参加意欲は未定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 設計事務所として、参加意欲がなく競争環境が望めない</li> <li>△ 地元施工者の参加意欲は未定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 設計事務所として、参加意欲がなく競争環境が望めない。</li> <li>△ 地元施工者の参加意欲は未定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>△ 設計事務所として、参加意欲がなく競争環境が望めない。</li> <li>△ 地元施工者の参加意欲は未定</li> </ul>
	項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 地元施工業者の参加意欲の確認が必要 (胎内市の過去入札結果からは、建物規模的には十分な競争力は見込める)</li> <li>□ 設計スケジュールの検討が必要</li> </ul>				
実効性	設計スケジュールの確保により、最も実行性が高い。	地元施工者を対象とすると実効性が低い	地元施工者を対象とすると実効性が低い	地元施工者を対象とすると実効性が低い	地元施工者を対象とすると実効性が低い	地元施工者を対象とすると実効性が低い
市の二次評価		○	△	△	△	△

## 参考資料③ 施設管理運営者選定方式整理（従来方式）

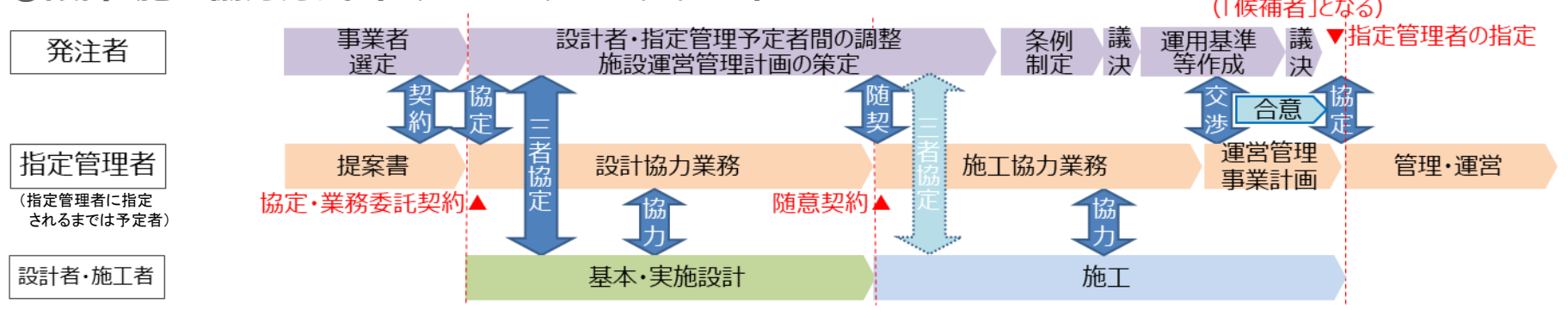
① 従来方式 施工中に施設管理条例を制定し、施設の管理・運営までに指定管理者を指定する方式  
 ※実施設計段階で選定する場合もある。



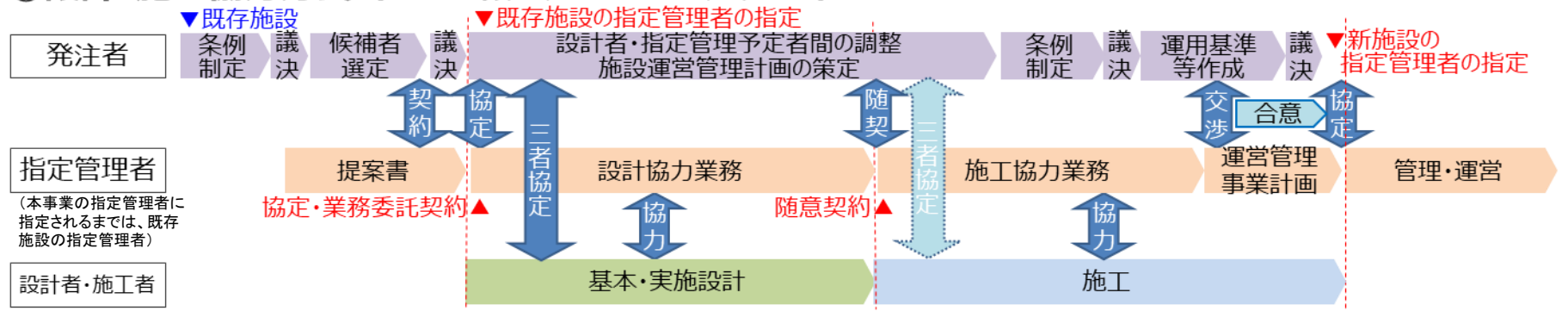
② 従来方式  
 (市場調査タイプ)



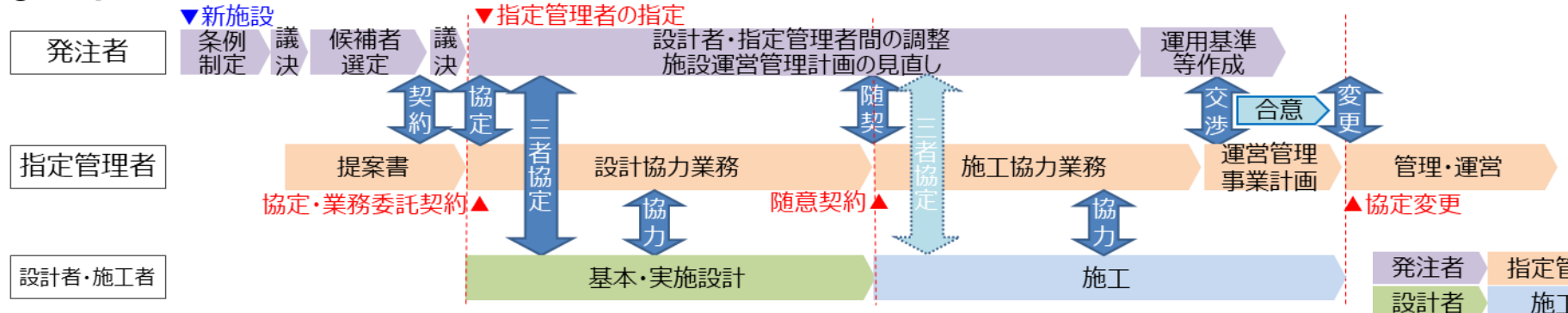
### ③ 設計・施工協力方式 (指定管理予定者選定タイプ)



### ④ 設計・施工協力方式 (既存施設指定管理者選定タイプ)

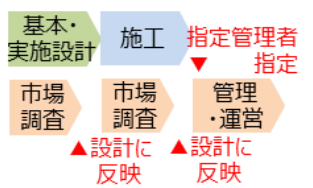
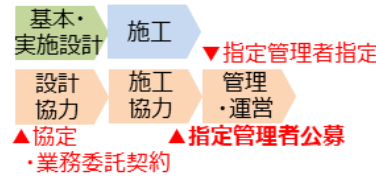
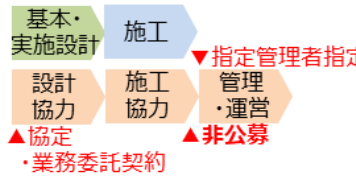


### ⑤ 設計・施工協力方式 (指定管理者先行選定タイプ)



	①従来方式	②従来方式 (市場調査タイプ)	③設計・施工協力方式 (指定管理予定者選定タイプ)	④設計・施工協力方式 (既存施設指定管理者選定タイプ)	⑤設計・施工協力方式 (指定管理者先行選定タイプ)
選定方式の概要					
管理運営事業者意見の設計・施工への反映	△ 管理運営事業者の意見を設計・施工に反映できない	△ 実際に管理運営する事業者の意見を反映することはできないが、市場調査の結果を設計・施工に反映することが可能	○ 実際に管理運営する事業者の意見を設計・施工に反映できる	○ 実際に管理運営する事業者の意見を設計・施工に反映できる	○ 実際に管理運営する事業者の意見を設計・施工に反映できる
スケジュール	○ 条例制定、議会承認等のスケジュール調整が容易 △ 管理運営に関する工事の変更やしゅん工後の手直しにより供用開始が遅れる可能性がある	○ 条例制定、議会承認等のスケジュール調整が容易 △ 管理運営に関する設計、工事の手戻りが発生する可能性がある	△ 選定方針や選定内容を検討するスケジュールが短い ○ 条例制定、議会承認等のスケジュール調整が容易 ○ 管理運営に関する設計の手戻りが発生しにくい	△ 選定までの条例制定、議会承認等のスケジュール調整が難しい △ 選定方針や選定内容を検討するスケジュールが短い ○ 管理運営に関する設計の手戻りが発生しにくい	△ 選定までの条例制定、議会承認等のスケジュール調整が難しい △ 選定方針や選定内容を検討するスケジュールが短い ○ 管理運営に関する設計の手戻りが発生しにくい
コスト	○ 公募要件等をまとめた上で指定管理料の算定が可能 ○ 指定管理者の公募となるため、競争環境が働きやすい △ 管理運営事業者提案による、維持管理コストの低減が見込めない △ 管理運営事業者要望により、工事中や工事完了後の変更や改修工事が必要となる可能性がある	○ 公募要件等をまとめた上で指定管理料の算定が可能 ○ 指定管理者の公募となるため、競争環境が働きやすい △ 管理運営事業者提案による、維持管理コストの低減が見込めない △ 管理運営事業者要望により、工事中や工事完了後の変更や改修工事が必要となる可能性がある	△ 指定管理料は、候補者との交渉となるため、縮減効果は低く、追加コストの発生が懸念される △ 協力業務委託料が別途必要となり、その妥当性の確認も必要 △ 設計者が指定管理予定者と調整するための追加の委託料が必要 ○ 維持管理費について、早期に検討し設計に反映できるため、維持管理費の縮減が見込める	△ 指定管理料は、候補者との交渉となるため、縮減効果は低く、追加コストが発生が懸念される △ 協力業務委託料が別途必要となり、その妥当性の確認も必要 △ 設計者が指定管理予定者と調整するための追加の委託料が必要 ○ 維持管理費について、早期に検討し設計に反映できるため、維持管理費の縮減が見込める	△ 指定管理料は、候補者との交渉となるため、縮減効果は低く、追加コストが発生が懸念される △ 協力業務委託料が別途必要となり、その妥当性の確認も必要 △ 設計者が指定管理者と調整するための追加の委託料が必要 ○ 維持管理費について、早期に検討し設計に反映できるため、維持管理費の縮減が見込める
市民・議会对応 地方自治法上の手続き	△ 市民・議会との説明・合意などについて時間は十分あるが、管理運営計画の内容を市で検討する必要がある ○ 条例制定、議会承認など、地方自治法上特別な配慮は必要ない	○ 市民・議会との説明・合意などについて時間は十分あり、市場調査を反映した管理運営計画を作成することができる ○ 条例制定、議会承認など、地方自治法上特別な配慮は必要ない	△ 選定するまでの市民・議会への合意を得る時間が短い ○ 管理運営計画は事業者の提案により作成可能であり、市民説明・議会説明等資料の作成も事業者の協力が見込める △ 公募条件や条例制定の時期、指定管理者の指定など、地方自治上の整理が必要。	△ 選定するまでの市民・議会への合意を得る時間が短い ○ 管理運営計画は事業者の提案により作成可能であり、市民説明・議会説明等資料の作成も事業者の協力が見込める △ 公募条件や条例制定の時期、指定管理者の指定など、地方自治上の整理が必要。	△ 選定するまでの市民・議会への合意を得る時間が短い ○ 管理運営計画は事業者の提案により作成可能であり、市民説明・議会説明等資料の作成も事業者の協力が見込める ○ 条例制定、議会承認など、地方自治法上特別な配慮は必要ない
市民参加	△ 設計段階で運営後の市民参加について十分な議論ができない	△ 設計段階で運営後の市民参加について十分な議論ができない	○ 設計段階から市民参加を促すような提案が期待できる	○ 設計段階から市民参加を促すような提案が期待できる	○ 設計段階から市民参加を促すような提案が期待できる
一次評価	△	△	○	△	○

	①従来方式	②従来方式 (市場調査タイプ)	③設計・施工協力方式 (指定管理予定者選定タイプ)	④設計・施工協力方式 (既存施設指定管理者選定タイプ)	⑤設計・施工協力方式 (指定管理者先行選定タイプ)
選定方式の概要		<p>▲設計に反映 ▲設計に反映</p>	<p>▲協定 ▲随意契約 ▲業務委託契約</p>	<p>▲協定 ▲随意契約 ▲業務委託契約 ▲指定管理者(既存)の指定</p>	<p>▲協定 ▲随意契約 ▲業務委託契約 ▲指定管理者の指定</p>
管理運営事業者意見の設計・施工への反映	△ 管理運営事業者の意見を設計・施工に反映できない	△ 市場調査の結果を設計・施工に反映することは可能	○ 実際に管理運営する事業者の意見を設計・施工に反映	○ 実際に管理運営する事業者の意見を設計・施工に反映	○ 実際に管理運営する事業者の意見を設計・施工に反映
スケジュール	○ 条例制定、議会承認等のスケジュール調整が容易 △ 管理運営に関する工事の変更やしゅん工後の手直しにより供用開始が遅れる可能性	○ 条例制定、議会承認等のスケジュール調整が容易 △ 管理運営に関する設計、工事の手戻りが発生する場合がある	△ 選定方針や選定内容を検討するスケジュールが短い ○ 条例制定、議会承認等のスケジュール調整が容易 ○ 管理運営に関する設計の手戻りが発生しにくい	△ 条例制定、議会承認等のスケジュール調整が難しい △ 選定方針や選定内容を検討するスケジュールが短い ○ 管理運営に関する設計の手戻りが発生しにくい	△ 条例制定、議会承認等のスケジュール調整が難しい △ 選定方針や選定内容を検討するスケジュールが短い ○ 管理運営に関する設計の手戻りが発生しにくい
コスト	○ 公募要件等をまとめた上で指定管理料の算定が可能 ○ 指定管理者の公募となるため、競争環境が働やすい △ 管理運営事業者提案による、維持管理コストの低減が見込めない △ 管理運営事業者要望により、工事中や工事完了後の変更や改修工事が必要となる可能性がある		△ 指定管理料は、候補者との交渉となるため、縮減効果は低く、追加コストの発生が懸念される △ 協力業務委託料が別途必要となり、その妥当性の確認も必要 △ 設計者が指定管理予定者と調整するための追加の委託料が必要 ○ 維持管理費について、早期に検討し設計に反映できるため、維持管理費の縮減が見込める		
市民・議会対応 地方自治法上の手続き	△ 市民・議会との説明・合意などについて時間は十分あるが、管理運営計画の内容を市で検討する必要がある ○ 条例制定、議会承認など、地方自治法上特別な配慮は必要ない	○ 市民・議会との説明・合意などについて時間は十分あり、市場調査を反映した管理運営計画を作成することができる ○ 条例制定、議会承認など、地方自治法上特別な配慮は必要ない	△ 選定するまでの市民・議会への合意を得る時間が短い ○ 管理運営計画は事業者の提案により作成可能であり、市民説明・議会説明等資料の作成も事業者の協力が見込める △ 公募条件や条例制定の時期、指定管理者の指定など、地方自治上の整理が必要。	○ 条例制定、議会承認など、地方自治法上特別な配慮は必要ない	
市民参加	△ 設計段階で運営後の市民参加について十分な議論ができない	△ 設計段階で運営後の市民参加について十分な議論ができない	○ 設計段階から市民参加を促すような提案が期待できる	○ 設計段階から市民参加を促すような提案が期待できる	○ 設計段階から市民参加を促すような提案が期待できる
市の一次評価	△	△	○	△	○
市場調査結果	△ 施設管理運営者の意見が反映できず、参加意欲も低い	△ 施設管理運営者の意見が反映できず、参加意欲も低い	○ 事業者から要望の高い方式であり、競争環境も確保可能	△ 既存図書館の管理を望まない声もあるため、競争環境が整わない場合もある	○ 事業者から要望の高い方式であり、競争環境も確保可能
実効性	市の意向に沿っておらず、参加意欲もひくため実行性は低い	市の意向に沿っておらず、参加意欲もひくため実行性は低い	ヒアリングにおいて、予定者となっても参加意欲は変わらないと確認できるので、実行性は最も高い	競争環境が整わない場合もあるが、条件によっては実行性の確保も可能	事前の施設条例の制定が可能であれば、実行性は高い。
検討項目	□ 条例制定のスケジュール検討 □ 議会・市民への十分な説明 □ 協力業務委託費の算出と予算の確保 □ 市の体制の構築				
市の二次評価	△	△	○	△	○

	②従来方式 (市場調査タイプ)	③設計・施工協力方式 (設計協力先行・指定管理者公募タイプ)	③設計・施工協力方式 (指定管理予定者選定タイプ)
選定方式の概要	 <p>基本・実施設計 → 市場調査 → 市場調査 → 指定管理者指定                  ▲設計に反映 ▲設計に反映</p>	 <p>基本・実施設計 → 市場調査 → 市場調査 → 指定管理者指定                  ▲協定・業務委託契約 ▲指定管理者公募</p>	 <p>基本・実施設計 → 市場調査 → 市場調査 → 指定管理者指定                  ▲協定・業務委託契約 ▲非公募</p>
管理運営事業者意見の設計・施工への反映	△ 市場調査の結果を設計・施工に反映することは可能	△ 管理運営する事業者の意見を設計・施工に反映できるが、指定管理者とならない可能性もある	○ 実際に管理運営する事業者の意見を設計・施工に反映
スケジュール	○ 条例制定、議会承認等のスケジュール調整が容易 △ 管理運営に関する設計、工事の手戻りが発生する場合がある	△ 選定方針や選定内容を検討するスケジュールが短い ○ 条例制定、議会承認等のスケジュール調整が容易 ○ 管理運営に関する設計の手戻りが発生しにくい	△ 選定方針や選定内容を検討するスケジュールが短い ○ 条例制定、議会承認等のスケジュール調整が容易 ○ 管理運営に関する設計の手戻りが発生しにくい
コスト	○ 公募要件等をまとめた上で指定管理料の算定が可能 ○ 指定管理者の公募となるため、競争環境が働きやすい △ 管理運営事業者提案による、維持管理コストの低減が見込めない △ 管理運営事業者要望により、工事中や工事完了後の変更や改修工事が必要となる可能性がある	○ 公募要件等をまとめた上で指定管理料の算定が可能 ○ 指定管理者の公募となるため、競争環境が働きやすい △ 協力業務委託料が別途必要となり、その妥当性の確認も必要 △ 設計者が指定管理予定者と調整するための追加の委託料が必要 ○ 維持管理費について、早期に検討し設計に反映できるため、維持管理費の縮減が見込める △ 指定管理者の要望により、工事中及び完了後の変更や改修工事が必要となる可能性がある	△ 指定管理料は、候補者との交渉となるため、縮減効果は低く、追加コストの発生が懸念される △ 協力業務委託料が別途必要となり、その妥当性の確認も必要 △ 設計者が指定管理予定者と調整するための追加の委託料が必要 ○ 維持管理費について、早期に検討し設計に反映できるため、維持管理費の縮減が見込める
市民・議会对応 地方自治法上の手続き	○ 市民・議会との説明・合意などについて時間は十分あり、市場調査を反映した管理運営計画を作成することができる ○ 条例制定、議会承認など、地方自治法上特別な配慮は必要ない	○ 指定管理予定者とならないため、市民・議会への合意を得る時間の確保が可能 ○ 管理運営計画は事業者の提案により作成可能であり、市民説明・議会説明等資料の作成も事業者の協力が見込める ○ 条例制定、議会承認など、地方自治法上特別な配慮は必要ない	△ 選定するまでの市民・議会への合意を得る時間が短い ○ 管理運営計画は事業者の提案により作成可能であり、市民説明・議会説明等資料の作成も事業者の協力が見込める △ 公募条件や条例制定の時期、指定管理者の指定など地方自治上の整理が必要。
市民参加	△ 設計段階で運営後の市民参加について十分な議論ができない	○ 設計段階から市民参加を促すような提案が期待できる	
市の一次評価	△		○
市場調査結果	△ 施設管理運営者の意見が反映できず、参加意欲も低い	○ 事業者の参加意欲が変わらなければ、競争環境も確保可能	○ 事業者から要望の高い方式であり、競争環境も確保可能
実効性	市の意向に沿っておらず、参加意欲もひくため実行性は低い	市の追加ヒアリングにて、指定管理者公募において、計画策定者が参加可能となる条件であれば参加意欲が変わらないので、実効性は最も高い	ヒアリングにおいて、予定者となっても参加意欲は変わらないと確認できるので、実行性は最も高い
検討項目	□ 条例制定のスケジュール検討 □ 議会・市民への十分な説明 □ 協力業務委託費の算出と予算の確保 □ 市の体制の構築		
市の二次評価	△	○	△

分類	成功事例（メリット）	課題（リスク・デメリット）	課題に対する方策
<b>管理運営 関連</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>柔軟かつ迅速な運営体制の実現</b> 例：年間30種類の主催イベントを実施するなど、直営では難しいスピード感を実現。</li> <li>• <b>開館準備の円滑化</b> 例：開館準備がスムーズに進行。</li> <li>• <b>現行運営者による新館準備</b> 例：〇〇図書館では、現行館の運営者が新館運営を準備することでスムーズな移行を実現。</li> <li>• <b>多様なイベント実施による市民活動の活性化</b> 例：〇〇では年間1000回、△△では年500回以上のイベントを開催。</li> <li>• <b>多様な機能の融合による人材の確保</b> 例：〇〇では音楽スタジオ等を活用し、施設に応じた人材を引き込む。</li> <li>• <b>財政縮減効果の期待</b> 例：市民サービスの向上と同時に財政面での効果も見込まれている。</li> <li>• <b>市民・関係団体との意見交換の実施</b> 例：進捗報告や意見聴取の場を設け、透明性と信頼性を確保。</li> <li>• <b>運営事業者への丁寧なサウンディング</b> 例：多くの事業者と複数回の意見交換を実施</li> <li>• <b>地元業者からの調達方針</b> 例：図書や備品の調達を地元業者に限定</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>運営者・区分の分離による責任の不明確化</b> 例：設備の維持管理において市と運営者の責任が曖昧になることがある。</li> <li>2. <b>管理運営計画遅延による基本設計への影響</b> 例：管理・運営計画の策定が遅れると、基本設計に影響が出る可能性あり。</li> <li>3. <b>物価上昇への対応</b> 例：維持・管理運営において物価上昇がコスト増加要因となる。</li> <li>4. <b>指定管理料の積算根拠の不透明さ</b> 例：民間事業者からの積算根拠が不十分で、市が最低限の管理料を提示。結果として事業者が赤字運営となった。</li> <li>5. <b>設計後の再算定による費用増加</b> 例：設計後に指定管理料を再算定した結果、費用が増加。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>施設管理運営範囲等の明確化</b> 設備の維持管理や補修費用などについて、市と運営者の責任区分を明確にし、リスト化することで、責任の所在を明確化する。</li> <li>2. <b>管理運営計画の早期策定</b> 業務仕様書等に施設管理計画の策定を規定し、早期着手および完成時期を明記することで、基本設計への影響を最小限に抑える。</li> <li>3. <b>要項書へのスライド条項の規定</b> 労務費の上昇等、施設運営開始時点でのコスト変動に対応できるよう、要項書にスライド条項を明記する。</li> <li>4. <b>募集前に入念なヒアリング</b> 公募前に事業者に対してコスト感に関するヒアリングを実施し、見積もりを徴取することで、指定管理料の積算根拠の透明性を確保する。</li> <li>5. <b>設計・施工段階での運営コスト管理</b> 建設コストだけでなく、運営コストについても設計・施工段階で確認を行い、事業全体のコスト最適化を図る。</li> </ol>

分類	成功事例（メリット）	課題（リスク・デメリット）	課題に対する方策
<b>設計・工事 関連</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>運営と設計のミスマッチ回避</b> 例：開館後に設計への不満が出ないような体制を構築。</li> <li>• <b>複合施設としての利便性・安全性の向上</b> 例：動線・セキュリティ・スタッフ配置など多角的な提案を実施。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>設計者との連携の難しさ</b> 例：設計事務所が意見を聞かず、やりとりが困難になるケースあり。 例：設計者が意匠を優先しすぎて動線や視認性が劣る例も。</li> <li>2. <b>過大な要望によるコスト増</b> 例：管理・運営予定者からの要望がコスト増加につながるケースあり。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>施設管理運営者の主体的関与</b> 設計者主導ではなく、施設管理運営者が市の代弁者として主体的に事業を推進する体制を構築する。 ※ただし、設計コンセプトと運営者コンセプトの融合を意識し、対話を重視する。</li> <li>2. <b>コスト管理シートの運用</b> 市、運営者、設計者の三者合意のもとでコスト管理シートを作成し、設計・施工でのコスト管理を徹底する。</li> </ol>
<b>発注者体制や発注準備関連</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>議会への丁寧な事前説明</b> 例：議案提出前に会派ごとに複数回説明を実施し、理解と合意形成を図った。 例：議会への丁寧な説明による一定の理解</li> <li>• <b>関係者による定例会・WGの設置</b> 例：管理・設計・市の三者による定例会や機能別WGを設置し、議論を重ねながら進行。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>専門知識を持つ職員の必要性</b> 例：複雑な運営に対応するため、知識のある職員が不可欠。</li> <li>2. <b>自治体の調整力が重要</b> 例：O（運営）とD（設計）を分ける場合、自治体の調整力が問われる。</li> <li>3. <b>入札制度による運営の不安定化</b> 例：〇〇市では、価格点重視の入札により実績のない業者が選定され、混乱が発生。</li> <li>4. <b>リスク分担の曖昧さと協議の難航</b> 例：リスク分担が明確でない場合、責任の所在（市か事業者か）を巡って協議が難航する可能性あり。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>市の事業体制構築</b> 図書館専門職員や建築技術者など、専門知識を有する職員を適切に配置し、複雑な運営や設計調整に対応できる体制を整備。</li> <li>2. <b>外部委託の検討</b> 市、管理運営者、設計者間の調整役として、コンストラクション・マネジメント（CM）業務の外部委託を検討し、円滑な事業推進を図る。</li> <li>3. <b>価格点の考え方の整理</b> 入札評価における価格点の比重について、実績や提案内容とのバランスを考慮し、過大評価とならないよう配慮する。</li> <li>4. <b>リスク分担表の作成</b> 事業者との事前ヒアリングを踏まえ、リスク分担表を作成することで、責任の所在を明確化し、協議の円滑化を図る。</li> </ol>

# 令和7年度入札契約改善推進事業 支援結果 (珠洲市における入札契約改善推進事業)

---

令和8年3月19日

支援事業者：株式会社建設技術研究所

目次	.....	1
1. 支援計画	.....	2
2. CM業務発注の支援	.....	9
3. 複数施設の一括発注の支援	.....	20
4. 不調不落対策の検討	.....	30
5. 支援の総括(他自治体への展開)	.....	33

# 1. 支援計画

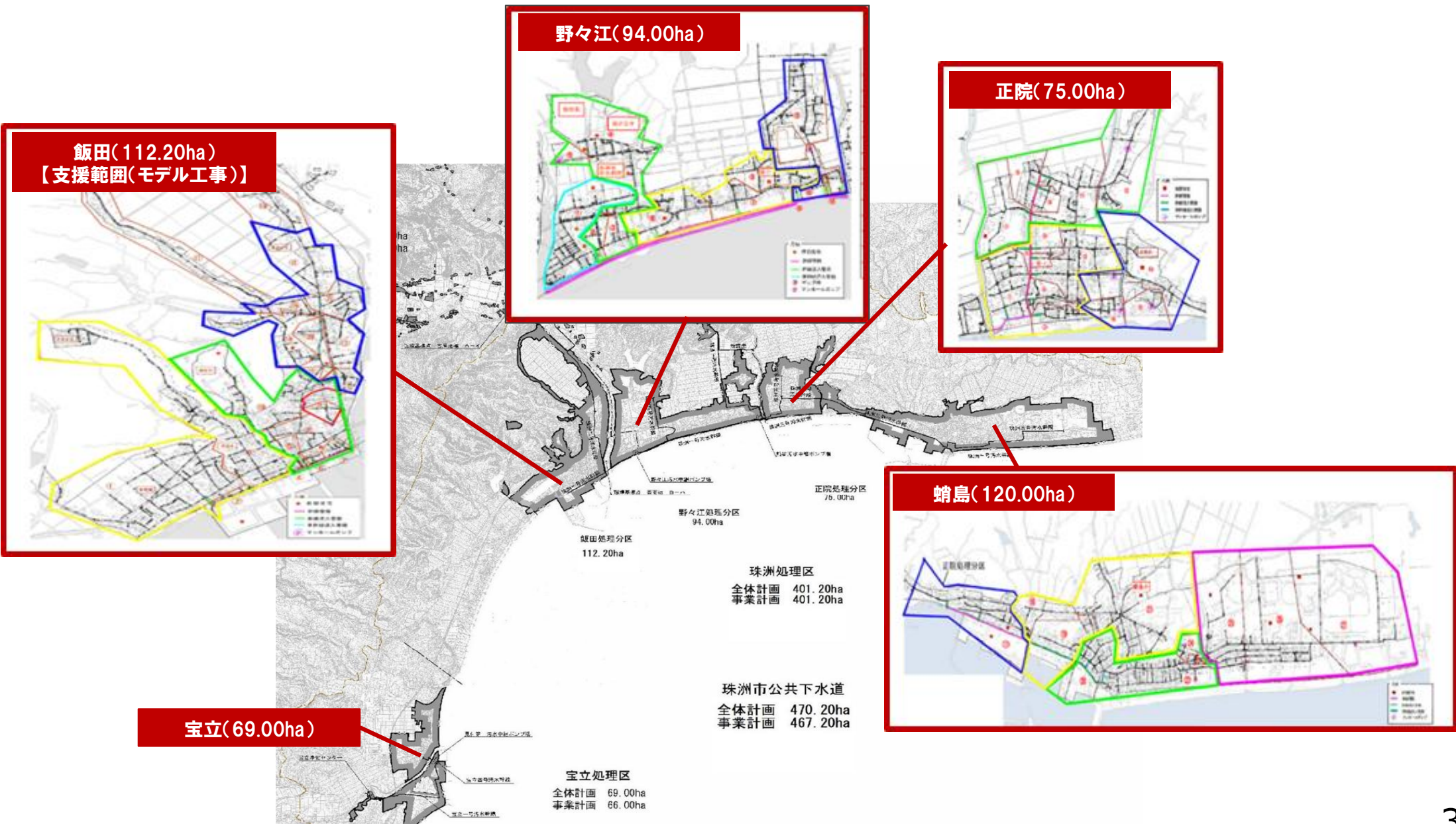
## (1) 事業の概要

- 珠洲市において今後予定される大量の復旧工事に対し、「担い手不足」や「設計成果の不整合」等の課題を解決するための発注スキーム・入札契約の検討を支援

対象事業	道路・上下水道復旧関連工事		
被災状況	令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨により二重に被災しており、今後多数の災害復旧工事の発注が見込まれている。 ▶ 道路・橋梁・河川：被害額約863億円 ▶ 上水道・下水道：被害額約205億円		
工事発注状況	令和6～7年度に発注している災害復旧工事で入札不調が増加		
		令和6年度	令和7年度（2月末時点）
	発注件数	70件（土木：41件、建築29件）	216件（土木：129件、建築80件、農林7件）
	不調件数	23件	141件
進捗状況	対象施設（完了予定）	令和7年度	令和8～9年度
	道路（～R11年度）	詳細設計	主要道路の復旧工事
	上水道（～R12年度）	詳細設計	主要道路の復旧工事
	下水道（～R11年度）	詳細設計	主要道路の復旧工事

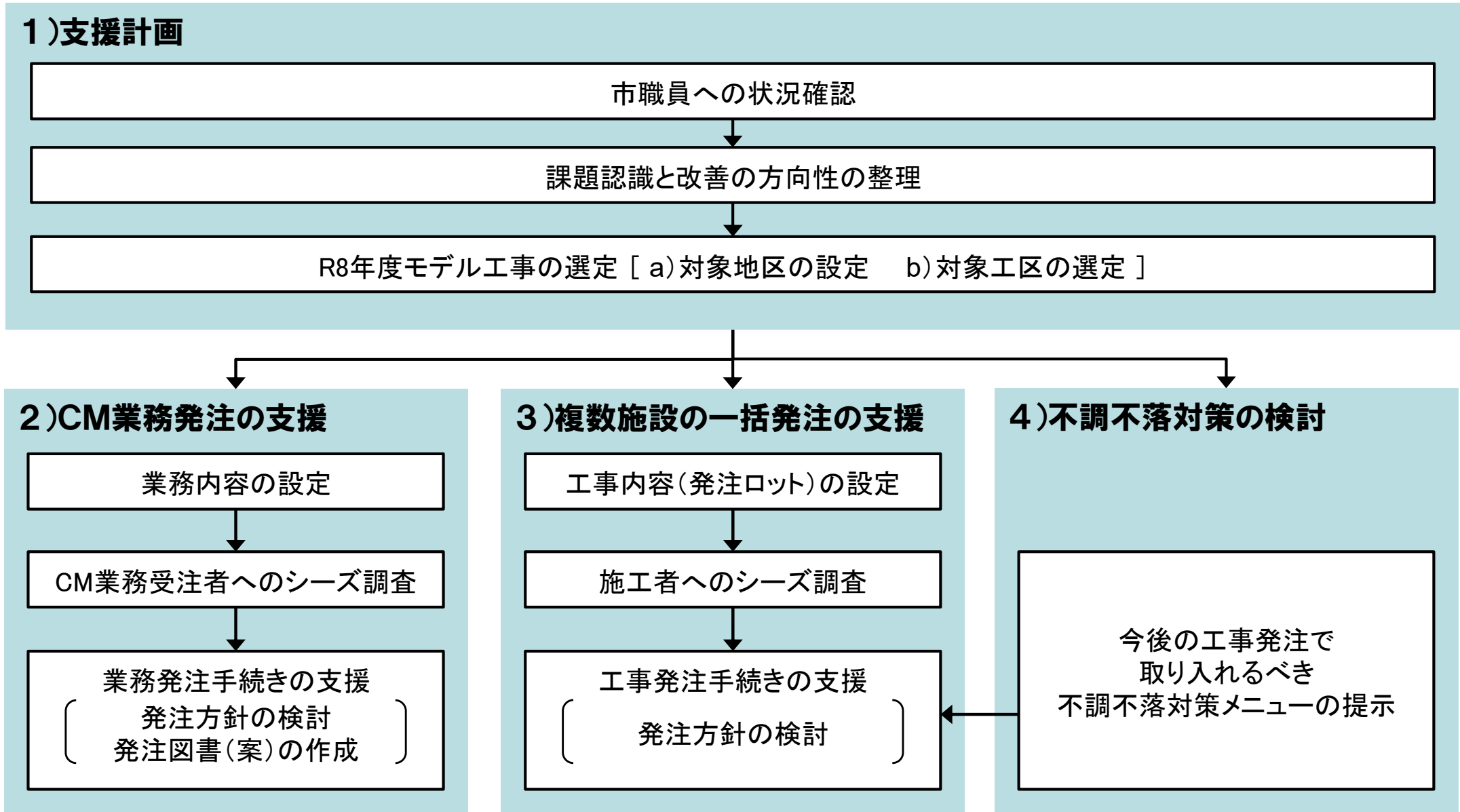
# 1. 支援計画

## 優先復旧地域（5地域）



# 1. 支援計画

## (2) 支援フロー



[CM業務: R8年2月業者決定]

# 1. 支援計画

## (3) 珠洲市の課題認識と改善の方向性

- 市職員への状況確認により本事業に対する課題認識を整理した上で、課題に対応する改善の方向性を検討した。

		珠洲市の課題認識	改善の方向性			摘 要
			CM方式	一括発注	不調対策	
事業 進捗	全体	各施設（道路・下水・上水）の設計着手箇所がばらついており、優先順位を決めた設計・施工が事業の根詰まり防止のために重要	○	○		最優先地区：本支援でモデル工事を選定 その他：CM業務で優先度決定
		県道の復旧事業や埋設物管理者との調整が未了であり、速やかな協議・調整が必要	○			CM業務で関係機関協議を支援
	設計	施設毎（道路・上水・下水）に実施している設計成果の整合を確保し、効率的に工事を執行	○			設計成果の調整を行うための複数スキームを比較検討
	工事	令和8年度に工事発注（R8～9年度が工事の最盛期）を迎え事業量の急増への対応が必要		○		対象施設と工区をまとめた工事の一括発注を検討
市場 動向	市内企業	先行着手している河川復旧事業で、市内企業の手持ち工事量が飽和しており余力なし				一括発注の発注に向けて施工者へのシーズ調査を実施
	県内企業	県や隣接自治体の復旧事業等で、県内企業の手持ち工事量が飽和しており余力なし		○	○	
	全国企業	小規模かつ遠方（奥能登地域）での工事に受注意欲を示す全国企業が少なく、受注意欲を持てる工事条件での案件形成が必要				

# 1. 支援計画

## (3) 珠洲市の課題認識と改善の方向性

### 珠洲市の課題認識

#### 課題①：復旧事業の優先順位の決定

- ✓ 施設毎（道路・下水・上水）の設計着手箇所がばらついており、優先順位を決めた設計・施工が事業の根詰まり防止のために重要

#### 課題②：関係機関等との事業調整

- ✓ 県道の復旧事業や埋設物管理者との調整が未了であり、速やかな協議・調整が必要

#### 課題③：設計成果の調整

- ✓ 施設毎（道路・上水・下水）に実施している設計成果の不整合を解消し、効率的に工事を執行

#### 課題④：復旧事業の担い手不足の解消

- ✓ 主要道路（上下水道含む）の復旧工事が令和8～9年度に最盛期を迎える（令和8年度に集中）
- ✓ 市内・県内企業の手持ち工事量が飽和し余力がない中、全国企業が参加意欲を持てる工事条件での案件形成が必要

### 改善の方向性（支援方針）

#### 1) R8年度モデル工事の選定

#### 2) CM業務発注の支援

- ✓ 業務内容の設定
- ✓ CM業務受注者へのシーズ調査
- ✓ 業務発注手続きの支援
  - ・発注方針の検討
  - ・発注関係図書（案）の作成

#### 3) 複数施設の一括発注の支援

- ✓ 工事内容（発注ロット）の設定
- ✓ 施工者へのシーズ調査
- ✓ 工事発注手続きの支援
  - ・発注方針の検討

#### 4) 不調不落対策の検討

- ✓ 今後の工事発注で取り入れるべき不調不落対策メニューの提示

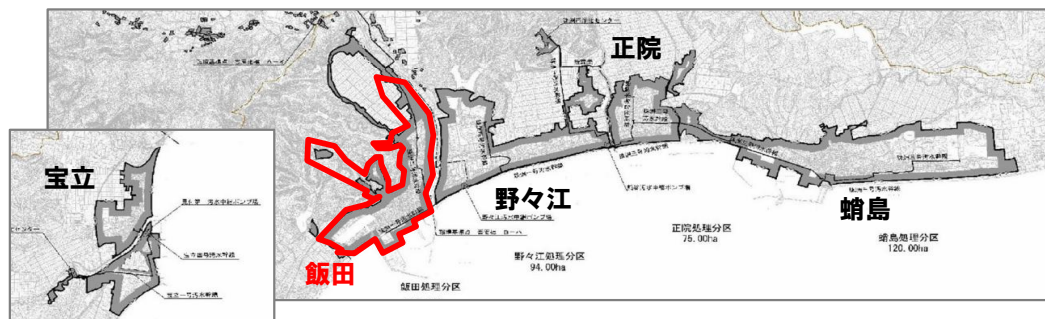
# 1. 支援計画

## (4) R8年度モデル工事の選定

- 対象地区は、市中心部に位置する「飯田地区」とした。
  - 対象工区は、飯田地区のうち優先路線（内浦街道）を含む「第1工区及び第2工区」を選定した。
- ※復旧対象地区が多数あることから、本事業ではモデル地区を選定し、検討することとした。

### a) 対象地区（最優先地区）の設定

市全域を対象に各々の施設の路線、地区毎に復旧計画を考慮して「飯田」を対象地域に選定



#### 【道路復旧の優先路線】

1. 蛸島川
2. 旧国道道 (市道56号線、2号線、740号線、633号線、676号線)
3. アクセス道路 (市道37号線、38号線、56号線、710号線、720号線)
4. 狭あい道路整備 (宝立、蛸島、正院、飯田)
5. 孤立防止路線 (市道85号線、81-2号線 他)
6. 仮設住宅・復興住宅周辺路線

#### 【上下水道復旧の優先処理分区】

- ・飯田処理分区
- ・野々江処理分区
- ・正院処理分区
- ・蛸島処理分区

### b) 対象工区の選定

優先順位が高い施設が含まれる工区を本支援の検討対象 (R8年度モデル工事の) を選定

【選定理由】 優先路線 (内浦街道) を含む工区を優先とし「飯田地区下水処理分区 (第1工区及び第2工区)」からモデル工事の対象範囲を設定

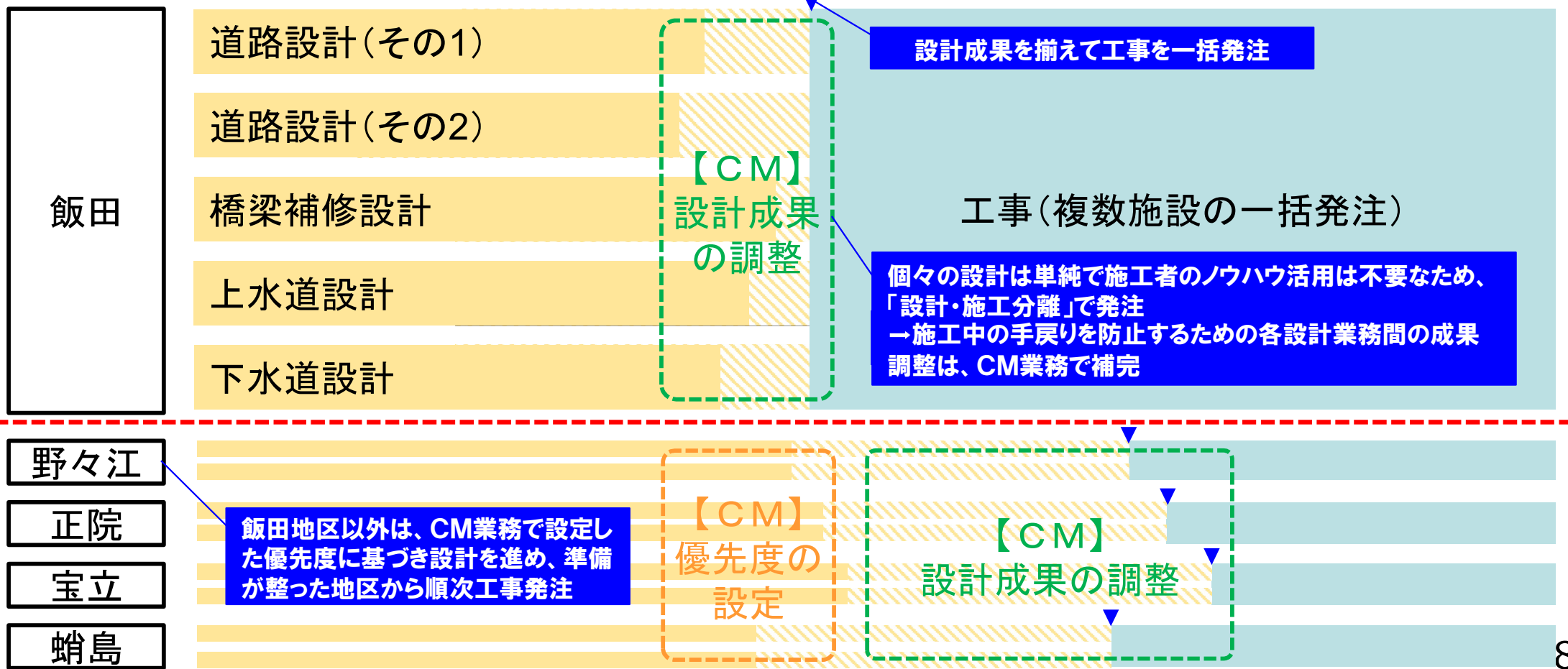


# 1. 支援計画

## (5) 事業スキーム

- 事業の特性や市場の環境及び市の復旧工事の設計状況を踏まえて、「**設計・施工分離**」で複数施設を一括発注する。
  - ・ 個々の設計は一般的な内容であるため、施工者のノウハウ活用（ECI方式等）は不要
  - ・ 複数施設の一括発注と建設業者の不足を鑑み、各施設の設計を固めて施工者のリスクを最小化
- 工事の一括発注に向けて、**各施設の設計成果間の調整を行うCM業務を活用**する。

### 支援範囲(モデル工事)



## 2. CM業務発注の支援

### (1) 業務内容の設定

- CM業務での支援を想定する業務内容は下記①～③の3種類であるが、これらをどのような組み合わせで業務ロットに組み込むかを検討する。

#### <CM業務での支援を想定する業務内容>

	① 共通業務	② 設計段階の支援	③ 施工段階の支援
対象地区	5地区（飯田、宝立、野々江、正院、蛸島）	飯田（第1～2工区）	飯田（第1～2工区）
対応時期	令和8年1月～令和9年3月	令和8年1月～令和9年3月	令和9年4月～令和11年3月
対象施設	道路、上水道、下水道、橋梁、河川、建築	道路、上水道、下水道の復旧、及び対象道路上の橋梁補修	道路、上水道、下水道の復旧、及び対象道路上の橋梁補修
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 対象5地区内の被災個所に対する復旧優先度の決定と進捗管理</li> <li>● 庁内調整の支援</li> <li>● 各種関係機関との調整の支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 個別に進められている各設計成果の調整               <ul style="list-style-type: none"> <li>a) コスト縮減・工期短縮</li> <li>b) 施工方法の最適化</li> <li>c) 与条件の調整・助言</li> <li>d) 不整合の確認</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 発注者の意思決定支援 [施工者の施工計画検討結果の妥当性確認等]</li> <li>● 各種技術的助言等 [施工計画等の代替案の助言等]</li> </ul>
常駐条件	非常駐	非常駐	常駐
その他条件		業務件数、設計数量	施工数量

## 2. CM業務発注の支援

### (2) CM業務受注者へのシーズ調査

#### 1) 調査計画

- CM業務の発注に向けてCM業務受注者へのシーズ調査を実施し、想定する業務条件に対する事業者の意向を確認した。

#### a) 調査対象者

CM業務への参画が想定される以下の[建設コンサルタント企業50社](#)を対象とした。

- ①土木事業に関するCM業務の実績を有する社（35社）
- ②R5以降の事業促進PPP（国交省）の実績を有し、かつ市の名簿に登録のある社（17社）
- ③「能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した自治体の発注者支援業務の受託意思がある企業一覧（北陸地方整備局）」に登録のある社（17社）

なお、上記調査対象者以外の事業者にも公平な回答機会が確保されるように[市のHPにも調査案内を公表](#)し、調査期間内における追加の回答希望を受け付けている。

#### b) 調査期間

R7.9.12（金）～R7.9.26（金）【約2週間】

#### c) 調査手法

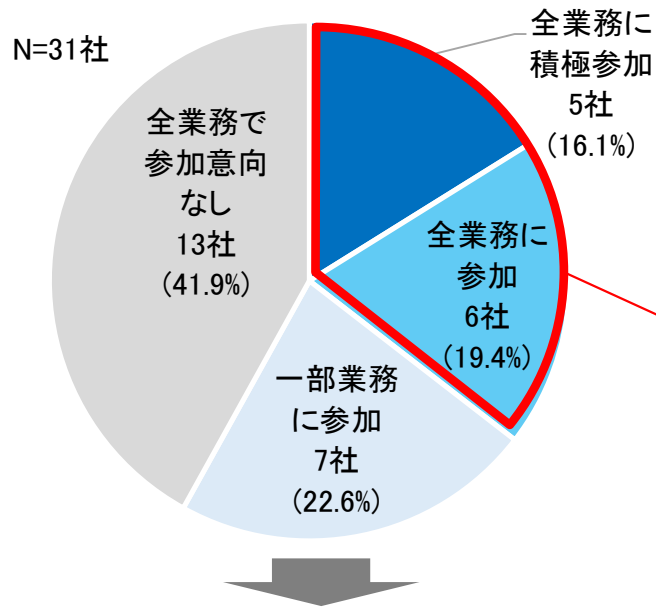
WEBアンケート

# 2. CM業務発注の支援

## (2) CM業務受注者へのシーズ調査

### 2-1) 【調査結果】CM業務への参加に関する意向

- 「共通業務」、「設計段階の支援」、「施工段階の支援」の全業務で参加意欲（条件付き参加を含む）を示す民間事業者が11社確認された。



今後、CM業務の発注ロットを検討

	共通業務	設計段階支援	施工段階支援
案①	業務①		
案②	業務①	業務②	
案③	業務①		業務②

	本店所在地	実績等			珠洲市名簿登録	参加意欲に関する回答		
		PPP業務	CM業務	受注意志		共通業務	設計段階の支援	施工段階の支援
A社				○		積極参加	積極参加	積極参加
B社			○	○		積極参加	積極参加	積極参加
C社				○		積極参加	積極参加	積極参加
D社		○				積極参加	積極参加	積極参加
D社		○		○		積極参加	積極参加	積極参加
E社		○	○			積極参加	条件付き参加	条件付き参加
F社		○	○			条件付き参加	条件付き参加	条件付き参加
G社				○		条件付き参加	条件付き参加	条件付き参加
H社		○	○	○		条件付き参加	条件付き参加	条件付き参加
I社				○		条件付き参加	条件付き参加	条件付き参加
J社			○	○		条件付き参加	条件付き参加	条件付き参加
K社		○				積極参加	積極参加	不参加
L社			○			条件付き参加	条件付き参加	不参加
Q社		○				不参加	条件付き参加	積極参加
M社		○	○	○		不参加	不参加	条件付き参加
N社		○	○			不参加	不参加	条件付き参加
O社			○	○		不参加	不参加	条件付き参加
P社				○		不参加	不参加	条件付き参加

# 2. CM業務発注の支援

## (2) CM業務受注者へのシーズ調査

### 2-2) 【調査結果】業務条件

- 事業者から「対応時期」や「対象施設」に関する条件変更を望む意見が挙げられている。また、CM業務に関する支援対象事業・工事の詳細情報の明示を求める意見も見られる。

### <業務条件に対する意見（シーズ調査結果：1/2）>

		共通業務	設計段階の支援	施工段階の支援
対象地区	想定業務条件	5地区（飯田、宝立、野々江、正院、蛸島）	飯田（第1～2工区） ※後述の一括発注の工区	飯田（第1～2工区） ※後述の一括発注の工区
	調査結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 条件変更に関する<b>意見は無い</b>。</li> <li>▶ 発注図書への対象地区毎の「<b>被害概要</b>」や「<b>復旧進捗状況</b>」等に関する<b>情報明示</b>が望まれている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 条件変更に関する<b>意見はほぼ無い</b>。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 条件変更に関する<b>意見はほぼ無い</b>。</li> </ul>
対応時期	想定業務条件	令和8年1月～令和9年3月	令和8年1月～令和9年3月	令和9年4月～令和11年3月
	調査結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ <b>年度明けの着手</b>を希望する意見が散見される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ <b>年度明けの着手</b>を希望する意見が散見される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 施工の着手時期は現時点で不明瞭なため、<b>賛否の意見はほぼ無い</b>。</li> </ul>
対象施設	想定業務条件	道路、上水道、下水道、橋梁、河川、建築	道路、上水道、下水道の復旧、及び対象道路上の橋梁補修	道路、上水道、下水道の復旧、及び対象道路上の橋梁補修
	調査結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 事業者により意向がバラついているが<b>対象施設の限定化（上水道、下水道、橋梁、建築の除外）</b>を望む意見も見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 事業者により意向がバラついているが<b>対象施設の限定化（上水道、下水道、橋梁、建築の除外）</b>を望む意見も見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 事業者により意向がバラついているが<b>対象施設の限定化（上水道、下水道、橋梁、建築の除外）</b>を望む意見も見られる。</li> <li>▶ 発注図書への<b>工事数量等の具体的な情報明示</b>が望まれている。</li> </ul>

赤字：業務条件の見直しに関する意見    青字：業務条件の追加明示に関する意見    緑字：積算上の配慮等に関する意見

# 2. CM業務発注の支援

## (2) CM業務受注者へのシーズ調査

### 2-2) 【調査結果】業務条件

- 「業務内容」については条件変更を望む意見がほぼ見られないが、発注図書への市とCM業務受注者の責任範囲や役割分担の明示を望む意見が見られる。
- 「常駐条件」については、非常駐を想定した共通業務と設計段階の支援ではほぼ意見がないものの、常駐を想定した施工段階の支援では業務内容に応じた非常駐化を求める意見も見られる。

### <業務条件に対する意見（シーズ調査結果：2/2）>

		共通業務	設計段階の支援	施工段階の支援
業務内容	想定業務条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 対象5地区内の被災個所に対する復旧優先度の決定と進捗管理</li> <li>● 庁内調整の支援</li> <li>● 各種関係機関との調整の支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各設計成果の調整               <ul style="list-style-type: none"> <li>a) コスト縮減・工期短縮</li> <li>b) 施工方法の最適化</li> <li>c) 与条件の調整・助言</li> <li>d) 不整合の確認</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 発注者の意思決定支援 [施工者の施工計画検討結果の妥当性確認等]</li> <li>● 各種技術的助言等 [施工計画等の代替案の助言等]</li> </ul>
	調査結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 条件変更に関する<b>意見は無い</b>。</li> <li>➢ 発注図書への<b>市とCM業務受注者の役割分担（事実行為のみを実施）の明示</b>が望まれている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 条件変更に関する<b>意見は無い</b>。</li> <li>➢ 発注図書への<b>市とCM業務受注者の役割分担（事実行為のみを実施）の明示</b>が望まれている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 条件変更に関する<b>意見は無い</b>。</li> <li>➢ 発注図書において、<b>業務内容の具体化や責任範囲・役割分担の明示</b>が望まれている。</li> </ul>
常駐条件	想定業務条件	非常駐	非常駐	常駐
	調査結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 条件変更に関する<b>意見はほぼ無い</b>。</li> <li>➢ 非常駐においても<b>現地入りの際の宿泊費・交通費、近郊での拠点確保に要する費用の実費精算を望む</b>意見が散見される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 条件変更に関する<b>意見はほぼ無い</b>。</li> <li>➢ 非常駐においても<b>現地入りの際の宿泊費・交通費、近郊での拠点確保に要する費用の実費精算を望む</b>意見が散見される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 業務内容に応じて<b>管理技術者の常駐要件の緩和を望む意見が散見</b>される。</li> </ul>

赤字：業務条件の見直しに関する意見    青字：業務条件の追加明示に関する意見    緑字：積算上の配慮等に関する意見

## 2. CM業務発注の支援

### (3) 業務発注手続きの支援

#### 1) 発注方針の検討

##### ① 業務ロット

- 以下の理由から「共通業務（5地区） + 設計段階の支援（モデル工事：飯田）」を1つの業務にまとめ、「施工段階の支援（モデル工事：飯田地区）」は別途発注とする業務ロットを採用
  - ✓ **共通業務（優先度決定）は年度内、工事はR8.8に着手する工程とする。**  
一方、シーズ調査では**年度内の業務着手を懸念する企業が多いため、設計段階の支援の着工は年度明け**として体制確保の負担を軽減させる。
  - ✓ 設計が完了しなければ**施工段階の支援の対象施設や業務内容が確定しない**ため別途契約とする。
  - ✓ **共通業務と設計段階の支援は、同じ設計業務（建設コンサル）を対象に業務を遂行**するため、CM業務受注者も同一として連携を深める。

	R8.1～R8.3 [3カ月]	R8.4～R8.7 [4カ月]	R8.8～R11.3 [32カ月]	業務期間	業務規模・金額（シーズ調査結果）
共通業務 (5地区)	業務①			11カ月	
設計段階 (1地区)		業務①		4カ月	
施工段階 (1地区)			業務②	32カ月	

# 2. CM業務発注の支援

## (3) 業務発注手続きの支援

### 1) 発注方針の検討

業務ロットの組合せパターン(比較検討案)

	支援内容の組合せパターン								
	組合せパターン① (全て1業務にまとめる案)			組合せパターン② (対象地区でまとめる案)			組合せパターン③ (実施時期でまとめる案)		
組合せイメージ		R8.1~R9.3 [15カ月]	R9.4~R11.3 [24カ月]		R8.1~R9.3 [15カ月]	R9.4~R11.3 [24カ月]		R8.1~R9.3 [15カ月]	R9.4~R11.3 [24カ月]
	共通業務	業務①		共通業務	業務①		共通業務	業務①	
	設計段階			設計段階	業務②		設計段階		
	施工段階		業務①	施工段階		業務②	施工段階		業務②
CM業務件数	1件			2件			2件		
参加意欲企業数 (シーズ調査結果)	<b>企業数 少</b> ① 11社 (CM/PPP実績有7社)			<b>企業数 多</b> ① 13社 (CM/PPP実績有10社) ② 16社 (CM/PPP実績有12社)			<b>企業数 中</b> ① 13社 (CM/PPP実績有10社) ② 11社 (CM/PPP実績有7社)		
対象地域	業務内で対象地域が <b>混在</b>			業務内で対象地域が <b>同一</b>			業務内で対象地域が <b>混在</b>		
宿舍確保リスク	<b>高リスク</b> ※常駐が必要な施工段階の支援を早期に発注 (R8年1月~) するため宿舍整備が追い付かない			<b>高リスク</b> ※常駐が必要な施工段階の支援を早期に発注 (R8年1月~) するため宿舍整備が追い付かない			<b>低リスク</b> ※常駐が必要な施工段階の支援をR9年度以降に発注 (R9年4月~) するため宿舍整備が進んでいる可能性あり		
施工段階の支援内容の確定度	施工段階の支援内容が <b>不明瞭</b> (設計完了前に発注)			施工段階の支援内容が <b>不明瞭</b> (設計完了前に発注)			施工段階の支援内容が <b>明確</b> (設計完了後に発注)		
業務期間当りの規模 (シーズ調査結果) ※参加意欲の企業の体制を元に算定	①			① ②			① ②		

# 2. CM業務発注の支援

## (3) 業務発注手続きの支援

### 1) 発注方針の検討

#### ②-1 入札契約方式の選定【当初案:CM業務の選定として一般的に望ましい方式】

- CM業務は配置技術者の技術的知見、高度なマネジメント力などが業務品質に与える影響が大きく、また仕様書に規定される業務内容を遂行するために必要となる実施体制も企業により異なるため、「**公募型プロポーザル方式**」の適用を当初案として提案した。
- 「地方公共団体におけるP/C方式活用ガイドライン（令和2年9月）」においても、CM業務の選定方法として公募型プロポーザル方式の適用を基本としている。

	指名競争入札 (価格競争)	一般競争入札 (価格競争)	一般競争入札 (総合評価方式)	公募型指名 (プロポーザル)※
品質確保	●実績が劣る企業の入札参加を排除可能 ×価格のみで決定	×参加要件を満たせば全企業が参加可能 ×価格のみで決定	×参加要件を満たせば全企業が参加可能 ▲価格と技術で決定	▲実績が劣る企業の参加を排除可能 ●技術力で決定
コスト	●コスト低減大	●コスト低減大	▲コスト低減可能中	×コスト低減不可
不調	×指名企業の意欲が低いと不調が懸念	●参加要件を満たせば意欲のある企業が幅広く参加可能	●参加要件を満たせば意欲のある企業が幅広く参加可能	●参加要件を満たせば意欲のある企業が幅広く参加可能
不落	×最低制限価格を下回る場合は自動失格	×最低制限価格を下回る場合は自動失格	×最低制限価格を下回る場合は自動失格	●入札による不落の可能性は無い
早期発注	●0.5カ月程度 (指名～入札)	▲1.0カ月程度 (公告～入札)	×2.0カ月程度 (公告～評価・入札)	×2.0カ月程度 (公告～評価・入札)
透明性	×指名基準が不明瞭	●客観的な調達	▲一部主観評価あり	▲一部主観評価あり
事務負担	●負担は少ない	●負担は少ない	×技術評価が負担	×技術評価が負担

※プロポーザル方式の公募方法としては、提案書を求める「公募型プロポーザル方式」の適用が一般的である

# 2.CM業務発注の支援

## (3) 業務発注手続きの支援

### 1) 発注方針の検討

#### ②-2 入札契約方式の選定【最終案:事業の緊急度と市の実情を踏まえて決定した方式】

- 提案した「公募型プロポーザル方式」の導入について市と協議した結果、CM業務開始までの時間的な猶予がなく手続き期間が1か月程度で完了することが方式選定の必須条件となった。
  - 早期発注が可能かつ、意欲のある企業が幅広く参加可能な「**一般競争入札（価格競争）**」に変更
- 選定段階で技術的な能力の評価ができないため、競争参加資格の同種業務の実績要件はCM業務又は事業促進PPP業務の実績がある者に限定し、設計業務や発注者支援業務の実績は認めず品質を確保した

	指名競争入札 (価格競争)	一般競争入札 (価格競争)	一般競争入札 (総合評価方式)	公募型指名 (プロポーザル)※
品質確保	●実績が劣る企業の入札参加を排除可能 ×価格のみで決定	×参加要件を満たせば全企業が参加可能 ×価格のみで決定	×参加要件を満たせば全企業が参加可能 ▲同種業務要件を厳格化し、資格審査段階で品質確保を図る	▲実績が劣る企業の入札参加を排除可能 ●技術力で決定
コスト	●コスト低減大	●コスト低減大	▲コスト低減可能	×コスト低減不可
不調	×指名企業の意欲が低いと不調が懸念	●参加要件を満たせば意欲のある企業が幅広く参加可能	●参加要件を満たせば意欲のある企業が幅広く参加可能	●参加要件を満たせば意欲のある企業が幅広く参加可能
不落	×最低制限価格を下回る場合は自動失格	×最低制限価格を下回る場合は自動失格	×最低制限価格を下回る場合は自動失格	は無い
早期発注	●0.5カ月程度 (指名～入札)	▲1.0カ月程度 (公告～入札)	×2.0カ月程度 (公告～評価・入札)	×2.0カ月程度 (公告～評価・入札)
透明性	×指名基準が不明瞭	●客観的な調達	▲一部主観評価あり	▲一部主観評価あり
事務負担	●負担は少ない	●負担は少ない	×技術評価が負担	×技術評価が負担

1か月程度の必須要件を満たさず適用できず

※プロポーザル方式の公募方法としては、提案書を求める「公募型プロポーザル方式」の適用が一般的である

**選定のポイント** 自治体で発注時期や、課題、スケジュール等の条件が異なることから、**どの発注方式が有効的か、公平かつ総合的に判断することが重要。**

# 2. CM業務発注の支援

## (3) 業務発注手続きの支援

### 1) 発注方針の検討

#### 【CM業務に関する発注方針の整理】

入札契約の要素		本業務の適用	発注方針の考え方	発注図書	
入札方式		一般競争入札	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 早期着手可能な方式を選定</li> <li>➢ 業務遂行力確保の観点から以下の企業要件を設定               <ul style="list-style-type: none"> <li>・CM又は事業監理の業務実績がある企業 (発注者支援業務の実績は認めない)</li> </ul> </li> <li>➢ 上記実績を有する企業に限定しても一定の競争性の確保が見込まれることをシーズ調査で確認済</li> </ul>	入札公告	
落札者決定方法		価格競争			
企業実績		CM業務又は事業監理業務			
実施体制	管理技術者	1名(非専任) <sup>※1</sup> ・保有資格(技術士等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ シーズ調査で年度内着手の技術者配置が厳しい結果を確認したため、保有資格要件のみを要件とする</li> <li>➢ 管理技術者と主任技術者は兼務可(※1)</li> </ul>	特記仕様書	
	主任技術者	1名(非専任) <sup>※1</sup> ・保有資格(技術士等)			
	担当技術者	道路・橋梁			1名以上(専任／非専任) <sup>※2</sup>
		上水・下水			1名以上(専任／非専任) <sup>※2</sup>
後方支援		任意配置	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 多様な業務に対応するため実施体制に明示</li> </ul>		
契約形態		準委任契約	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 成果物を作成しない準委任契約を適用</li> <li>➢ 準委任契約の考え方に基づき、業務内容を変更する場合は実施体制の変更の要否を判断の上で、必要と認められる場合に変更</li> </ul>	特記仕様書 契約書	
業務積算		参考見積に基づき積算	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ シーズ調査での参加意欲を示した企業に参考見積</li> <li>➢ 最低制限価格は建設コンサルタントの「その他原価90%、一般経費50%」を採用</li> <li>➢ 予定価格は事前公表(制限価格は非公表)</li> </ul>	設計書	

# 2. CM業務発注の支援

## (3) 業務発注手続きの支援

### 2) 発注関係図書（案）の作成

- 整理した発注方針に基づき、発注スケジュールを整理するとともに発注関係図書の作成に向けた役割分担を行い、市の関係各課と協働して発注関係図書を作成した。

発注図書	役割分担(実施者にハッチング)		
	珠洲市		支援業務
	総務課	建設環境課	
入札公告	◆ 発注方針に基づき作成、決裁	—	◆ 発注方針と競争参加資格要件の案を整理
特記仕様書	—	◆ 支援業務で作成した仕様書(案)を支援者案の決裁	◆ 仕様書(案)を作成 ・業務内容 ・役割分担表 ・実施体制 ・変更契約の取扱い
契約書	◆ 支援者案の決裁	—	◆ 準委任契約としての契約書(案)を作成
設計書	—	◆ 支援業務で整理した積算の考え方を踏まえて積算、決裁	◆ 準委任契約としての設計書の考え方(構成、見積条件、変更方法)を整理

【スケジュール】 12月15日(月) 議会閉会 ➡ 12月19日(金) 決裁取得 ➡ 12月24日(水) 入札公告  
➡ 01月20日(火) 参加申請・質問締切 ➡ 01月30日(金) 入札 ➡ 02月10日(火) 契約

# 3. 複数施設の一括発注の支援

## (1) 工事内容(発注ロット)の設定

- 飯田地区下水処理分区（第1工区及び第2工区）のうち、施工者へのシーズ調査で対応可能性を確認する範囲（最大ロット）は以下のとおりとする。
  - ・内浦街道（優先路線）：道路、上水、下水（枝線）、橋梁補修
  - ・内浦街道以外：道路、上水、下水（幹線・流入管・枝線）



### 発注ロット設定の基本的な考え方

以下の考え方を基本とし、施工者へのシーズ調査を踏まえて設定する。

- 内浦街道は復旧優先路線のため上・下水道を含めすべて含める。ただし、橋梁補修は、補修が大規模であったり、専門性の高い特殊な工法が必要な場合にはロットに含めない。
- 内浦街道以外でロットの規模を調整するが、県外建設会社が施工することを想定し規模の大きい下水（幹線・流入管）を優先してロットに含める。（下水枝線や上水は小規模のため県内建設会社でも施工可）

	最大ロット	内浦街道				内浦街道以外		
		道路	上水	下水	橋梁	道路	上水	下水
規模大	例①	●	●	●	●	●		●
▼	例②	●	●	●	●		●	
	例③	●	●	●	●			
	規模小	例④	●	●	●	●		

# 3. 複数施設の一括発注の支援

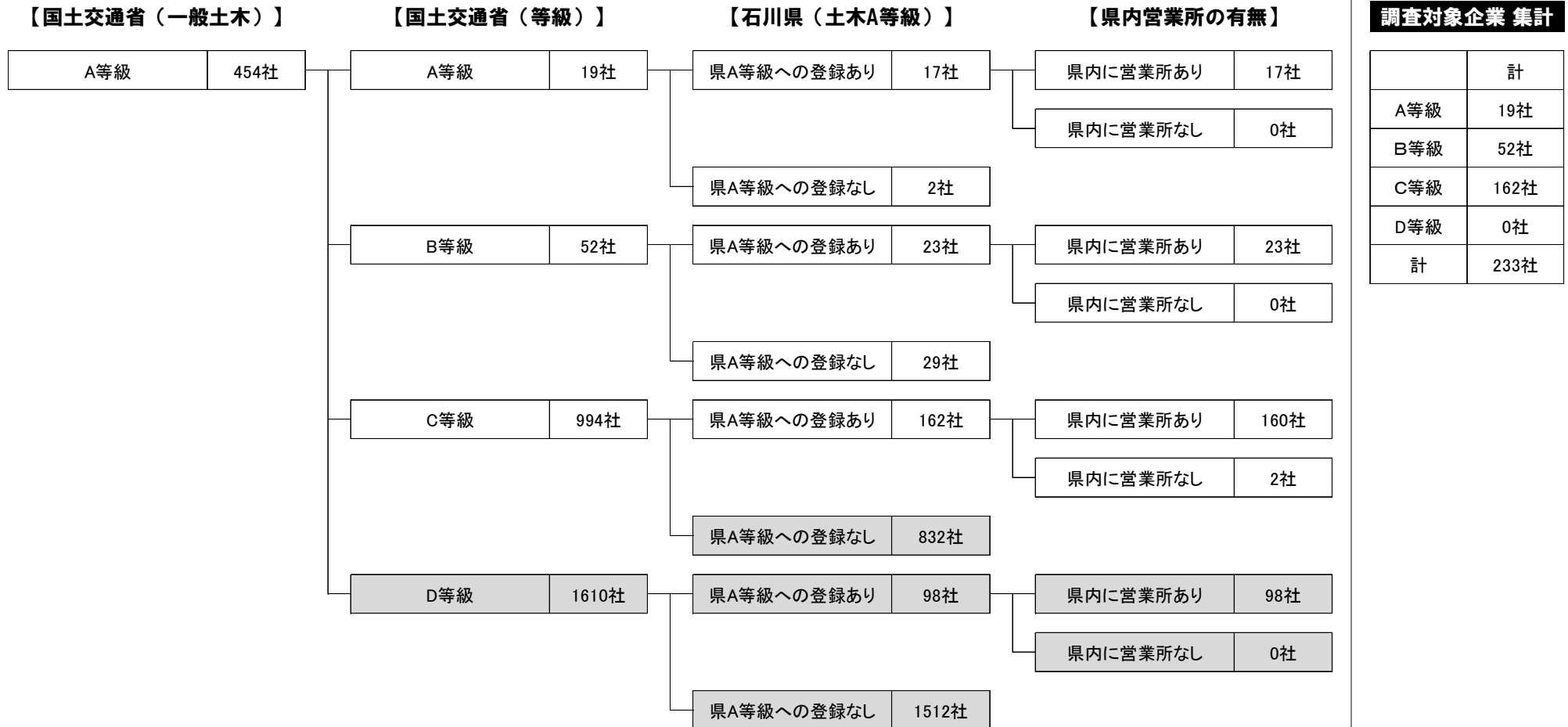
## (2) 施工者シーズ調査

### a) 調査対象者

- 一括発注は大規模・複合工種の施工となり、かつ市内・県内企業の受注余力が少ないことを勘案し、全国企業を中心とした233社を調査対象者として選定する。

a) 北陸地整 一般土木A・B等級

b) 北陸地整 一般土木C等級 かつ 石川県土木一式A等級



# 3. 複数施設の一括発注の支援

## (2) 施工者シーズ調査

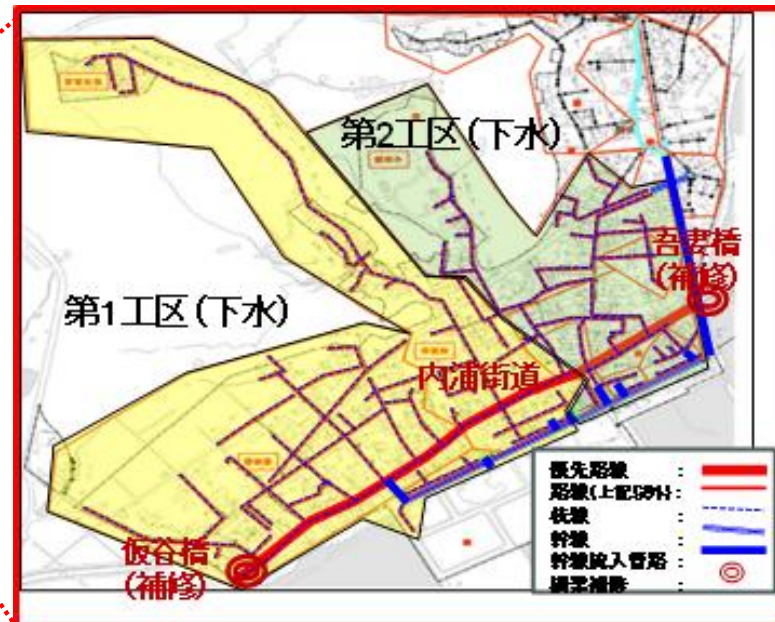
b) 調査期間：R7.11.11（火）～R7.12.3（水）【3週間】

c) 調査手法：WEBアンケート

d) 調査内容：想定する工事条件を示した上で元請としての参加意欲や工事条件等の意向を確認

- ① 工事への参画体制の確認（単体/甲型JV/乙型JV）
- ② 参加可能な条件（担当工種、事業規模、下請・協力会社の手配 等）
- ③ 参加阻害要因、参加意欲を高めるインセンティブ等の希望

### 【事業概要】



### 【想定する工事の概要】

工事内容・規模：下記の一括発注

	施工数量	概算工事費
道路復旧	延長：16,420m	6.0 億円
上水道復旧	未確定	0.4 億円
下水道復旧	未確定	20.0 億円
橋梁補修	吾妻橋L=87.4m 仮谷橋L=7.0m	0.5 億円
計		27.0 億円

工期：令和9年4月～令和11年3月

### 3. 複数施設の一括発注の支援

#### (2) 施工者シーズ調査

- 調査対象企業233社のうち、66社から回答を受領
- いずれかの形態（単独 or 甲型JV or 乙型JV）で参加意向がある企業数は35社、うち31社は単体での参加が可能

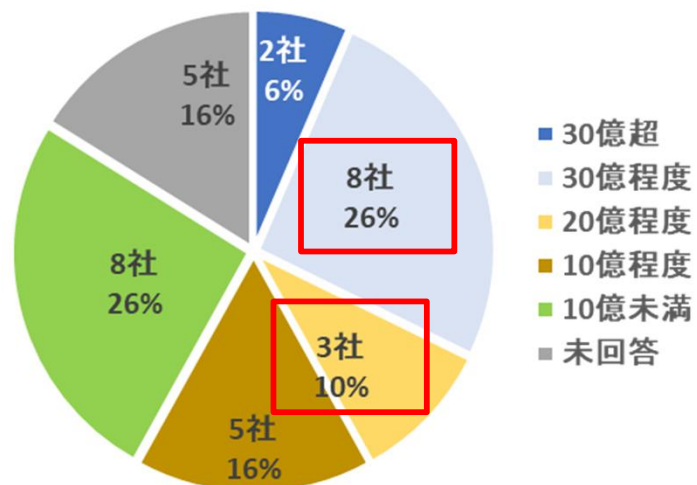
北陸地整 一般土木		企業数	対象	回答数	全ての形態で参加意向なし	いずれかの形態で参加意向あり	単体参加可	県内企業の協力が不要
A等級		19社	○	13社	0社	13社	13社	7社
B等級		52社	○	13社	4社	9社	8社	4社
C等級	県A等級	162社	○	39社	26社	13社	10社	5社
	上記以外	832社	×					
追加回答		—	○	1社	1社	0社	0社	0社
計				66社	31社	35社	31社	16社

企業属性により発注条件に関する意見がばらつくことから、単体参加が可能な31社に焦点を当て施工者シーズを整理する。

# 3. 複数施設の一括発注の支援

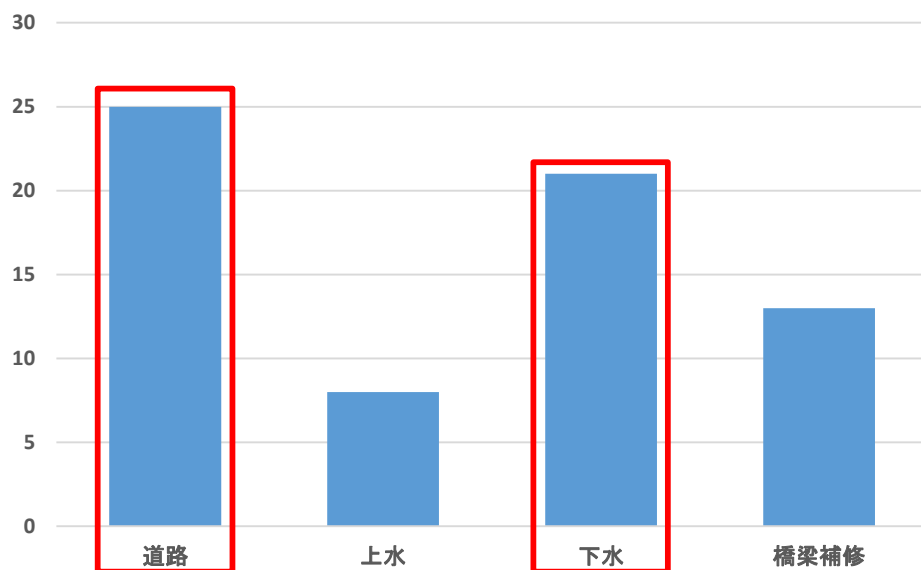
## (2) 施工者シーズ調査

必要な事業規模(単体) ※単体参加可の31社



- 単体で参加の会社における必要な事業規模が30億円程度と回答した会社は26%を占め、20億～30億では有効回答のうち42%(11社/26社)を占める。
- **現在想定している事業規模で問題ない**と考える。

主任(監理)技術者を配置すべき主たる工種[複数回答の累計] ※単体参加可の31社

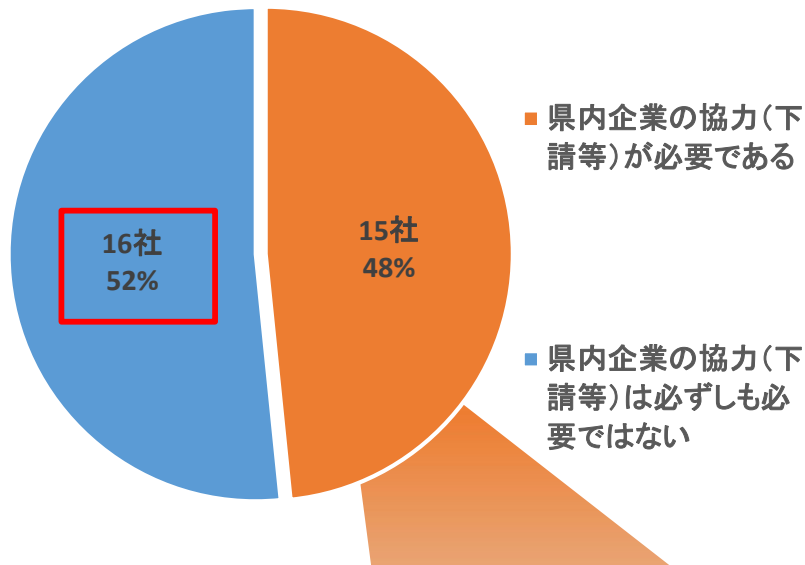


- 特に道路と下水を挙げる会社が多い。今回単体のため、特に工種でわけることなく従来運用とおりの1名とする。

# 3. 複数施設の一括発注の支援

## (2) 施工者シーズ調査

県内企業の協力(下請等)の要否(単体) ※単体参加可の31社



- 単体参加可と回答した31社のうち、約半数の16社が自前で施工可能と回答  
→県内企業の協力なしでも対応可能な企業が一定数確保可能と判断
- 必要と回答した会社では特に地元の人材及び資機材の調達や調整に期待している。

### 地元業者に期待する役割や担当工種

工種: 下水管布設(開削)、鳶土工事、舗装工事、鉄筋工、型枠工事、構造物工事、土工事、上下水道工事

土場(資材置場)の手配、近場の生コンクリート、石材、燃料等の販売業者との支払い面での協議

渉外関係

各種工事の実作業に加え、材料調達や地元情報の提供を期待しています。また、上水道・下水道工事は広範囲になり、作業班も多く必要となるため、地元をよく知る地元業者の協力が必要と考えています。

緊急時の即時動員 資機材の地域内調達 地域資材の有効活用 移動コストの削減

一般土工事の全般施工、工事管理者の専任。

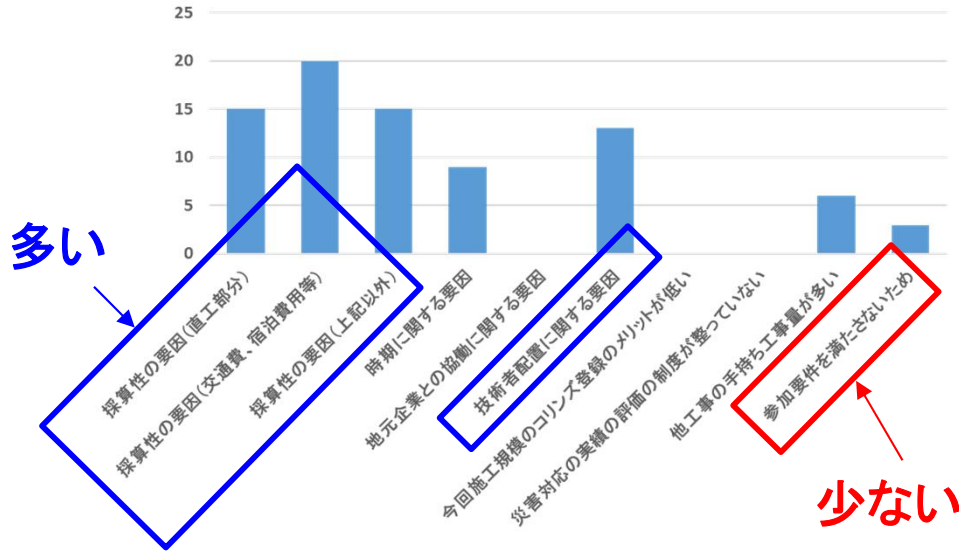
施工管理全般及び労務調達、宿舍の確保

入手しやすい資機材の提供や資機材の揚重作業、地域性の高い箇所における施工補助業務等

# 3. 複数施設の一括発注の支援

## (2) 施工者シーズ調査

参加阻害要因(単体)[ランキング上位3位までの要因を累計] ※単体参加可の31社



- 上位3位までの回答は採算性に対する懸念であり、価格に偏らない入札契約方式や実態に見合った積算・精算が可能な方法(復興係数・復興歩掛以外の不調不落対策)での発注(仕様書等への明示)が必要と考えられる。
- 「技術者配置に関する要因」も懸念されているため、単体発注として監理技術者の業種ごとの配置はしない方向性で検討する。

### 【設問 V-1】参加阻害要因の補足事項

グルーピングすると下記に大別

- ① 実施体制
- ② 採算性(積算、資機材高騰)
- ③ 柔軟な設計変更
- ④ 施工環境(宿泊施設等)

- 大型のロットのため、実施体制に関する意見が最も多く挙がっている。
- 資材の高騰、遠隔地からの資機材調達、実績に応じた変更、柔軟な設計変更に関する意見が多く挙がっている。
- 宿泊施設等の確保に関して複数の意見が挙がっている。

# 3. 複数施設の一括発注の支援

## (2) 工事発注手続きの支援

### 1) 発注方針の検討

#### ① 入札契約方式の選定

- 入札契約方式は、「**総合評価方式（一般競争）**」を選定するかどうか検討する。
  - 建設業者の不足が深刻化する中、参加業者を市側で絞り込まない一般競争入札を適用
  - 一般競争入札において競争参加の間口を広げるために競争参加資格を緩和する一方、総合評価方式を適用して複数施設の豊富な施工実績を有する企業・技術者の配置を優位に評価して落札者を選定

	総合評価方式		価格競争	
	一般競争	指名競争	一般競争	指名競争
品質	◎より多くの参加者から総合的に優れた企業を選定可能	○総合的に優れた企業を選定可能	×要件を満足すれば施工能力を有さない企業も落札可	○指名基準を満たす者から選定可能
競争性	○より多くの参加者が見込まれ、不調リスク低	×指名した企業が参加不可の場合の不調リスク高	○より多くの参加者が見込まれ、不調リスク低	×指名した企業が参加不可の場合の不調リスク高
手続期間	△資格審査期間、技術評価期間ともに必要（ただし猶予あり）	○資格審査期間が不要であるが技術評価期間は必要	○資格審査期間が必要であるが技術評価期間は不要	◎最短の期間で発注可能
学識経験者への意見聴取	△学識経験者への意見聴取が必要	△学識経験者への意見聴取が必要	○学識経験者への意見聴取が不要	○学識経験者への意見聴取が不要

【凡例】◎最も優位、○優位、△劣位、×不適

# 3. 複数施設の一括発注の支援

## (2) 工事発注手続きの支援

### 1) 発注方針の検討

#### ② 総合評価方式のタイプ

- 市の事業をバックアップしている石川県の総合評価方式の運用（国の運用と概ね同様）を参考に検討する。
- 総合評価方式のタイプは、**簡易提案と実績で評価する「評価Ⅱ型」、実績のみを評価する「評価簡易型」**を導入し、工事の内容を踏まえて使い分けする。

		石川県における総合評価方式のタイプ分類			
		提案型	評価Ⅰ型	評価Ⅱ型	評価簡易型
技術提案	課題解決	●	●	—	—
	簡易提案	—	—	●	—
企業実績		—	●	●	●
技術者実績		—	●	●	●
地域性		—	●	●	●
施工体制		●	●	●	●
		不適	不適	適	適
適用の適否		工事規模は大きいですが、個々の工種は複雑なものではないため高度な技術提案までは不要と考えられる。		簡易提案を求めるにあたり発注者側が施工上の課題などを提示する必要があり、特別簡易型と比較すると事務負担が若干大きい。	企業の施工実績や技術者の実績、実施体制の評価が可能であり、事務負担が最も小さい

# 3. 複数施設の一括発注の支援

## (2) 工事発注手続きの支援

### 1) 発注方針の検討

#### ③【総合評価方式】評価値の算出方法

- 評価値の算出方法は「加算方式」と「除算方式」に大別されるが、価格と技術の評価バランスはいずれの方式でも配点設定により調性可能であるため、国交省や石川県で適用している「**除算方式**」を適用する。

	加算方式	除算方式
算定式	評価値 = 技術評価点 $\alpha$ + 価格評価点 $\beta$	評価値 = 技術評価点 $\div$ 入札価格 技術評価点 = 標準点100点 + 加算点( $\gamma$ )
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 評価バランスは、技術評価点(<math>\alpha</math>)と価格評価点(<math>\beta</math>)の配点を設定して調整</li> <li>➤ 価格評価点の算定式によっては、調査基準価格を下回る価格の入札を排除しないまま価格低減の動機のみ排除可能</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;">           価格評価点の算定式の例           <ul style="list-style-type: none"> <li>・満点(<math>\beta</math>) <math>\times</math> (1 - 入札価格 <math>\div</math> 予定価格)</li> <li>・満点(<math>\beta</math>) <math>\times</math> (最低価格 <math>\div</math> 入札価格)</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 評価バランスは、加算点(<math>\gamma</math>)の配点を設定して調整</li> <li>➤ 入札価格が低いほど評価値が高得点化するため価格競争が激化し易い</li> <li>➤ 加算点に調査基準価格を上回る入札価格に加点する施工体制の評価を加えることで低入札を防止可能</li> </ul>
適用事例	東京都 都市再生機構	国土交通省、石川県
適否	不適	適

④【総合評価方式】評価項目の設定 ※詳細は入札に関する内容のため非公表とします。

# 4.不調不落対策の検討

## (1) 複数施設の一括発注における支援不調不落対策の適用

- 本事業（道路、上水道、下水道の復旧）における複数施設の一括発注を想定して、**本事業への適用可能な施工確保対策を整理するとともに、発注図書への明示の方針を整理した。**

復旧・復興事業の施工確保対策 (※)		シーズ調査で確認した参加阻害要因 (単体希望のAB等級企業)				複数施設の一括 発注における対応 (案)	
		①遠方から の大量の労 務確保	②適切な経 費計上	③柔軟な設 計変更	④宿舎の手 配		
入札参 加者、技 術者等 の確保	対策1. 発注ロットの拡大					採用	一括発注で対応
	対策2. 入札参加資格要件の緩和					採用	参加資格要件を検討
	対策3. 復興JV制度の活用【対象外】					-	県内元請は想定せず
	対策4. CM方式の活用					採用	CM業務で対応
	対策5. 一人の主任技術者による2以上の工事現場の管理					採用	該当可能性は低い が仕組みとしては反映
	対策6. 技術者及び現場代理人の配置緩和措置の適切な活用					採用	着手前、検査後の専任除外の緩和を反映

※一般的な復旧・復興事業の施工確保対策として有効的な方法

# 4.不調不落対策の検討

## (1) 複数施設の一括発注における支援不調不落対策の適用

復旧・復興事業の施工確保対策		シーズ調査で確認した参加阻害要因 (単体希望のAB等級企業)				複数施設の一括 発注における対応(案)	
		①遠方からの大量の労務確保	②適切な経費計上	③柔軟な設計変更	④宿舍の手配		
予定価格・工期の適切な設定	対策7. 最新の公共工事設計労務単価・資材単価の活用					採用	適切に反映
	対策8. 市場高騰期における労務費・資材費の見積活用による積算の実施	○				採用	変更で考慮する旨を発注図書に明示
	対策9. 宿舍設置に伴う費用の積み上げ計上				○	採用	建設or借上げか不透明なため変更対応とする旨を発注図書に明示
	対策10. 施工個所が点在する工事の 間接費の算定【対象外】			○		—	合併入札の場合は、エリア発注のため点在の確認ができない
	対策11. 復興係数による間接工事費補正【対応不可】			○		—	国交省で制定され次第適用
	対策12. 復興歩掛の活用【対応不可】					—	国交省で制定され次第適用
	対策13. 工期における余裕期間の設定					採用	発注図書に明示

# 4.不調不落対策の検討

## (1) 複数施設の一括発注における支援不調不落対策の適用

復旧・復興事業の施工確保対策		シーズ調査で確認した参加阻害要因 (単体希望のAB等級企業)				複数施設の一括 発注における対応 (案)	
		①遠方から の大量の労 務確保	②適切な経 費計上	③柔軟な設 計変更	④宿舍の手 配		
宿泊費、 価格高 騰等に伴 う契約変 更	対策14. 積算時から契約時までに単価 が変動した場合における最新単価に基づく 契約変更			○		採用	発注図書に明示
	対策15. 宿泊費等に係る間接費の設計 変更			○	○	採用	宿泊費や長距離通勤 費用を精算を発注図 書に明示
	対策16. 建設資材の遠隔地からの調達、 供給先引渡しに伴う設計変更	○		○		採用	変更する旨を発注図 書に明示
	対策17. 資材価格の高騰に伴う単品ス ライド条項に基づく契約額変更	○		○		採用	通常通り契約書に反 映
	対策18. 物価変動に伴うインフレスライド 条項に基づく契約額変更			○		採用	通常通り契約書に反 映
	対策19. 全体スライド条項に基づく契約 額変更			○		採用	通常通り契約書に反 映
	対策20. 適切な工期延長対応			○		採用	発注図書に明示

# 5. 支援の総括(他自治体への展開)

## 珠洲市の課題認識

**課題①: 復旧事業の優先順位の決定施設毎**  
(道路・下水・上水)の設計着手箇所がばらついており、優先順位を決めた設計・施工が事業の根柢まり防止のために重要

**課題②: 関係機関等との事業調整** 県道の復旧事業や埋設物管理者との調整が未了であり、速やかな協議・調整が必要

**課題③: 設計成果の調整**  
施設毎(道路・上水・下水)に実施している設計成果の不整合を解消し、効率的に工事を執行

**課題④: 復旧事業の担い手不足の解消**  
主要道路の復旧工事が令和8~9年度に最盛期を迎えるが、市内・県内企業の手持ち工事量が飽和し余力がない中、全国企業が参加意欲を持てる工事条件での案件形成が必要

## 改善の方向性(支援方針)

### 方針(1) CM業務発注の支援

①業務内容の設定②CM業務受注者へのシーズ調査③業務発注手続きの支援(発注方針の検討/発注関係図書(案)の作成)

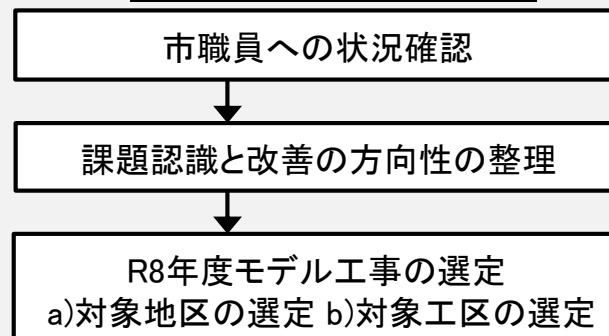
### 方針(2) 複数施設の一括発注の支援

①工事内容(発注ロット)の設定②施工者へのシーズ調査③工事発注手続きの支援(発注方針の検討)

### 方針(3) 不調不落対策の検討

①今後の工事発注で取り入れるべき不調不落対策メニューの提示

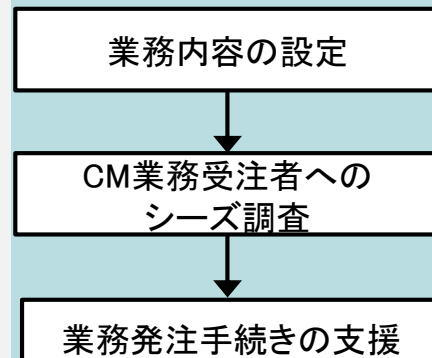
## 支援フロー



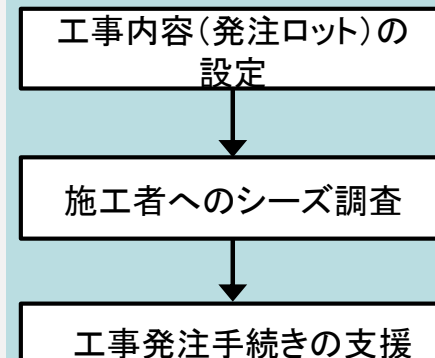
優先順位が高い施設(道路、上下水道復旧)が含まれる工区を検討対象(モデル工事)として選定



### CM業務発注の支援



### 複数施設の一括発注の支援



### 不調不落対策の検討

今後の工事発注で取り入れるべき不調不落対策メニューの提示

## 支援結果

○CM業務発注支援は、シーズ調査を踏まえて、事業スキームや業務ロットの組合せ、入札契約方式の選定、発注関係図書(案)の作成等を実施し、CM会社を選定

○複数施設の一括発注の支援は、シーズ調査を踏まえて、入札契約方式の選定(総合評価)、発注関係図書の作成等を実施し、工事発注に向けた準備・支援を実施

令和8年3月17日  
不動産・建設経済局建設業課

## 入札契約制度の改善を支援する事業を選定 ～地方公共団体における入札契約制度の改善推進の取組を支援～

多様な入札契約方式の導入、入札契約適正化の取組推進など、入札契約制度に課題を抱える地方公共団体の取組を支援する「入札契約改善推進事業」について、案件を選定し、今後支援を進めていくこととしました。

- 国土交通省では、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」において「多様な入札及び契約の方法」が位置づけられていることや、同法第22条において国等は発注関係事務を適切に実施することができる者の活用の促進等を行うよう努めなければならないとされていることを踏まえ、地方公共団体における入札契約制度の改善推進に向け、「入札契約改善推進事業」※1として支援を行っています。

※1 今回の募集概要は、下記 URL を参照ください（募集期間：1月15日～2月13日）。

[https://www.mlit.go.jp/report/press/tochi\\_fudousan\\_kensetsugyo13\\_hh\\_000001\\_00329.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/tochi_fudousan_kensetsugyo13_hh_000001_00329.html)

- 外部有識者※2の意見を踏まえ、以下のとおり、案件を選定しましたのでお知らせします。

※2 入札契約改善推進事業選定・推進委員会（令和8年3月9日開催） 外部有識者委員（敬称略）

小澤 一雅 政策研究大学院大学教授  
大森 文彦 弁護士・東洋大学名誉教授  
古阪 秀三 立命館大学 OIC 総合研究機構グローバル MOT 研究センター客員教授

- 支援案件については、今後は、国土交通省において別途選定・契約を行う支援事業者を地方公共団体に派遣し、外部有識者の助言も得ながら支援を進めてまいります。

### 1. 今回選定された支援案件

地方公共団体	支援対象事業
岡山県倉敷市	学校園における同種の営繕工事の発注方式改善
静岡県	営繕工事における新発注方式の導入

### 2. 今後の予定

3月下旬～4月下旬 支援事業者の公募  
5月下旬 支援事業者の選定  
6月上旬～令和9年3月 入札契約改善推進事業による支援の実施

#### <問合せ先>

不動産・建設経済局 建設業課 入札制度企画指導室 安達、早川  
代表：03-5253-8111（内線24726、24704）、直通：03-5253-8278